

豊後大野市スポーツ推進計画

(平成30年～39年度)

～スポーツで 笑顔あふれる ふんごおおの～

平成30年3月
豊後大野市教育委員会

はじめに

スポーツに対し「自ら行う」・「観戦する」・「支える」といった様々な形で関わりを持つことにより、「楽しみ」・「喜び」・「感動」を味わうことができます。

また、スポーツを生活の一部として取り入れることで、人生をより楽しく健康で生き生きしたものにできます。

このように、スポーツの特性を大切にしながら、全ての市民が何らかの形でスポーツに関われるようにしていくことが大切です。

さて、「豊後大野市スポーツ推進計画」は第１期の計画となります。内容として第１章では計画策定にあたっての趣旨を、第２章ではスポーツ団体やスポーツ施設の現状、スポーツイベント実施状況について掲載しています。

第３章では、これからのスポーツの振興として「生涯スポーツの推進」・「スポーツ施設の整備」・「競技スポーツの振興」について、それぞれ現状と課題を整理し、施策を立てるとともに目標値を設定しています。第４章では推進体制について掲載しています。

この基本計画を基に、市民の皆様をはじめスポーツ団体や関係機関と連携を図り、スポーツに親しむ機会の提供や体制の整備に努め、スポーツ参画人口の拡大、健康長寿社会の実現等、計画の実現に向けて取り組んでまいります。

終わりに、本計画の策定にあたりアンケート調査にご協力いただいた市民の皆様、策定にご尽力を賜りましたスポーツ推進計画策定委員会委員の皆様をはじめ、関係者の方々に心より感謝を申し上げます。

平成 30 年 3 月

豊後大野市教育委員会

教育長 下田 博

— 目 次 —

第1章 豊後大野市スポーツ推進計画策定にあたって

- 1. 計画の趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2. 計画の位置づけ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 3. 計画の期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

第2章 豊後大野市のスポーツの現状

- 1. 豊後大野市の人口について・・・・・・・・・・・・ 3
- 2. スポーツ団体の状況について・・・・・・・・・・・・ 4
- 3. スポーツ施設の状況について・・・・・・・・・・・・ 7
- 4. スポーツイベントの状況について・・・・・・・・ 12
- 5. アンケート調査概要について・・・・・・・・・・・・ 14

第3章 これからのスポーツの振興

- 1. スポーツ振興計画（体系図）・・・・・・・・・・・・ 17
- 2. 生涯スポーツの推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
- 3. スポーツ施設の整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
- 4. 競技スポーツの振興・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30

第4章 計画の実現に向けて

- 1. 計画の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35

資料編

- 1. アンケート調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
- 2. 豊後大野市スポーツ推進計画策定委員会委員名簿・・・・ 101
- 3. 豊後大野市スポーツ推進計画策定委員会設置要綱・・・・ 102

第1章 スポーツ推進計画策定にあたって

1. 計画の趣旨

平成23年6月、国のスポーツに関する基本理念等を規定した「スポーツ振興法」が50年ぶりに全面改正され、スポーツの現代的課題を踏まえ、国・地方公共団体の責務等を明らかにするとともに、スポーツに関する施策の基本となる事項を規定した「スポーツ基本法」が制定されました。

また、平成24年3月に「スポーツ基本法」に基づく「第1期スポーツ基本計画」、平成29年3月には、「第2期スポーツ基本計画」が策定されました。この基本計画を参酌して、その地方の実情に即した地方スポーツ推進計画を定めるよう努めることとされています。

本市では、平成27年1月に市民1,000人を対象に「スポーツに関するアンケート調査」（回収率36.7%）を実施し、その調査結果を踏まえ、スポーツに関係する有識者などから構成される豊後大野市スポーツ推進計画策定委員会を設置し、「豊後大野市スポーツ推進計画」を策定しました。

生活水準の向上や余暇時間の増加、さらには、2020年（平成32年）の「東京オリンピック・パラリンピック」や2019年（平成31年）の「ラグビー・ワールドカップ2019」と国内で国際的なスポーツイベントの開催が決定、大分市において試合が開催される中で、市民のスポーツに対する興味や関心が一層高まります。

市民誰もが各々のライフステージに応じて、スポーツを楽しみながら健康的な生活を送れることを目的とした、スポーツ推進基本計画です。

2. 計画の位置づけ

本計画は、平成23年6月制定のスポーツ基本法第10条に位置付けられている「地方スポーツ推進計画」です。国の「スポーツ基本計画」や「大分県スポーツ推進計画」及び「豊後大野市総合教育計画」との整合性を図り、スポーツ振興の方向性を示すものとして位置づけています。

3 計画の期間

本計画は、平成30年度を初年度とし、平成39年度を目標達成年度とする10年間を計画期間としています。今後、社会情勢やスポーツを取り巻く環境の変化に対応するために、概ね5年後に見直しを行うこととします。



第2章 スポーツの現状

1. 豊後大野市の人口について

本市の平成29年3月31日現在の総人口は37,215人であり、うち、男性は17,220人、女性は19,995人となっています。総人口に対する高齢者の割合（高齢化率）は41.3%であり4割を越えています。なお、世帯数は、16,346戸となっています。今後も引き続いて少子高齢化等の要因により人口の減少が予想されます。

◆町別人口

町 名	人口（人）	割合（％）
三重町	17,044	45.8
清川町	2,070	5.6
緒方町	5,154	13.8
朝地町	2,718	7.3
大野町	4,376	11.8
千歳町	2,170	5.8
犬飼町	3,683	9.9
合 計	37,215	—

◆年少人口

年 齢	人口（人）	割合（％）
0～14 歳以下	3,799	10.2

◆高齢者人口

年 齢	人口（人）	割合（％）
65 歳以上	15,371	41.3

◆5 歳階級別人口

年齢（歳）	人口（人）	割合（％）	年齢（歳）	人口（人）	割合（％）
0～ 5	1,325	3.6	56～ 60	2,494	6.7
6～10	1,343	3.6	61～ 65	3,034	8.2
11～15	1,404	3.8	66～ 70	3,623	9.7
16～20	1,526	4.1	71～ 75	2,437	6.5
21～25	1,273	3.4	76～ 80	2,680	7.2
26～30	1,255	3.4	81～ 85	2,717	7.3
31～35	1,548	4.2	86～ 90	2,080	5.6
36～40	1,822	4.9	91～ 95	863	2.3
41～45	1,918	5.2	96～100	238	0.6
46～50	1,723	4.6	101～105	29	0.1
51～55	1,880	5.1	106～107	3	0.0

資料：住民基本台帳 平成29年3月31日現在

2. スポーツ団体の状況について

本市には、地域で身近にスポーツの取り組みを進める組織として、総合型地域スポーツクラブが3団体（三重町、緒方町、朝地町）あり、市内の各町には、地区スポーツ振興会が設置されています。

また、27競技団体が存在し、スポーツの普及・競技力の向上が図られています。

① 総合型地域スポーツクラブについて

本市には、「みえスポーツクラブ」、「おがたいいききスポーツクラブネスト」、「朝地フレンドクラブ」の総合型地域スポーツクラブがあります。

スポーツを核とした豊かな地域コミュニティの創造を基本理念とし、地域の実情やニーズに沿った活動が行われています。

◆総合型地域スポーツクラブの状況

（H29. 3. 31 現在）

ク ラ ブ 名	設立年月日	会員数	対象人口	割合
みえスポーツクラブ	H15. 3. 28	382 人	17, 044 人	2. 24%
おがたいいきき スポーツクラブネスト	H16. 3. 28	232 人	5, 154 人	4. 50%
朝地フレンドクラブ	H25. 2. 23	229 人	2, 718 人	8. 43%
合 計	—	843 人	24, 916 人	3. 38%

◆スポーツ・レクリエーション実施種目（平成29年度）

ク ラ ブ 名	種 目 名			
みえスポーツクラブ	貯 金 運 動	3 B 体 操	フ ッ ト サ ル	硬 式 テ ニ ス
	ソフトテニス	エアロダンス	—	—
	—	—	—	—
おがたいいきき スポーツクラブネスト	ウォーキング	ヨ ガ	陸 上 競 技	剣 道
	野 球	バレーボール	ソフトテニス	卓 球
	空 手	—	—	—
朝地フレンドクラブ	ウォーキング	ラ ン ニ ング	ヨ ガ	剣 道
	バドミントン	卓 球	登 山	ラ ジ オ 体 操
	バレーボール	アーチェリー	—	—

② 地区スポーツ振興会について

スポーツ振興会が市内の各町に設置されています。

各種スポーツ大会の開催やチャレンジデーの取り組みなど地区スポーツ振興会の活動がスポーツの振興に重要な役割を担っています。

③ 競技団体について

市体育協会に加盟している団体は、27競技あります。県民体育大会に出場するなど、競技力の向上を目指して活動をしています。

水泳、陸上競技、テニス、バスケットボール、卓球、軟式野球、バドミントン、弓道、ラグビーフットボール、自転車、ソフトテニス、柔道、剣道、山岳、サッカー、ソフトボール、バレーボール、ボウリング、スキー、ゲートボール、ゴルフ、カヌー、なぎなた、グラウンドゴルフ、綱引、馬術、太極拳

(H29.3.31 現在)



▲県民体育大会ソフトボール競技

④ 市スポーツ少年団について

平成29年度の単位団数は、43団体（団員数803人）です。全国大会に出場するなど競技力の向上を目指し活動しています。団活動が心身の健全育成に寄与しています。

◆市スポーツ少年団種目別団数・団員数の推移

(H29. 9. 30 現在)

種 目	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	団数 (団体)	団員数 (人)	団数 (団体)	団員数 (人)	団数 (団体)	団員数 (人)
野 球 (軟 式)	9	161	9	173	9	155
野 球 (硬 式)	1	25	1	29	1	29
サ ッ カ ー	3	77	3	85	3	77
バ レ ー ボ ー ル	7	110	7	98	7	89
ソ フ ト テ ニ ス	3	67	3	74	3	83
陸 上 競 技	2	62	2	47	2	49
卓 球	2	18	2	17	2	16
剣 道	7	61	7	58	7	49
柔 道	1	17	1	32	1	32
空 手	1	17	1	32	1	32
乗 馬	1	13	1	12	1	12
ト ラ ン ポ リ ン	1	40	1	40	1	28
バ ド ミ ン ト ン	1	38	1	31	1	22
ミ ニ バ ス ケ ッ ト	1	26	1	26	1	37
テ コ ン ド ー	1	12	1	9	1	8
バ ト ン ト ワ リ ン グ	—	—	—	—	1	7
※ ネ ス ト	1	108	1	113	1	85
合 計	42	852	42	876	43	803

※ネスト「おがたいきいきスポーツクラブネスト」

◆おがたいきいきスポーツクラブネスト種目別団員数の内訳

(単位：人)

種 目	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
野球 (軟式)	14	18	13
バレーボール	42	45	24
ソフトテニス	7	9	5
陸 上 競 技	20	22	23
剣 道	12	5	9
空 手	7	4	0
卓 球	6	10	11
合 計	108	113	85

3. スポーツ施設の状況について

本市全てのスポーツ施設は、建設から 20 年以上経過しており、老朽化が著しい施設については改修等を行い施設の管理・運営を行っています。

◆社会体育施設一覧

(H29. 3. 31 現在)

施 設 名	建設年度	経過年数	運営形態
三 重 総 合 グ ラ ウ ン ド 三 重 野 球 場	昭和 32 年	60 年	直営
三 重 総 合 グ ラ ウ ン ド 三 重 陸 上 競 技 場	昭和 32 年	60 年	直営
サン・スポーツランドみえ多目的グラウンド	平成 4 年	25 年	直営
サン・スポーツランドみえテニスコート	平成 4 年	25 年	直営
三 重 体 育 館	昭和 54 年	38 年	直営
三 重 柔 道 場	平成元年	28 年	直営
大 原 総 合 体 育 館	平成 8 年	21 年	指定管理
清川総合グラウンド多目的グラウンド	昭和 58 年	34 年	直営
緒方総合運動公園多目的グラウンド	平成 3 年	26 年	直営
緒 方 総 合 運 動 公 園 野 球 場	平成 3 年	26 年	直営
緒 方 総 合 運 動 公 園 テ ニ ス コ ー ト	平成 3 年	26 年	直営
緒 方 総 合 運 動 公 園 ゲ ー ト ボ ー ル 場	平成 3 年	26 年	直営
緒方松山グラウンド多目的グラウンド	—	—	直営
緒方米山グラウンド多目的グラウンド	—	—	直営
緒方南部グラウンド多目的グラウンド	—	—	直営
朝 地 グ ラ ウ ン ド 多 目 的 グ ラ ウ ン ド	昭和 60 年	32 年	直営
朝 地 体 育 館	昭和 46 年	46 年	直営
大野総合運動公園多目的グラウンド	平成 4 年	25 年	直営
大 野 総 合 運 動 公 園 野 球 場	平成 4 年	25 年	直営
大 野 総 合 運 動 公 園 テ ニ ス コ ー ト	平成 4 年	25 年	直営
大 野 総 合 運 動 公 園 ゲ ー ト ボ ー ル 場	平成 4 年	25 年	直営
千歳総合運動公園多目的グラウンド	平成 4 年	25 年	直営
千 歳 総 合 運 動 公 園 野 球 場	平成 4 年	25 年	直営
千 歳 テ ニ ス コ ー ト	昭和 54 年	38 年	直営
千 歳 ゲ ー ト ボ ー ル 場	平成 7 年	22 年	直営
犬 飼 総 合 グ ラ ウ ン ド	昭和 55 年	37 年	直営
犬飼総合グラウンド犬飼ゲートボール場	昭和 55 年	37 年	直営
犬 飼 体 育 館	昭和 55 年	37 年	直営

※平成 18 年 4 月 1 日より大原総合体育館は、市スポーツ振興協会が指定管理

◆町別スポーツ施設数

(H29. 3. 31 現在)

(単位：箇所)

施 設 名	三重町	清川町	緒方町	朝地町	大野町	千歳町	犬飼町	計
陸 上 競 技 場	1	—	—	—	—	—	—	1
多 目 的 グ ラ ウ ン ド	1	1	4	1	1	1	1	10
野 球 場	1	—	1	—	1	1	—	4
テ ニ ス コ ー ト	1	—	1	—	1	1	—	4
ゲ ー ト ボ ー ル 場	—	—	1	—	1	1	1	4
体 育 館	2	—	—	1	—	—	1	4
柔 道 場	1	—	—	—	—	—	—	1
温 水 プ ー ル	1	—	—	—	—	—	—	1
トレーニングルーム	1	—	—	—	—	—	—	1
計	9	1	7	2	4	4	3	30

※多目的グラウンドは、各町に設置。

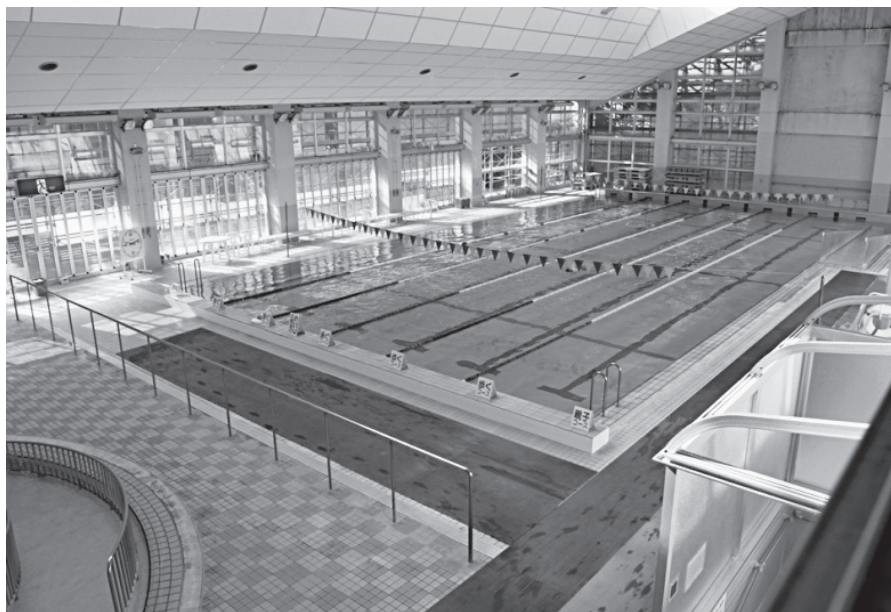
※温水プール・トレーニングルームは、大原総合体育館内に設置。



▲三重総合グラウンド三重陸上競技場



▲千歳総合運動公園野球場



▲大原総合体育館温水プール



▲大原総合体育館トレーニングルーム

◆使用貸借契約施設

(H29. 3. 31 現在)

施 設 名	契約年度	契 約 先
犬飼テニスコート	平成26年度	犬飼町ソフトテニス部 (スポーツ少年団)
三重弓道場	平成27年度	市弓道クラブ
三重馬術場	平成27年度	市馬術協会
緒方米山体育館	平成27年度	上緒方振興協議会
緒方体育館(武道場)	平成28年度	緒方少年剣士会



◆スポーツ施設別利用者数

(単位：人)

施 設 名	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
三 重 総 合 グ ラ ウ ン ド 三 重 野 球 場	9,717	7,250	11,254	8,644
三 重 総 合 グ ラ ウ ン ド 三 重 陸 上 競 技 場	14,764	10,888	19,898	19,361
サン・スポーツランドみえ多目的グラウンド	9,175	8,095	11,075	10,965
サン・スポーツランドみえテニスコート	64,020	34,082	55,895	51,840
三 重 体 育 館	19,043	14,631	22,686	20,648
三 重 柔 道 場	5,170	6,198	5,207	7,012
大原総合体育館(メイン・サブアリーナ)	77,796	73,034	76,519	72,751
大 原 総 合 体 育 館 (温 水 プ ー ル)	39,112	40,252	42,217	41,327
大原総合体育館(トレーニングルーム)	10,499	10,653	12,588	13,059
清川総合グラウンド多目的グラウンド	4,281	4,413	7,056	7,747
緒方総合運動公園多目的グラウンド	4,776	8,083	11,641	12,268
緒 方 総 合 運 動 公 園 野 球 場	5,567	3,281	5,999	5,962
緒 方 総 合 運 動 公 園 テ ニ ス コ ー ト	3,055	6,916	9,425	10,799
緒方松山グラウンド多目的グラウンド	5,057	8,518	7,286	6,032
緒方米山グラウンド多目的グラウンド	1,704	15	1,351	782
緒方南部グラウンド多目的グラウンド	121	132	0	0
朝 地 グ ラ ウ ン ド 多 目 的 グ ラ ウ ン ド	9,739	6,680	10,584	13,103
朝 地 体 育 館	6,303	1,499	6,191	6,255
大野総合運動公園多目的グラウンド	15,020	6,544	9,524	13,552
大 野 総 合 運 動 公 園 野 球 場	5,694	4,393	6,714	6,325
大 野 総 合 運 動 公 園 テ ニ ス コ ー ト	834	1,193	1,760	2,423
千歳総合運動公園多目的グラウンド	28,422	8,555	13,118	15,646
千 歳 総 合 運 動 公 園 野 球 場	24,730	10,681	6,583	6,879
千 歳 テ ニ ス コ ー ト	510	310	425	588
犬 飼 総 合 グ ラ ウ ン ド	7,264	7,326	9,419	6,495
犬 飼 体 育 館	6,842	4,959	7,840	6,738
合 計	379,215	288,581	372,255	367,201

※平成 25 年度以降利用者増加施設

【大原総合体育館(トレーニングルーム)・清川総合グラウンド多目的グラウンド・緒方総合運動公園多目的グラウンド・緒方総合運動公園テニスコート・大野総合運動公園テニスコート】

※平成 28 年度年間利用者数 127,137 人

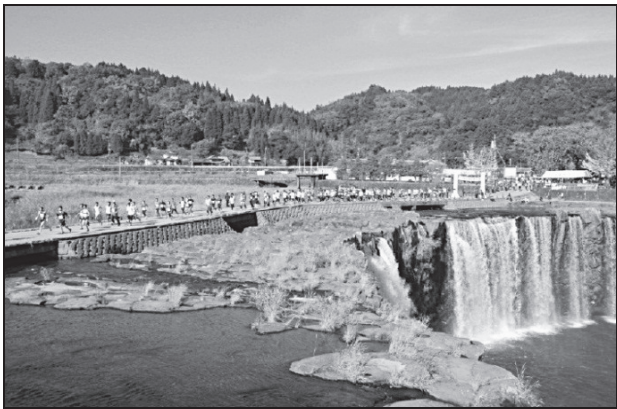
【大原総合体育館(メイン・サブアリーナ)・温水プール・トレーニングルーム】

4. スポーツイベントの状況について

本市各町において年間を通じて様々なスポーツイベントが開催されています。

◆平成28年実施イベント（市・体育協会・各地区スポーツ振興会主催）

月 日	イ ベ ン ト 名	開 催 場 所
1 月	豊後大野市少年少女駅伝競走大会	緒方総合運動公園周回コース
3 月	【三重町】三重町さくらロードレース大会 	三重町内
5 月	チャレンジデー2016 【三重町】 太極拳、スポーツ玉入れ大会等 【清川町】 ウォーキング・ミニバレーボール大会等 【緒方町】 ウォーキング・スポーツ玉入れ大会等 【朝地町】 ウォーキング・バブルサッカー等  【大野町】 ウォーキング・ゲートボール大会等 【千歳町】 ウォーキング・グラウンドゴルフ大会等 【犬飼町】 ウォーキング・卓球大会等	市内一円
5 月 ～6 月	県民すこやかスポーツ祭 ウォーキング グラウンドゴルフ スポーツ玉入れ ソフトバレーボール	三重町・朝地町内 犬飼総合グラウンド他 大原総合体育館 大原総合体育館
6 月 ～7 月	豊後大野市民体育大会	市内一円
7 月	豊後大野市小中学生水泳記録会	大原総合体育館温水プール

8月	【清川町】清川お盆親善野球大会	清川総合グラウンド多目的グラウンド
	【朝地町】朝地町近郊卓球大会	朝地中学校体育館
10月	【大野町】スポーツレクリエーション祭 (テニス大会等各種スポーツ大会)	大野総合運動公園 多目的グラウンド他
11月	豊後大野市駅伝競走大会	市内一円
		
	【緒方町】おがた五千石マラソン大会 	緒方町内 
	【犬飼町】犬飼町地区対抗グラウンド ゴルフ大会	犬飼総合グラウンド
12月	【三重町】三重町地区対抗駅伝競走大会	三重町内
	【千歳町】千歳ひょうたん健康マラソン大会 	千歳町内

5. アンケート調査概要について

■調査の目的

市民のスポーツに対するニーズを把握し、今後の取り組むべき施策を検討し推進計画を策定する資料とする。

■調査実施期間

平成27年1月～3月

■実施方法

郵送による配布・回収

■調査対象

市内に住所を有する20歳以上を対象に1,000人抽出

■回収状況

配布数	回答数	回収率
1,000部	367部	36.7%

■アンケート調査内容

- 健康・体力の状態に関すること。
- スポーツの実施状況に関すること。
- 総合型地域スポーツクラブ・地区スポーツ振興会に関すること。
- スポーツに関する情報・スポーツ施設に関すること。
- 健康状態や生活に関すること。
- 地域でのスポーツ活動に関すること。

■アンケート調査結果（回答者の状況）

◆町別状況

町名	割合
三重町	41.7%
清川町	8.7%
緒方町	13.4%
朝地町	8.5%
大野町	10.6%
千歳町	7.6%
犬飼町	9.5%

◆性別状況

性 別	割 合
男	47.4%
女	52.6%

◆年齢別状況

年 齢	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代
割 合	10.9%	17.7%	18.3%	17.7%	21.8%	13.6%

◆職業別状況

職 業	割 合	職 業	割 合
無 職	14.2%	卸 小 売 業	4.9%
専 業 主 婦	10.9%	製 造 業	4.4%
農 林 漁 業	10.6%	運 輸 通 信 業	2.7%
サ ー ビ ス 業	10.6%	学 生	0.3%
公 務 員	7.9%	無 回 答	1.0%
建 設 業	6.3%	そ の 他 の 業 種	26.2%



第3章 これからのスポーツの振興

1. スポーツ振興計画（体系図）

スポーツで 笑顔あふれる ぶんごおおの

施策項目	施策目標	基本施策
生涯スポーツの推進	誰もが各々の年代や関心、適性等に応じて日常的にスポーツに親しむ機会を充実します。 	（１）生涯スポーツを楽しめる環境づくり ①スポーツイベントの開催 ②チャレンジデーの取り組み ③健康寿命向上の取り組み ④障がい者スポーツ活動の推進 ⑤スポーツを通じた女性の活躍促進 （２）学校等における体育・スポーツ活動の充実 ①学校体育授業の充実 ②部活動の推進 ③食育の推進 ④学校施設の利活用 （３）スポーツ団体の組織強化 ①総合型地域スポーツクラブの育成 ②地区スポーツ振興会の活性化 ③スポーツ推進委員の活用 ④スポーツリーダーの育成 （４）スポーツ施設の利用促進 ①広報活動 ②スポーツツーリズムの推進
スポーツ施設の整備	施設の状態や利用実態、市民のニーズを踏まえ、計画的に改修や施設整備を行います。	（１）スポーツ施設の整備・充実 ①スポーツ施設の整備 ②スポーツ施設の充実 ③スポーツ事故の防止
競技スポーツの振興	組織的かつ計画的に選手を育成する体制の整備に努めます。	（１）関係機関や競技団体の活動支援と連携及び組織強化 ①県民体育大会及び県内一周大分合同駅伝競走大会への活動支援及び組織強化 （２）スポーツ顕彰制度と補助制度の充実 （３）スポーツ指導者の育成と確保 （４）スポーツ少年団活動の推進 ①育成支援 ②交流事業の実施 ③指導者の育成

2. 生涯スポーツの推進

＜現状と課題＞

- スポーツは、心身の健康と体力の維持・増進だけでなく、仲間とのコミュニケーションの促進や高齢者・障がい者の生きがいづくり、地域コミュニティの形成につながることが期待されています。
- アンケート調査結果によると、１年間に「週１日以上スポーツを実施した」と回答した割合は、４６．９％、「スポーツを全くしなかった」は、２４．３％となっています。性別では、１年間に「週１日以上スポーツを実施した」割合は「男性」が「女性」より１４．７％高くなっており、女性のスポーツ実施率向上を目指した取り組みが必要です。また、スポーツを実施する際の阻害要因は、「仕事（家事・育児）が多忙のため」が２６．２％、「機会（きっかけ）が無い」が１８．３％と多数を占めており、続いて「運動より他の事に興味がある」、「場所や施設が無い（遠い）」、「疲れるから」となっており阻害要因は様々です。しかしながら「時間ができれば」が３４．６％、「近くに施設があれば」１８．５％と続き、「職場や自宅で簡単な運動があれば」、「参加したいスポーツ教室があれば」との回答も多く、スポーツを身近に取り入れる環境の整備をはじめ、スポーツへの関わり方を提案する必要があります。
- スポーツを通じた人づくりやまちづくりのためには、地区スポーツ振興会の活性化を図ることが重要です。また、地域の枠を超えて、多世代、多種目、多志向でスポーツを楽しむことが出来る総合型地域スポーツクラブの育成と自立を図る必要があります。市民の多様化するスポーツニーズに対応するため、誰もが日常的にスポーツを楽しめるための環境整備を行う必要があります。スポーツに関する情報を広く提供し、実践と参加へつなげることが必要です。
- 本市のお達者年齢は、平成２４年（平成２２年～２６年平均）県内市町村の中で、男性が最下位、女性が１５位でしたが、平成２５年（平成２３年～２７年平均）は男性７位、女性１１位であり、ともに中位にランクしています。
大分県は、「健康寿命日本一」を目指し「料理の減塩を図る・野菜を多く摂取する・ウォーキングを行う」の３つを鍵として取り組みを進めています。お達者年齢・健康寿命ともに「健康で過ごせる期間」を示したものです。
また、本市では市民の塩分摂取量が県平均より著しく多くなっていることから減塩啓発に取り組んでいます。塩分の過度な摂取は、高血圧症などの生活習慣病を引き起こす原因となっています。食生活改善と運動により健康寿命を延ばす取り組みを進めていく必要があります。

- 少年期は、将来にわたってスポーツに親しむ習慣を形成する重要な時期ですが、本市では少子化が進む中で部活動の存続が危惧されています。地域において子供のスポーツ機会を確保することが重要となっています。
- 小学校５年生と中学校２年生を対象に実施した平成２８年度全国体力・運動能力調査結果によると、本市小学校５年生男女の体力合計点は全国平均値を上回っているものの大分県平均を下回っています。また、本市中学校２年生の体力合計点は男女ともに全国・大分県平均値を上回っています。小学校・中学校男女の運動能力は全国的にみて高いレベルであるといえます。

◆お達者年齢〈大分県福祉保健企画課算出データ〉

性別	年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年
		平成 20～24 年平均	平成 21～25 年平均	平成 22～26 年平均	平成 23～27 年平均
男 性 (順 位)		78.25 歳 (第 6 位)	77.92 歳 (第 8 位)	78.23 歳 (第 18 位)	78.64 歳 (第 7 位)
女 性 (順 位)		82.80 歳 (第 14 位)	82.70 歳 (第 15 位)	82.91 歳 (第 15 位)	83.56 歳 (第 11 位)

※お達者年齢（大分県データ）と健康寿命（厚生労働省データ）について

○指標と定義は、お達者年齢・健康寿命ともに共通です。

指標：日常生活動作が自立している期間の平均

定義：介護保険制度による要介護２以上に認定されない方を健康とみなす

○算出方法は、お達者年齢・健康寿命に相違があります。

【お達者年齢】

人口規模が少なく、国と同様の調査による「健康寿命」の算出は困難なため、類する指標として大分県が独自に毎年公表しています。

「平成１０年～平成１４年平均」を用い、以降５年平均により毎年公表しています。

【健康寿命】

厚生労働省が平成２２年・平成２５年データにより算出しています。

全国値と都道府県値を３年毎に公表しています。

◆生活習慣病（疾病別有病率）の状況

疾 病 名	県内順位	疾 病 名	県内順位
高 血 圧	第 3 位	人 工 透 析	第 4 位
脂 質 異 常 症	第 3 位	虚血性心疾患	第 5 位
糖 尿 病	第 4 位	脳 血 管 疾 患	第 9 位

（国民健康保険：平成 28 年 5 月診療分）

◆平成 27・28 年度全国体力・運動能力調査結果（単位：点）

区 分		男 子		女 子	
学年	年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
小学 5 年生	全 国	56.10	53.92	57.55	55.54
	大 分 県	55.52	56.17	56.56	57.82
	豊後大野市	53.49	54.07	54.08	57.25
中学 2 年生	全 国	43.39	42.13	50.83	49.56
	大 分 県	43.29	43.96	49.05	50.34
	豊後大野市	40.55	44.59	44.32	51.08

※調査対象 8 種目（80 点満点）の合計点で比較

（調査対象 8 種目）

握力（筋力）、上体起こし（筋持久力）、長座体前屈（柔軟性）、反復横とび（敏捷性）、20m シャトルラン（全身持久力）、50m 走（瞬発力）、立ち幅とび（瞬発力）、ソフトボール投げ（筋力）



施策目標

市民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む基盤として、誰もが各々の年代や関心、適性等に応じて日常的にスポーツに親しむ機会を充実します。

基本施策

(1) 生涯スポーツを楽しめる環境づくり

① スポーツイベントの開催

- 市民の健康増進を図るため、各年代においてスポーツに親しむ機会、身近に参加できる活動の場を提供します。スポーツ実施率の向上、スポーツ参画人口の増加を図ります。
- 総合型地域スポーツクラブや各地区スポーツ振興会と連携し、健康や体力づくりを目的としたスポーツイベントを開催します。
- アンケート調査結果によると、ウォーキングは各種スポーツの中でも行った回数が最も多くなっています。ウォーキング実施者を取り込み、各地域においてウォーキングコースを設定し、イベントの開催に取り組みます。
- スポーツ未実施者（スポーツ阻害要因の多数を占める仕事・家事・育児が多忙な方、機会が無い方）への働きかけを行い、誰もが気軽に楽しめる軽スポーツの普及等を関係機関とともに図ります。
- マラソン大会が年間3町において実施されています。大会内容の充実を図り参加者を増やす取り組みを行います。



▲スポーツ玉入れ大会（チャレンジデー）

◎平成 39 年度目標値

目 標 項 目	現 状 値 (平成 28 年度)	目 標 値 (平成 39 年度)
週 1 日以上のスーポーツ実施率	46.9%	65%
スーポーツを全く実施しなかつた者の割合	24.3%	0%
ウオーキングイベントの開催数	7 回	14 回
三重町さくらロードレース大会参加者数	273 人	450 人
おがた五千石マラソン大会参加者数	567 人	1,300 人
千歳ひょうたん健康マラソン大会参加者数	347 人	500 人

②チャレンジデーの取り組み

チャレンジデーは、15 分以上継続した運動を行った住民の参加率を他の自治体と競い合う住民総参加型スポーツイベントです。

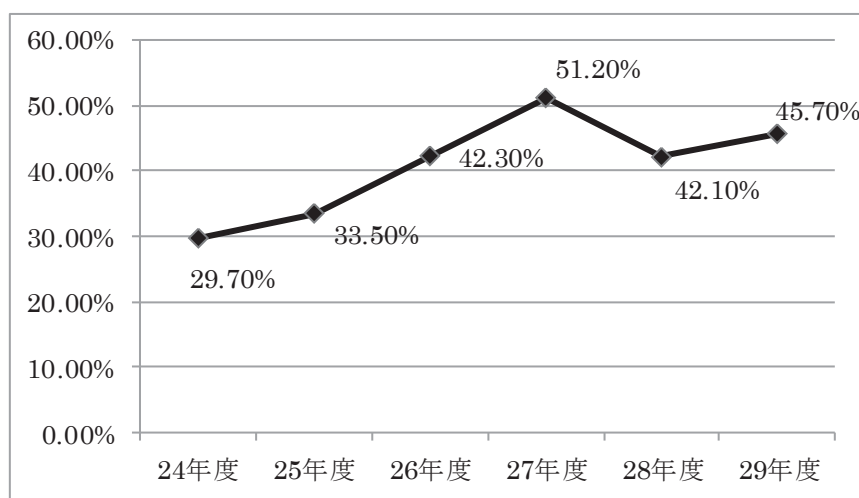
- 従来のスポーツイベントのように一部の限られた人たちが行うのではなく、市民総参加型スポーツイベントとして、市民が自宅や職場などにおいて、15 分間以上の運動を行うことにより、誰もが健康に暮らせることを目指し、運動習慣のきっかけづくりを目的として取り組みを行います。
- 市内の福祉施設等へ参加を推進し、高齢者や障がい者へ生涯スポーツの実現と運動のきっかけづくりを目的とし、健康意識の向上や健康増進を図ります。
- 県内プロスポーツ球団と市内小学校との交流会を実施します。県内プロスポーツ球団の選手やコーチを市内小学校に招き、児童との交流を通じて、プロスポーツ選手の技術力や運動能力を直接的に体験することで、スポーツに対して興味や関心を引き出せるような取り組みを進めます。
- チャレンジデーの全国共通イベントである「ロープ・ジャンプ・X（大縄跳び）」を市内全中学校における取り組みとして推進し、一体感の醸成や体力の向上を図ります。
- 高齢者の参加を促すため、自治会と連携し周知を行います。高齢者へ運動する機会を提供します。

○市内企業に参加の周知を行います。始業前のラジオ体操や休憩時間におけるリフレッシュのための運動など、習慣化に向けて取り組みます。



▲県内プロスポーツ選手による小学校訪問

◆チャレンジデー参加率の推移（平成24～29年度）



◎平成39年度目標値

目 標 項 目	現 状 値 (平成28年度)	目 標 値 (平成39年度)
チャレンジデー参加率	42.10%	60%



▲早朝ラジオ体操（チャレンジデー）

③健康寿命向上の取り組み

- 要介護状態となる原因疾患である「認知症」や「生活習慣病」予防に取り組めます。
- 高齢者を対象としたウォーキングや軽スポーツイベントを開催し、スポーツに親しむ機会を提供します。足腰の強化を図ることで骨粗鬆症（こつそしょうしょう）や転倒による骨折などを予防します。
- 高齢者が気軽に集まり楽しめるサロン等で、運動を取り入れた健康づくりや生きがいづくりにつながるよう関係機関と連携し取り組めます。
- 減塩や肥満予防に対して食事指導を行う保健師や栄養士と連携し、食生活の改善に取り組めます。

◎平成 35 年お達者年齢目標値

目 標 項 目	現 状 値 (平成 25 年)	目 標 値 (平成 35 年)
男 性 (順 位)	78.64 歳 (第 7 位)	(第 5 位以内)
女 性 (順 位)	83.56 歳 (第 11 位)	(第 5 位以内)

④障がい者スポーツ活動の推進

- 障がい者や障がい者団体などが行うスポーツ活動を支援し、スポーツ参加を促し、社会参加への促進に努めます。障がい者のスポーツ大会におけるボランティアの確保等について、関係機関と連携し支援を行います。
- 施設整備を行う際には、バリアフリー化等を行い、障がいのある方の利用に適した整備に努めます。

⑤スポーツを通じた女性の活躍促進

- 女性の幼少期から高齢期を通じ、ニーズや意欲に合ったスポーツ機会の提供に努め、軽スポーツイベントの開催等スポーツ実施率向上を目指します。
- 更衣室や授乳室を整備する等、利用しやすい環境づくりに努めます。

(2) 学校等における体育・スポーツ活動の充実

園児や児童、生徒が運動やスポーツに親しむ機会を充実します。

①学校体育授業の充実

- 運動の日常化・習慣化を図り、健康増進や体力向上に取り組みます。
- 大分県スポーツ交流事業を活用し、プロスポーツチームの選手・コーチが学校を訪問することで、スポーツの楽しさを伝える授業を行います。運動することの好きな児童生徒の割合を高めます。
- 体育施設や用具、遊具の点検を行い、安全管理の徹底を図ります。

②部活動の推進

- 心身の健全な成長を目的とする部活動を推進します。
- 部活動の充実と安全確保のため、地域のスポーツ指導者等を活用した指導協力体制の充実を図ります。

③食育の推進

- 体力向上のための食育を推進します。学校授業において食に関する正しい知識を培うため、学習機会の充実を図ります。

④学校施設の利活用

- 地域スポーツ・レクリエーションの拠点として学校施設を可能な限り開放するよう関係機関へ働きかけを行い、休日、夜間での有効利用を促進します。

(3) スポーツ団体の組織強化

スポーツ団体と連携を取りながら、地域の実情に応じた生涯スポーツ活動を推進します。

①総合型地域スポーツクラブの育成

- 地域で暮らす住民の生きがいづくりや健康水準の改善、コミュニティの形成及び活性化のため、育成支援に取り組みます。
- スポーツニーズの把握に努め、地域に根付いたクラブとして取り組みができるように支援を行います。

- 会員数を増やすことで安定した運営ができるように自立に向けた活動を推進します。

◎平成 39 年度目標値

目 標 項 目	現 状 値 (平成 28 年度)	目 標 値 (平成 39 年度)
総合型地域スポーツクラブ 会員数	843 人	1,000 人

②地区スポーツ振興会の活性化

- 市民の健康づくりや体力づくりを目的に誰もが身近に参加できるスポーツイベントを開催します。
- 各地区スポーツ振興会が相互に連携・協力し、イベント内容の充実を図り、市民のニーズに対応したイベント開催を目指します。

③スポーツ推進委員の活用

- スポーツ推進委員によるスポーツ・レクリエーション活動の推進、その指導による生涯スポーツの普及を図ります。
- スポーツ推進委員が実技指導や助言だけでなく、スポーツイベントの企画、立案、運営に携われるようにします。

④スポーツリーダーの育成

- 研修会や講習会を開催することにより、スポーツリーダーを育成します。
- スポーツ推進委員やスポーツ少年団指導者などの量的資質、技量的資質の向上のため、研修会を開催します。

(4) スポーツ施設の利用促進

①広報活動

- 市報やホームページなどを通じて、スポーツ施設の情報提供を行い、広く市内外から施設の利用を促進します。
- 誰もが手軽にスポーツ施設を利用できるように「体育施設予約システム」を導入しており、利便性の向上が図られていることから今後もシステム利用の促進を行います。
- スポーツに親しむ機会の提供のため、本市広報媒体を通じて市民へスポーツに関する情報やスポーツイベント情報を広く提供します。

◎平成 39 年度目標値

目 標 項 目	現 状 値 (平成 28 年度)	目 標 値 (平成 39 年度)
スポーツ施設の利用者数	367, 201 人	380, 000 人

②スポーツツーリズムの推進

- 各種競技に対応したスポーツ施設があり、スポーツを通じた観光の活性化を図るため、スポーツツーリズムを推進します。
- 各種競技大会や合宿が可能な施設を整備し、用具等の充実を図ります。
- 民間企業や関係団体と連携し、県内外の大学や高校等のスポーツ合宿や大会などを誘致し、スポーツイベントの開催による交流人口の増加を図るとともに地域経済への波及効果を図ります。
- 関係機関と連携してスポーツ施設や宿泊施設など情報提供を行います。

◎平成 39 年度目標値

目 標 項 目	現 状 値 (平成 28 年度)	目 標 値 (平成 39 年度)
スポーツ合宿者数	2, 136 人	3, 000 人
スポーツ合宿団体数	73 団体	100 団体



▲大学サッカーチームによる練習
(サン・スポーツランドみえ多目的グラウンド)

3. スポーツ施設の整備

＜現状と課題＞

- 本市全てのスポーツ施設は、建設から20年以上経過しており、老朽化による修繕や改修を必要とする施設が増加しています。利用者の安全面と改修工事費用等財政状況等を考慮し、老朽化施設の整備と施設の統廃合を含めた見直しを行う必要があります。
- スポーツ施設が、地域のスポーツ振興や市民の健康づくり、スポーツを通じたまちづくりの拠点として役割を果たすには、安全かつ快適にスポーツ活動を行えるよう施設を充実するとともに、市内外からのスポーツ施設利用を促進し、利用者の増加を図る必要があります。
- 健康志向の高まりから気軽にできるスポーツとしてウォーキングが注目されています、アンケート調査結果によると「1年間に行った回数の多いスポーツ」として、「ウォーキング」が最も多く選ばれています。
アンケート調査結果によると「改善・整備してほしい施設」として「ジョギングコース」と「トレーニングルーム」が多く挙げられています。ウォーキングやジョギングについては、グラウンドや公園のほか道路や歩道で行われています。
大原総合体育館内に設置されているトレーニングルームについては、専属のトレーナー（スタッフ）を配置しており、利用者数は平成25年度以降増加しています。
- スポーツ大会を開催するうえで駐車場の確保は大きな問題です。サン・スポーツランドみえ（テニスコート・多目的グラウンド）駐車場は駐車可能台数が少なく、大原総合体育館では剣道等の大規模な大会時には周辺駐車場を含め、不足している状況にあります。



▲改修中の大原総合体育館（玄関）

施 策 目 標

スポーツ施設の状態や利用実態、市民のニーズを踏まえ、計画的に改修や施設整備を行います。

基 本 施 策

(1) スポーツ施設の整備・充実

①スポーツ施設の整備

- 施設の延命化を図るために、計画的な修繕や改修を行う必要があることから、長期的な維持管理計画をたてます。また、施設の統廃合を含めた管理形態の見直しを検討します。
- 市民のニーズや実情に合わせた整備を行います。
- 施設利用者の利便性を図るため、駐車場の整備について検討を行います。

②スポーツ施設の充実

- 安全かつ楽しく運動が行えるように、ウォーキングやジョギングコースの設定・施設の充実を検討します。歩道整備や街路灯設置など必要性に応じて関係機関へ働きかけを行います。
- 基礎的な体力づくりから本格的な筋力づくりまで、幅広い市民を対象とするトレーニングの拠点として、運動器具の充実を図ります。
- 障がいのある方がスポーツに親しむことができるよう施設のバリアフリー化に取り組みます。
- スポーツツーリズムを推進するため、スポーツを通じたまちづくりの拠点として、利便性の向上や効率的な利用を図り、既存施設を活用しながら、大会や合宿のニーズに沿った施設の充実を図ります。

③スポーツ事故の防止

- 施設や用具の安全点検と整備を行います。
- スポーツ活動の安全指導と安全管理の徹底、安全意識の高揚を図ります。
- スポーツ施設での事故等の緊急時におけるマニュアルを作成します。
- 各スポーツ施設に設置しているAED（自動体外式除細動器）の定期点検を行います。

4. 競技スポーツの振興

<現状と課題>

○競技スポーツに打ち込む選手の姿は、市民に夢と感動を与えるなど、活力ある社会の形成に貢献しています。市体育協会には、現在27競技団体が加盟し、競技スポーツの普及と振興、競技力の向上に取り組んでいます。

しかしながら、本市の抱える問題である少子高齢化や若者の流出により、競技人口の減少や競技力の低下などに影響を与えていることは顕著であり、継続的な競技レベルを維持することが厳しくなっています。そのため、競技人口の拡大を図り、より一層の競技力向上を図る必要があります。

○県民体育大会では実業団チームを持つ自治体が上位を占める競技が多いことから、全体的な競技力向上を図る必要があります。

◆県民体育大会の成績

年 度	平成 26 年度 (第 67 回)	平成 27 年度 (第 68 回)	平成 28 年度 (第 69 回)	平成 29 年度 (第 70 回)
参加者数	497 人	492 人	492 人	507 人
総合順位	第 11 位	第 11 位	第 9 位	第 11 位

※第70回県民体育大会の上位成績

優 勝・・・綱引女子

準優勝・・・軟式野球

第3位・・・綱引総合、綱引混合
なぎなた



▲綱引き男子チーム

◆県内一周大分合同駅伝競走大会の成績

年 度	平成 25 年度 (第 56 回)	平成 26 年度 (第 57 回)	平成 27 年度 (第 58 回)	平成 28 年度 (第 59 回)	平成 29 年度 (第 60 回)
総合順位	第 5 位	第 7 位	第 8 位	第 6 位	第 6 位

施 策 目 標

組織的かつ計画的に選手を育成する体制の整備に努めます。

基 本 施 策

（１）関係機関や競技団体の活動支援と連携及び組織強化

○市体育協会や市スポーツ少年団などの関係機関や競技団体の活動を支援し、競技力向上に向けて連携を深めるとともに、一体となって組織強化を図ります。

① 県民体育大会及び県内一周大分合同駅伝競走大会への活動支援及び組織強化

○市体育協会及び競技団体と連携し、活動を支援します。

○各競技団体で大会を開催し、県民体育大会・県内一周大分合同駅伝競走大会に向けた組織強化に取り組みます。

○競技スポーツの向上を目指し、優秀な選手を地元に残すため、企業誘致を含め、関係機関と連携し企業等への働きかけに取り組みます。

◎平成 39 年度目標値

目 標 項 目	現 状 値 (平成 28 年度)	目 標 値 (平成 39 年度)
大分県民体育大会の総合成績	第 9 位	第 8 位以内
県内一周大分合同駅伝競走大会の成績	第 6 位	第 5 位以内

（２）スポーツ顕彰制度と補助制度の充実

○選手や指導者の競技意欲を喚起し、県代表として国体や全国大会等に出場する選手を多く輩出するため、スポーツ顕彰制度や補助制度の充実に努めます。

◎平成 39 年度目標値

目 標 項 目	現 状 値 (平成 28 年度)	目 標 値 (平成 39 年度)
全 国 大 会 に 出 場 し た 競 技 団 体 数 (選 手 数)	19 団 体 (102 人)	30 団 体 (150 人)
九 州 大 会 に 出 場 し た 競 技 団 体 数 (選 手 数)	9 団 体 (83 人)	15 団 体 (120 人)

(3) スポーツ指導者の養成と確保

- スポーツ生理学を取り入れたトレーニングの導入など、スポーツ指導者研修会を開催し、選手の健康管理と技術力の向上を図ります。
- 県体育協会や各種スポーツ団体が開催する研修会などへ関係者が参加できる体制づくりに取り組みます。
- 地域で活動できるスポーツ指導者等、人材の確保に努めます。



▲スポーツ少年団認定員講習会

(4) スポーツ少年団活動の推進

- スポーツ少年団活動を推進するとともに、その育成を支援します。また、指導者の育成に努めます。

①育成支援

- ケーブルテレビなどを通じて各単位団の活動状況を紹介し、団員加入率の増加を図ります。
- 少年団登録を推進し、新規加入団を増やします。
- スポーツ事故などの防止を図るため、スポーツ外傷や障がい防止の育成講習会などへの参加を啓発します。
- 優秀な成績を残した個人・団体や功績のあった指導者等に対して表彰を行います。

②交流事業の実施

○入団・卒団式やスポーツ交流大会等を実施し、単位団間の交流を深めます。

③指導者の育成

○指導者の育成と資質向上に努め、各種講習会や研修会への参加を啓発します。

◎平成 39 年度目標値

目 標 項 目	現 状 値 (平成 28 年度)	目 標 値 (平成 39 年度)
ス ポ ー ツ 少 年 団 加 入 率	49.9%	55%
ス ポ ー ツ 少 年 団 指 導 者 数	210 人	250 人
認 定 ス ポ ー ツ 指 導 者 数	134 人	180 人



▲スポーツ少年団交流（スポーツ玉入れ）大会

第4章 計画の実現に向けて

1. 計画の推進

(1) 推進体制

各種施策を総合的かつ効果的に進めるため、行政だけでなく市民や関係団体等がそれぞれ役割を果たしていくことが必要です。そのためには、市民（スポーツ推進委員等）・スポーツ団体・関係機関との連携を一層強化し、円滑な計画の推進に努めます。

○行政【事務局】

社会教育課
学校教育課
市民生活課
社会福祉課
高齢者福祉課
商工観光課
他関係課

連 携

○市民

市スポーツ推進委員等

○総合型地域スポーツクラブ

みえスポーツクラブ

おがたいいきスポーツクラブネスト

朝地フレンドクラブ

○市体育協会

○競技団体

○地区スポーツ振興会

○市スポーツ少年団

○教育機関

小学校

中学校

高等学校

専門学校等

○企業等

(2) 計画の評価

計画の進行状況については、施策の実施状況、数値目標の達成状況を把握し、5年後の35年度を目処に中間評価を行い施策・目標値の見直しを行います。

資料編

豊後大野市のスポーツに関するアンケート調査結果

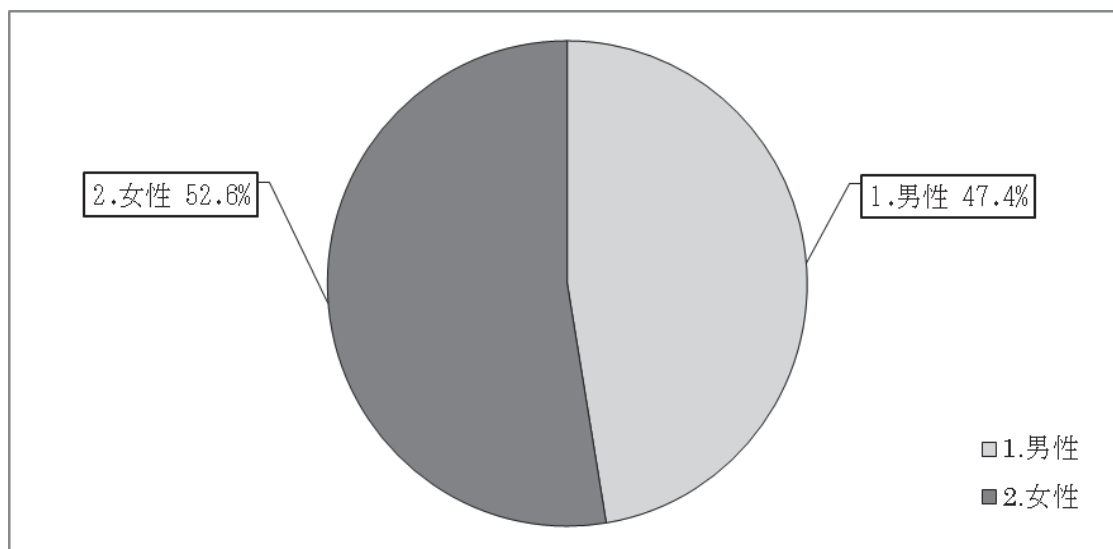
あなたのことについてお尋ねします。

性別・年齢

1.【回答者の性別】

回答者の性別は、「男性」が 47.4%、「女性」が 52.6%となっています。

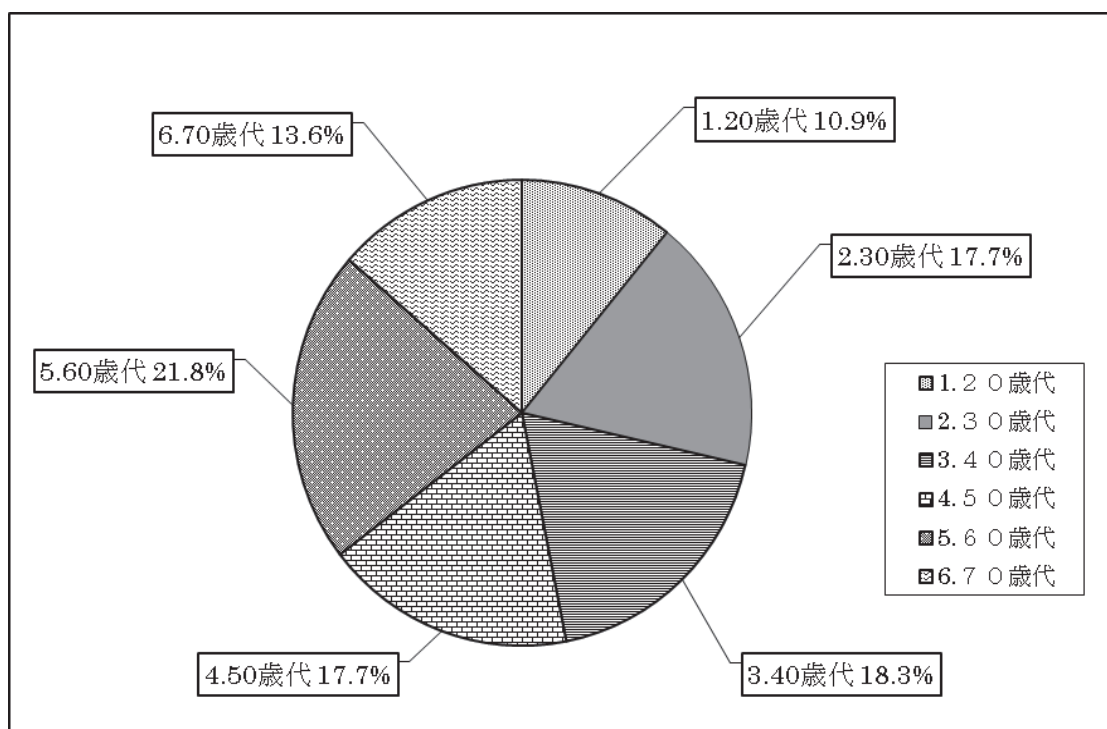
図 1【回答者の性別】



2.【回答者の年齢】

回答者の年齢は、「60 歳代」が 21.8%と最も多く、次いで「40 歳代」が 18.3%となっています。

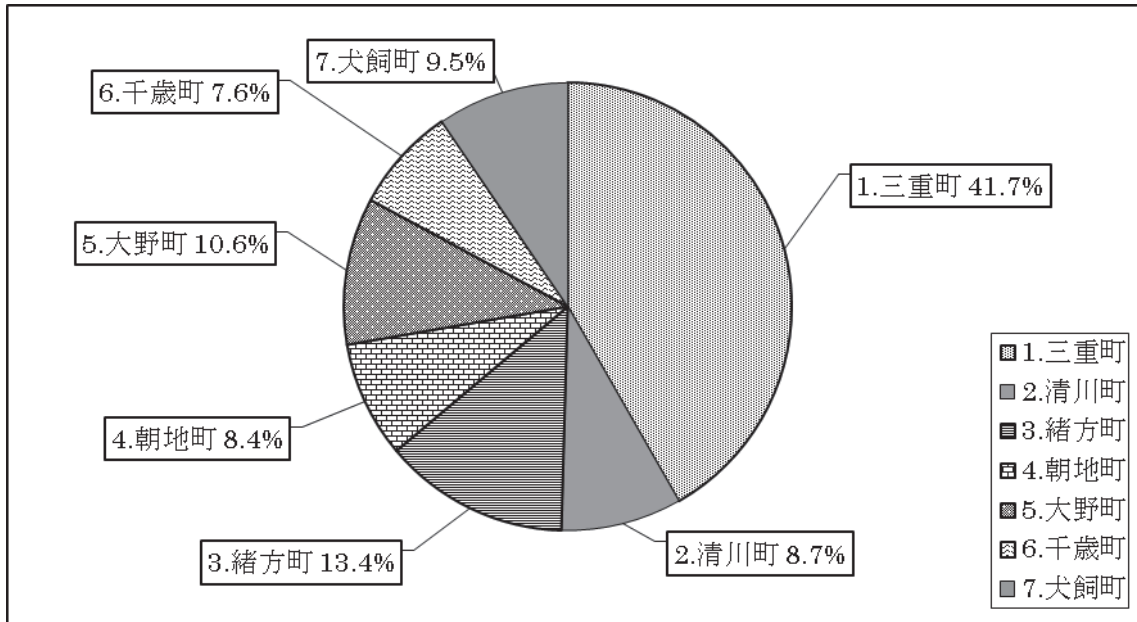
図 2【回答者の年齢】



3. 【回答者の居住地】

回答者の住んでいる町は、「三重町」が 41.7%で最も多く、次いで「緒方町」が 13.4%、「大野町」が 10.6%となっています。

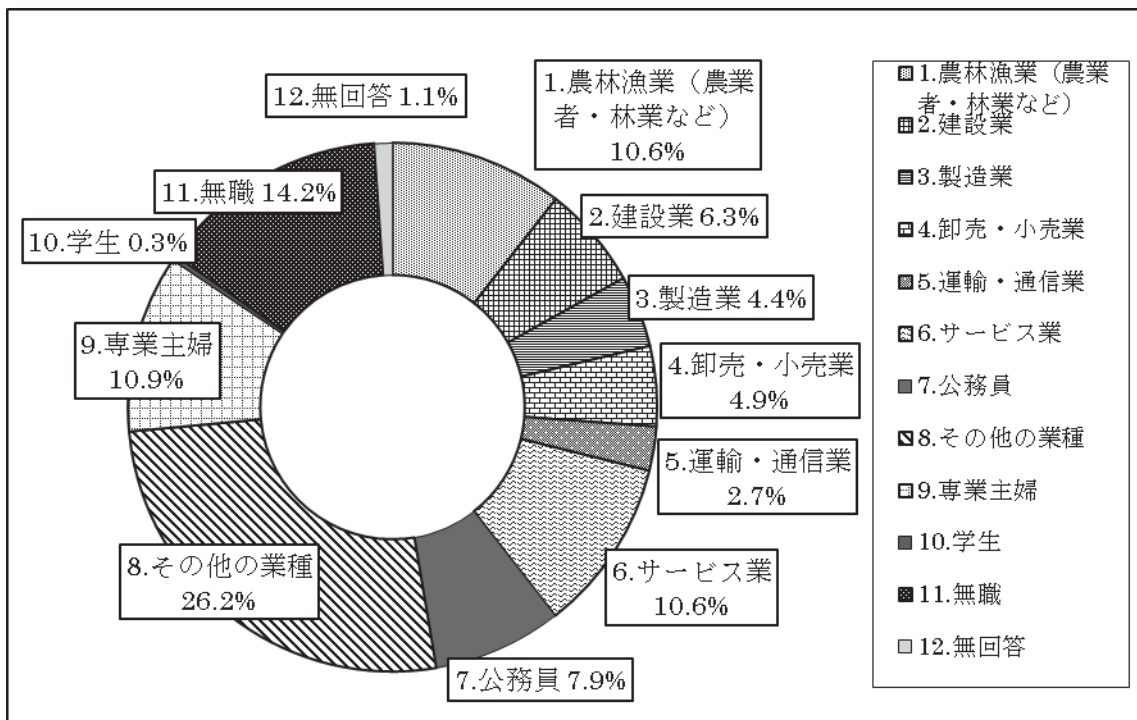
図 3【回答者の居住地】



4. 【回答者の職業】

回答者の職業は、「その他の職業」が 26.2%と最も多く、次いで「無職」が 14.2%、「専業主婦」が 10.9%となっています。

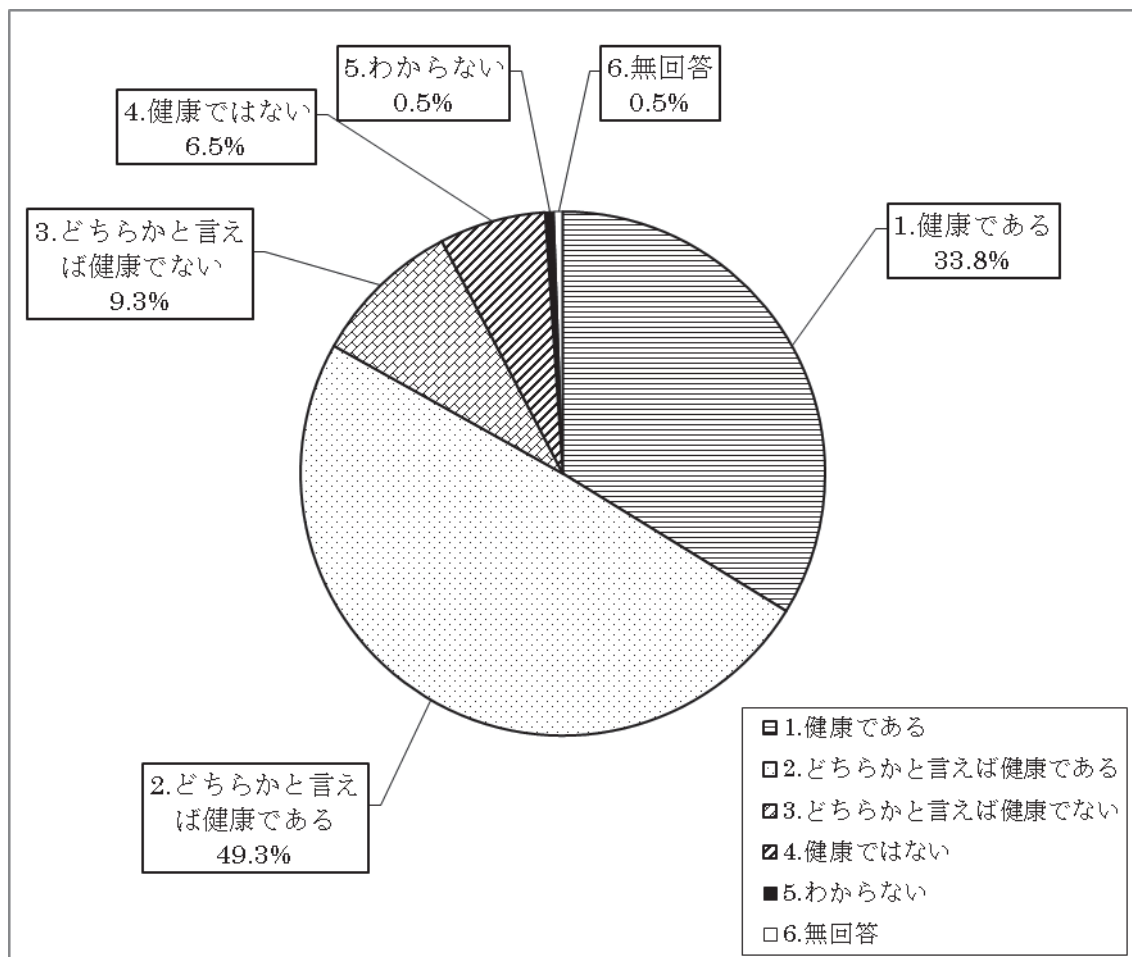
図 4【回答者の職業】



I. あなたの健康・体力に関して、お聞きします。

◇問 1: あなたは、現在、健康だと思いますか。(1 つ選択)

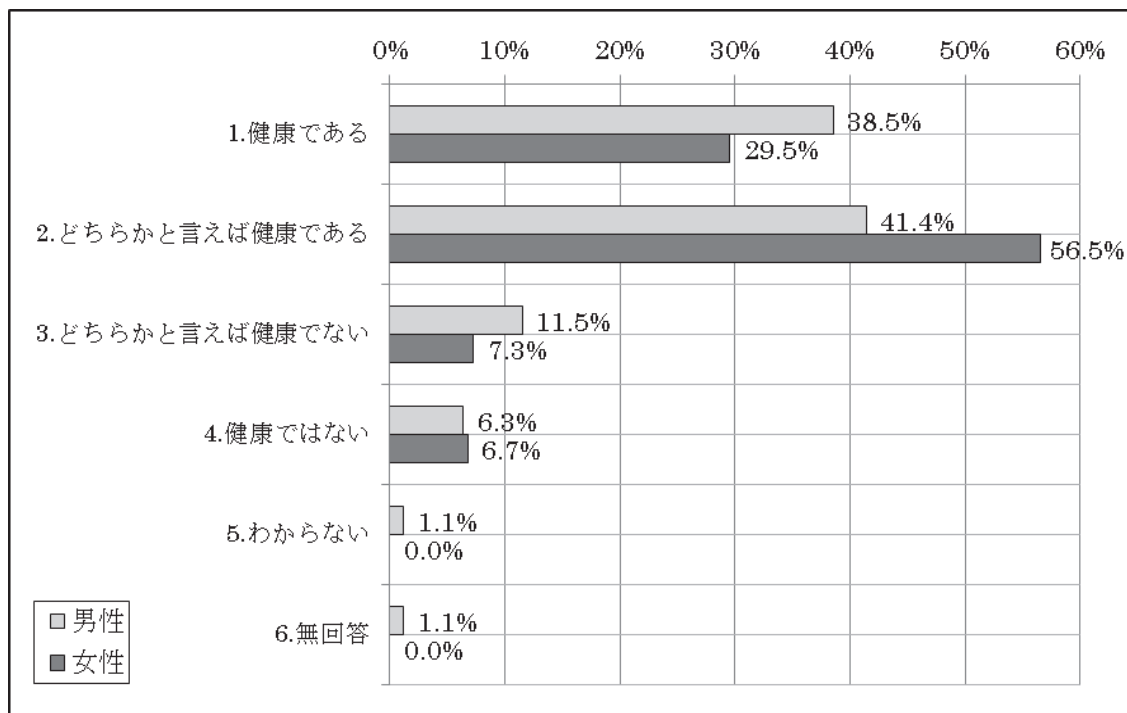
図 5【健康に関して】



【あなたは、現在、健康だと思いますか。】

「健康である」が 33.8%「どちらかと言えば健康である」は 49.3%であり、83.1%の方が概ね健康と回答しています。

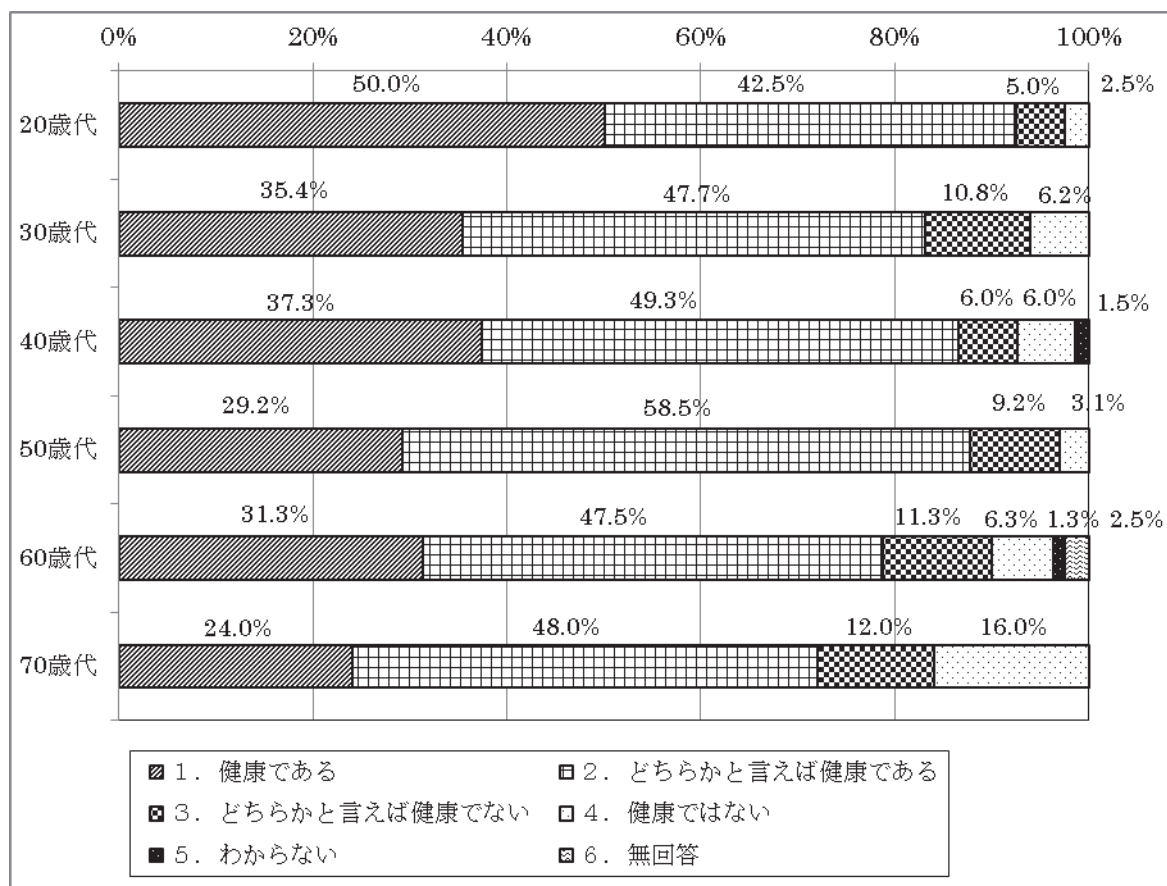
図 6【健康に関して(性別)】



【あなたは、現在、健康だと思いますか。(性別)】

性別では「健康である」「どちらかと言えば健康である」が「男性」79.9%、「女性」86.0%であり「女性」の割合が 6.1%高くなっています。

図 7【健康に関して(年代別)】



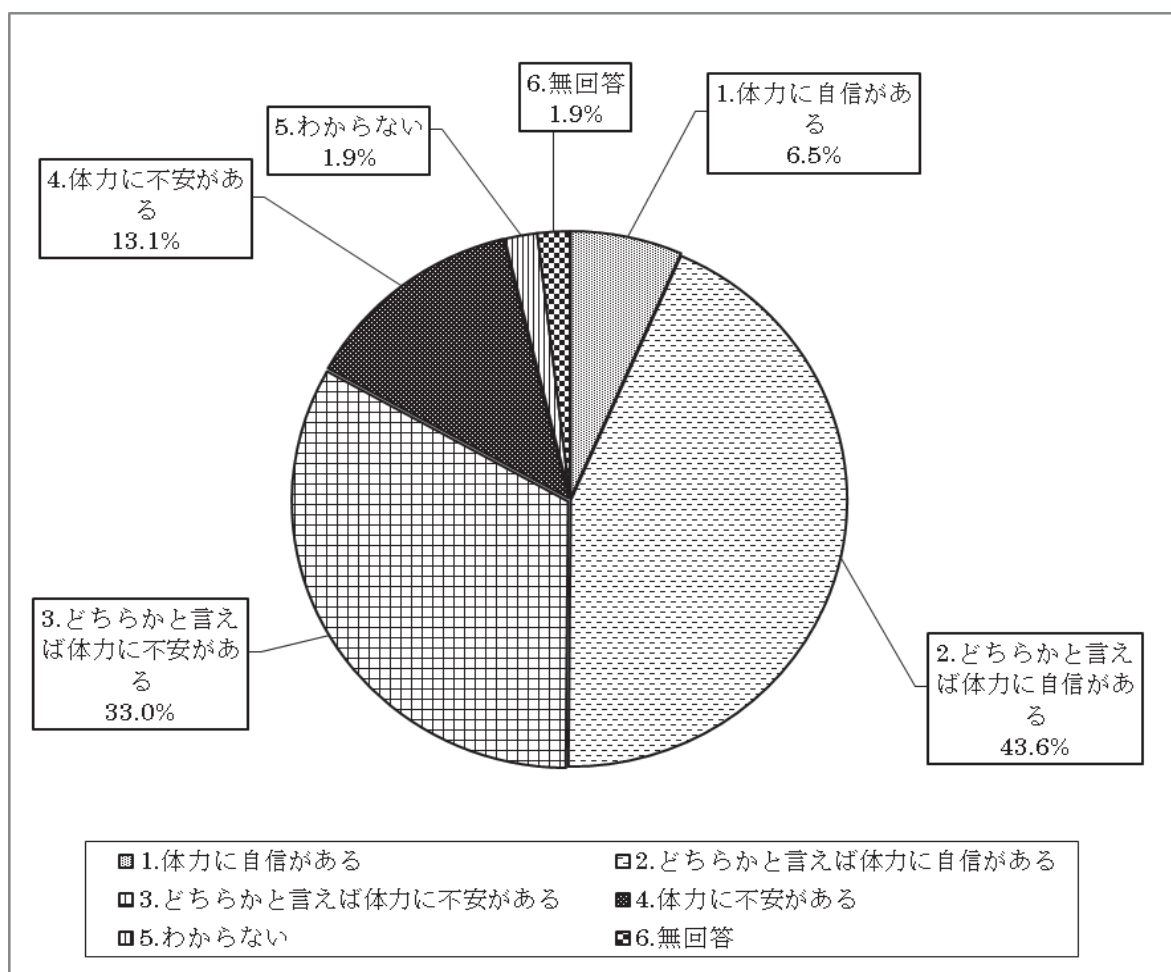
【あなたは、現在、健康だと思いますか。(年代別)】

年代別では、「健康である」「どちらかと言えば健康である」が「20 歳代」で 92.5%と最も多く、次いで「50 歳代」が 87.7%となっています。

「健康ではない」「どちらかと言えば健康でない」は「70 歳代」で 28.0%と最も多く、次いで「60 歳代」の 17.6%となっています。

◇問 2: あなたは、ご自分の体力についてどのように感じていますか。(1つ選択)

図 8【体力に関して】

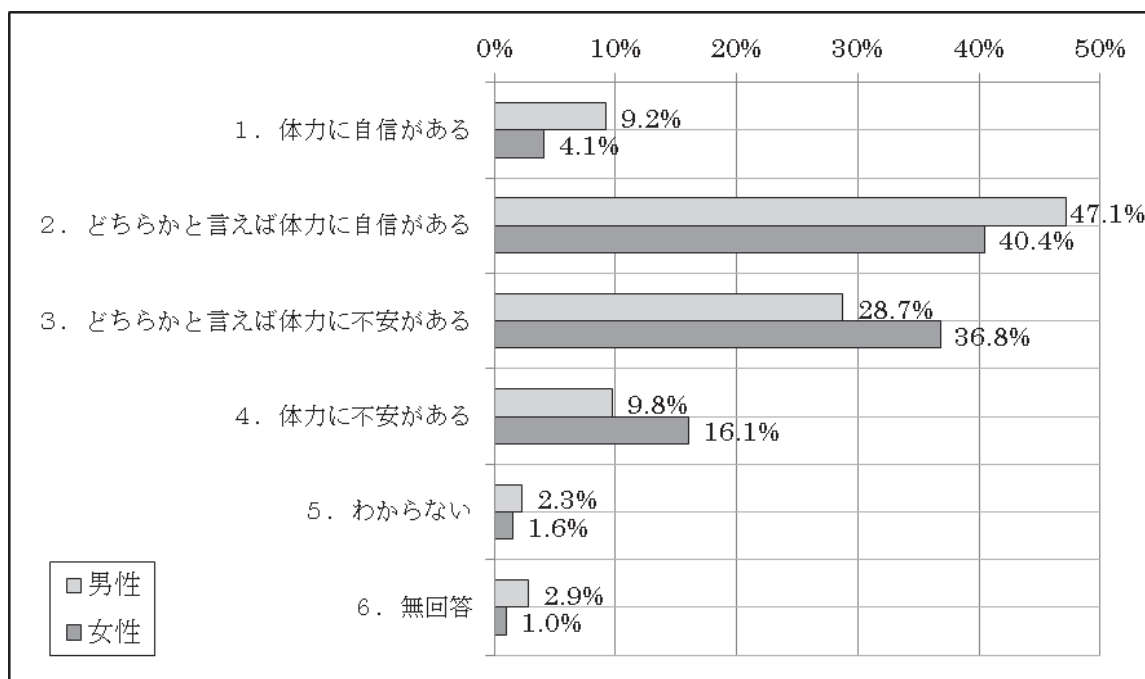


【あなたは、自分の体力についてどのように感じていますか。】

自分の体力について「自信がある」が 6.5%「どちらかと言えば自信がある」は 43.6% であり、50.1%の方が概ね体力に自信があると回答しています。

「不安がある」は 13.1%、「どちらかと言えば不安がある」は 33.0%となっています。

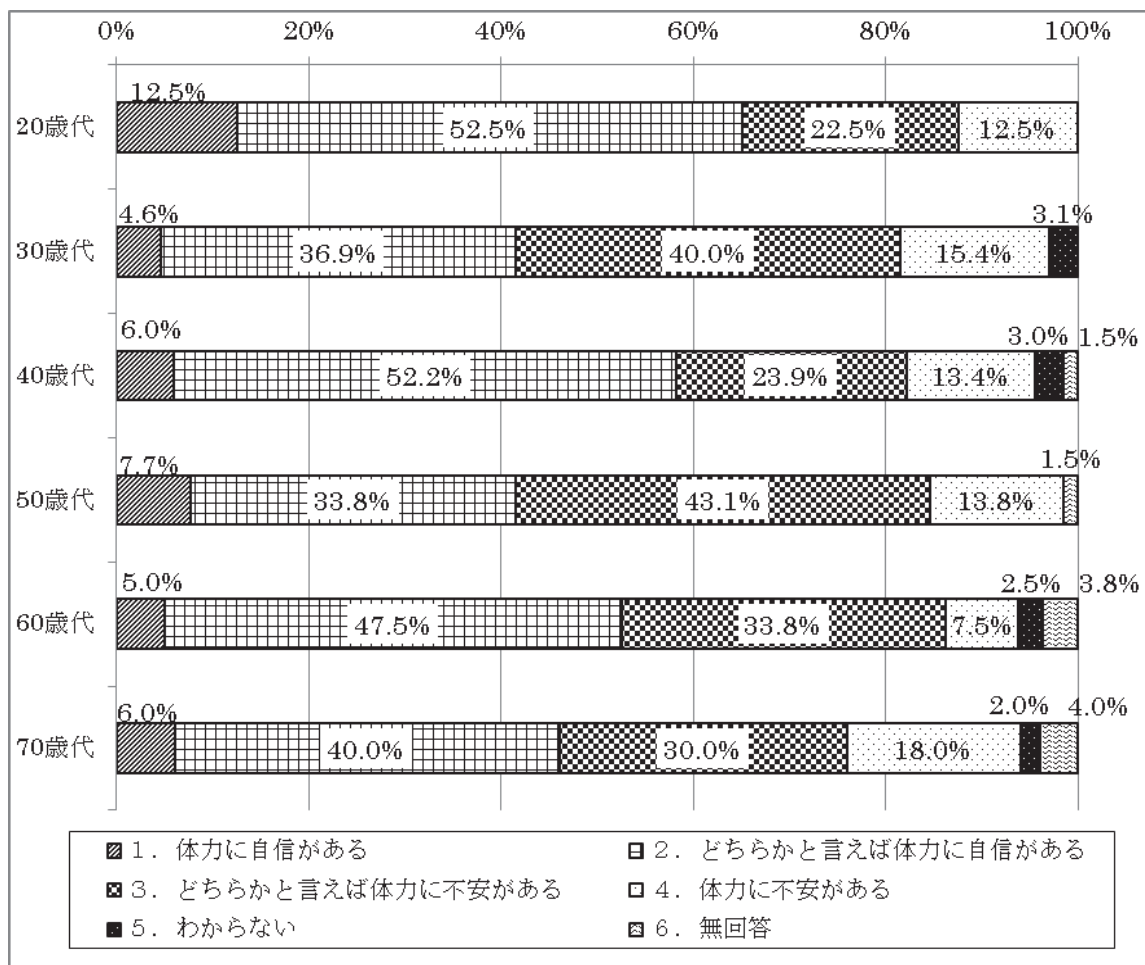
図 9【体力に関して(性別)】



【あなたは、自分の体力についてどのように感じていますか。(性別)】

性別では「自信がある」「どちらかと言えば自信がある」は「男性」が 56.3%、「女性」は 44.5%であり、「男性」が 11.8%多くなっています。「どちらかと言えば不安がある」「不安がある」は「男性」が 38.5%、「女性」は 52.9%であり、「女性」が 14.4%多くなっています。

図 10【体力に関して(年代別)】

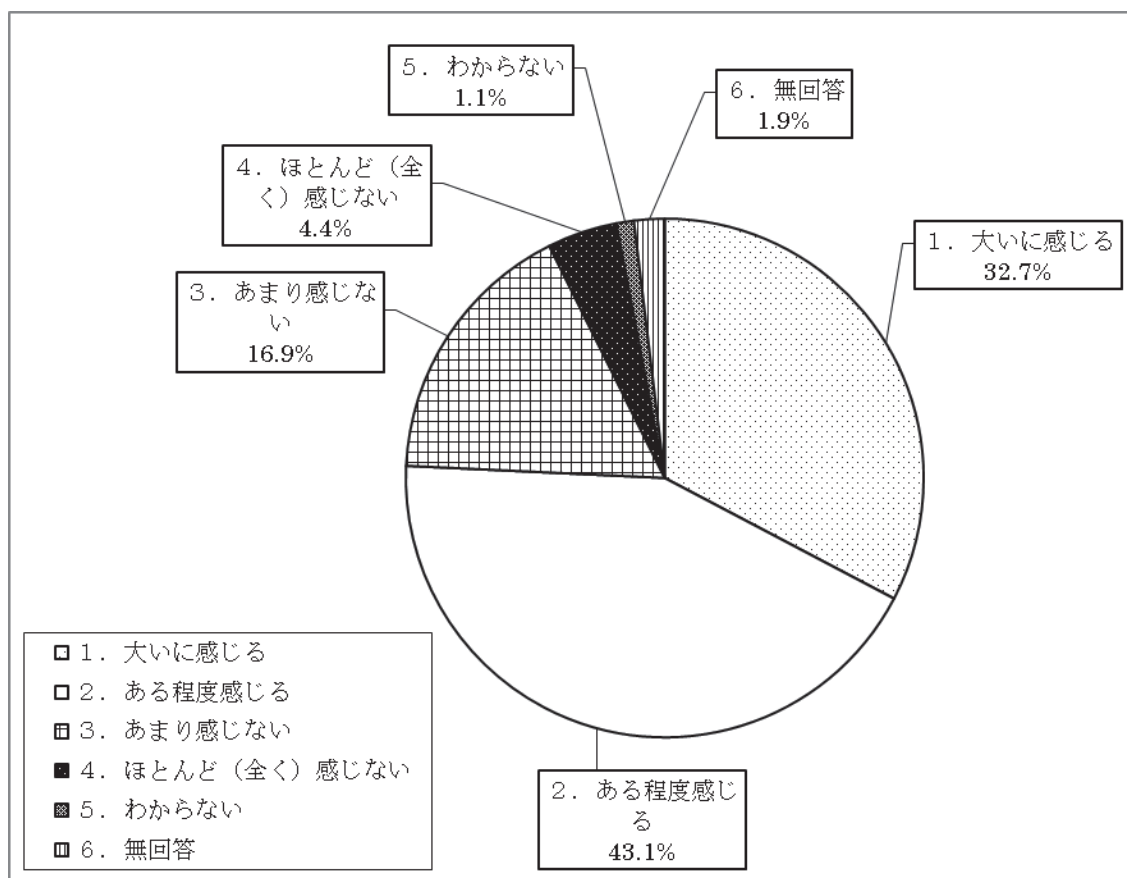


【あなたは、自分の体力についてどのように感じていますか。(年代別)】

年代別では、「体力に自信がある」「どちらかと言えば体力に自信がある」が「20 歳代」で 65.0%と最も多く、「どちらかと言えば体力に不安がある」「体力に不安がある」は、「50 歳代」が 56.9%と最も多くなっています。

◇問 3:あなたは、普段、運動不足を感じますか。(1 つ選択)

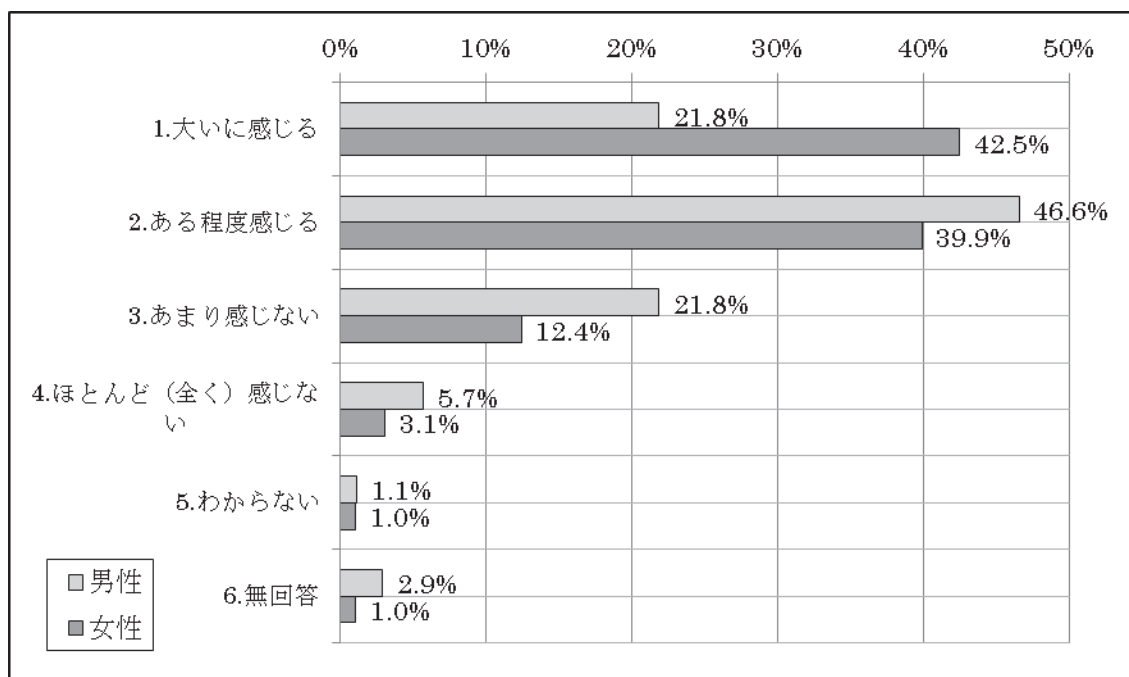
図 11【運動不足に関して】



【あなたは、普段、運動不足を感じますか。】

運動不足を「大いに感じる」「ある程度感じる」は 75.8%であり、「あまり感じない」「ほとんど（全く）感じない」が 21.3%となっています。

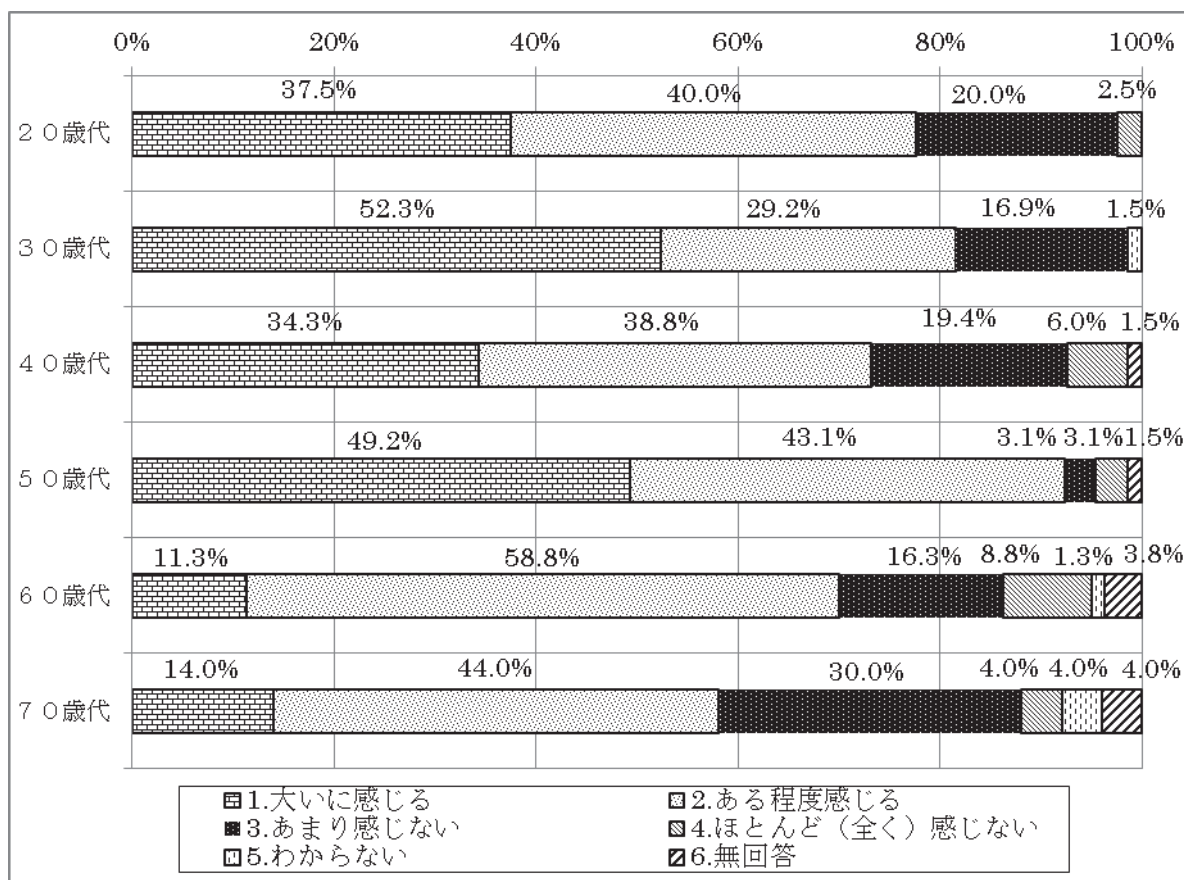
図 12【運動不足に関して(性別)】



【あなたは、普段、運動不足を感じますか。(性別)】

性別でみると、運動不足を「大いに感じる」「ある程度感じる」は、「女性」が 82.4%であり「男性」より 14.0%多くなっています。

図 13【運動不足に関して(年代別)】



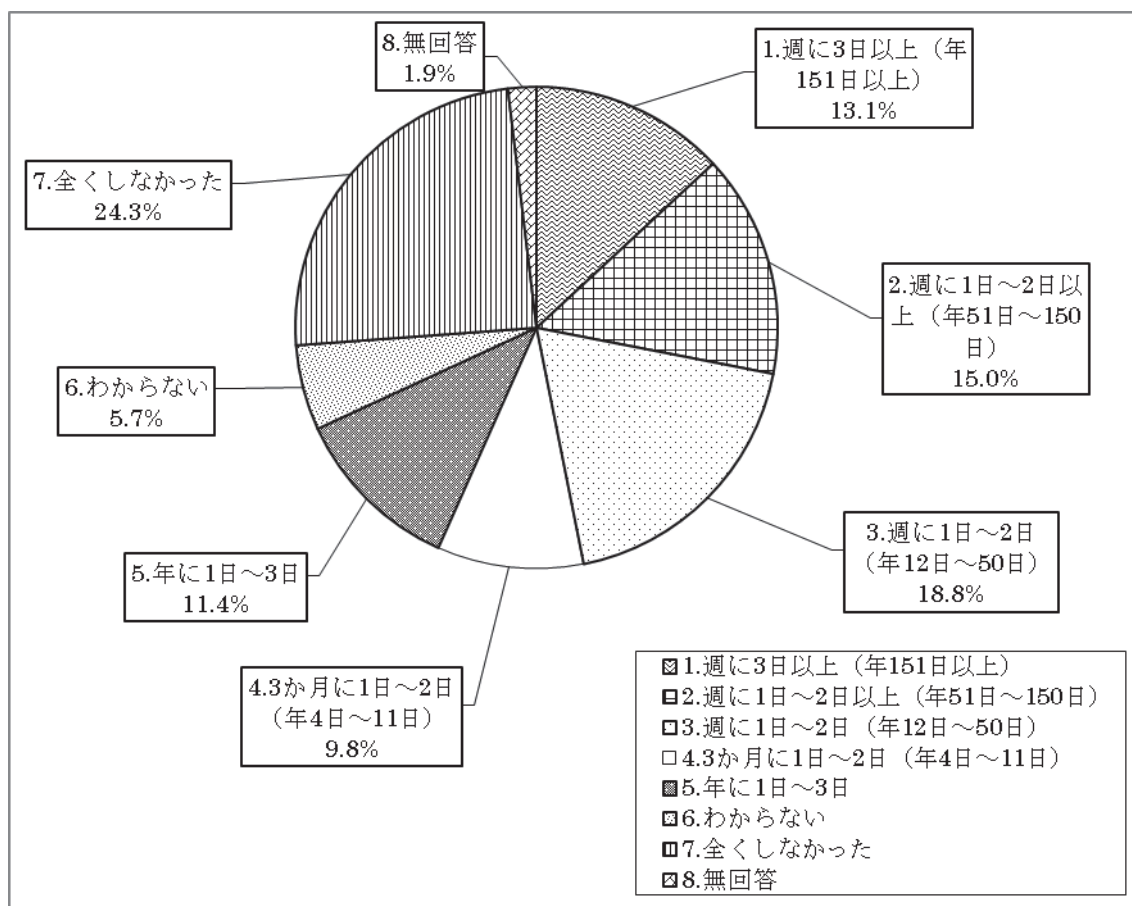
【あなたは、普段、運動不足を感じますか。(年代別)】

年代別では、運動不足を「大いに感じる」「ある程度感じる」が「50歳代」で 92.3%と最も多く、「大いに感じる」は「30歳代」で 52.3%と最も多くなっています。

Ⅱ.運動・スポーツの実施状況について、お聞きします。

◇問 4: あなたは、この 1 年間に「運動やスポーツ(1 日30分以上)」をどの程度やりましたか。(1つ選択)

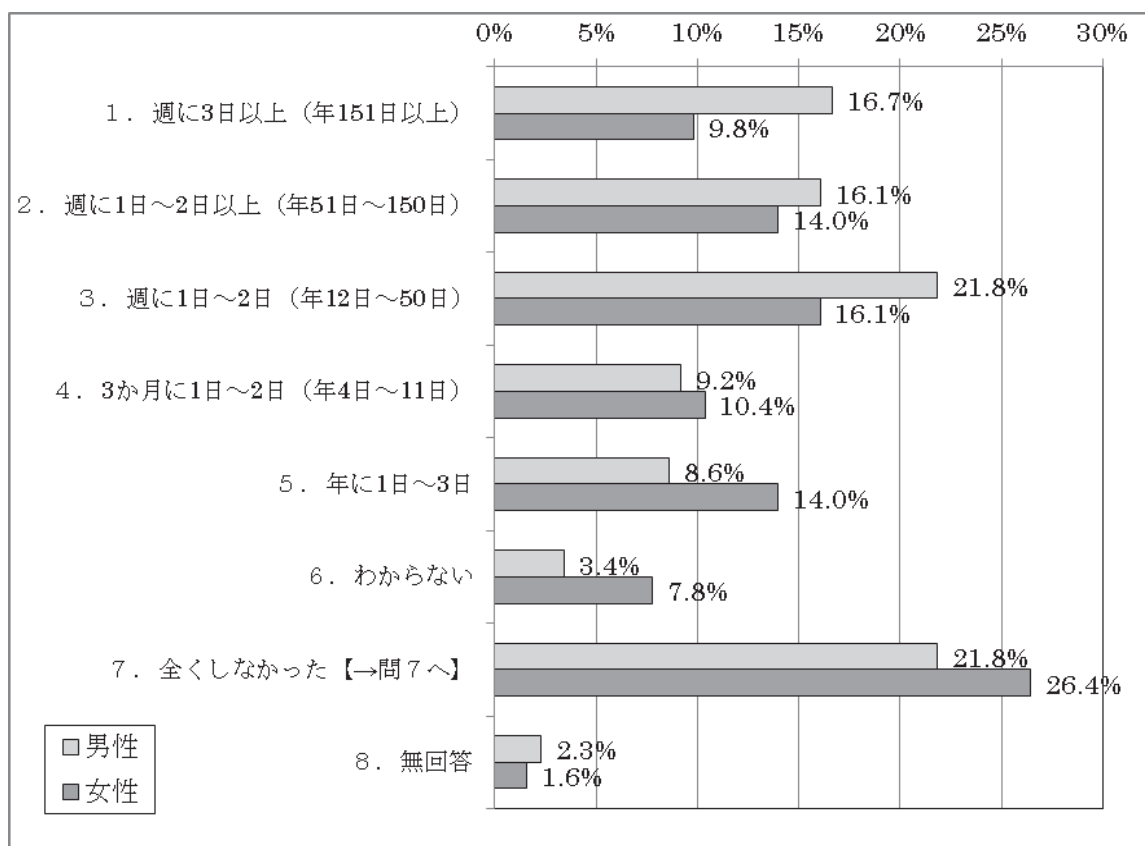
図 14【運動やスポーツの頻度】



【あなたは、この 1 年間に「運動やスポーツ(1 日30分以上)」をどの程度やりましたか。】

運動やスポーツを「全くしなかった」は 24.3%であり、最も多くなっています。「全くしなかった」「年に 1～3 日」「3 か月に 1 日～2 日」を合わせると 45.5%になります。逆に運動している方は「週に 1・2 日」が最も多く 18.8%、「週に 1～2 日以上」は 15.0%となっています。

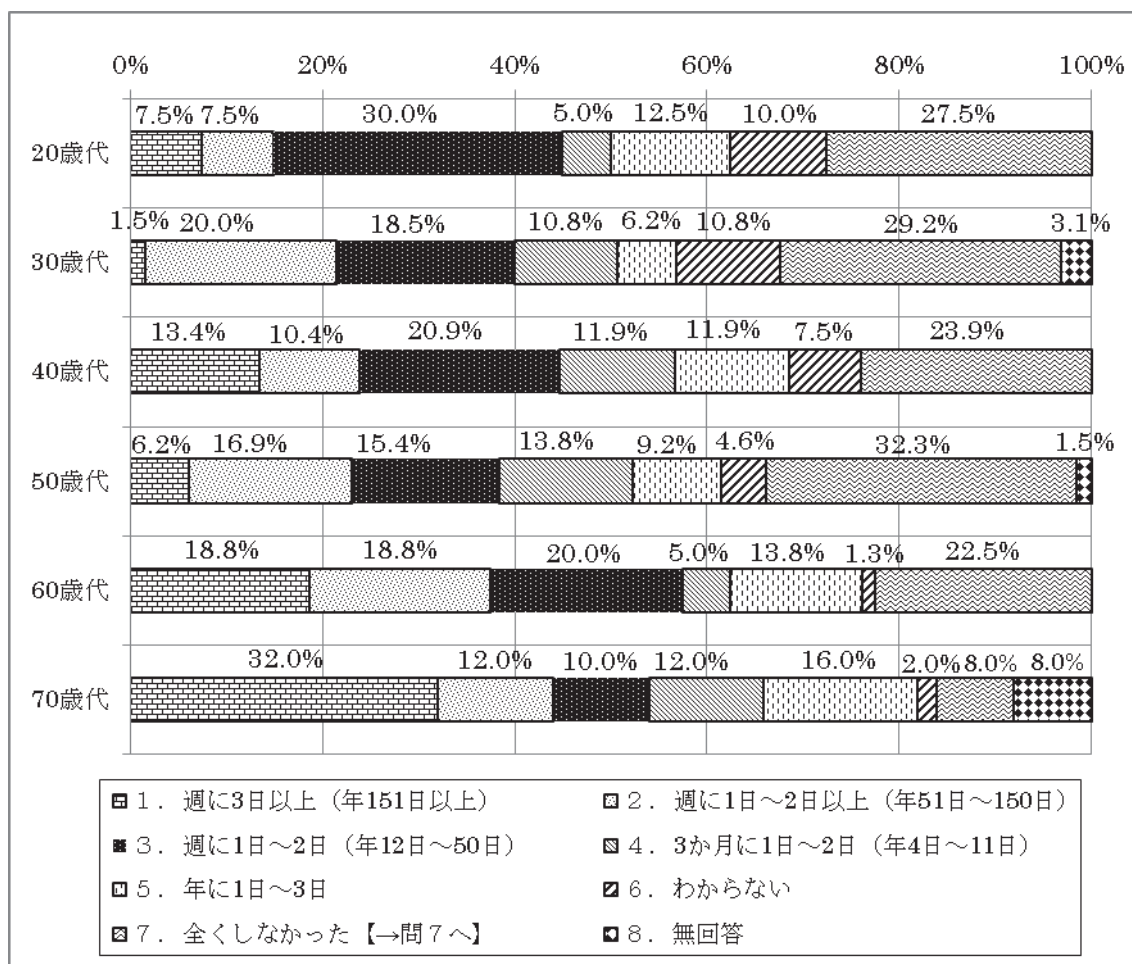
図 15【運動やスポーツの頻度(性別)】



【あなたは、この1年間に「運動やスポーツ(1日30分以上)」をどの程度やりましたか。(性別)】

性別でみると、週に1日以上運動・スポーツを実施した方の割合は、「男性」が54.6%、「女性」は39.9%であり「男性」が14.7%多くなっています。

図 16【運動やスポーツの頻度（年代別）】

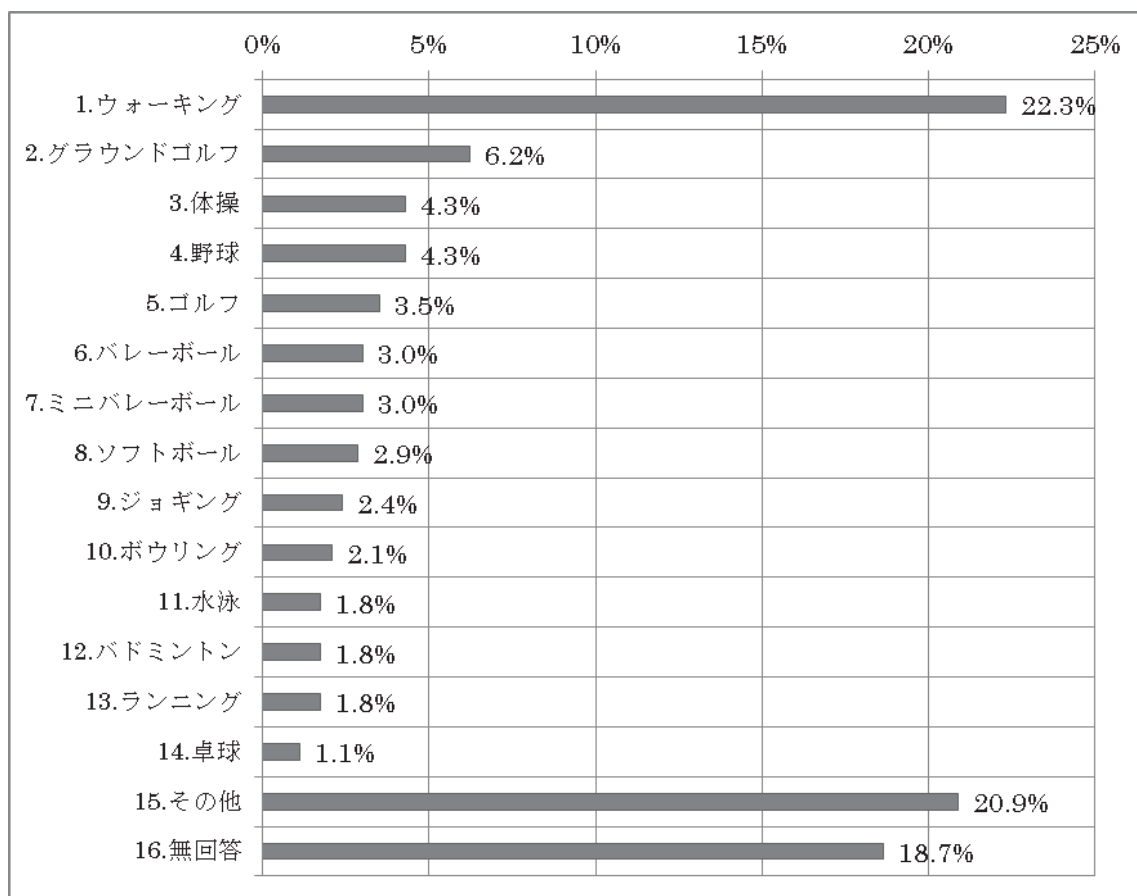


【あなたは、この1年間に「運動やスポーツ(1日30分以上)」をどの程度やりましたか。(年代別)】

年代別では、週に1日以上の運動・スポーツを実施した方の割合は、「60歳代」が57.6%で最も多く、「50歳代」が38.5%で最も低くなっています。

◇問 5： 問4で、この1年間に「運動をしたことがある」と答えた方は、どのような運動やスポーツを行いましたか。運動を行った回数が多い順に 6 つ以内で記入してください。

図 17【運動やスポーツの内容】

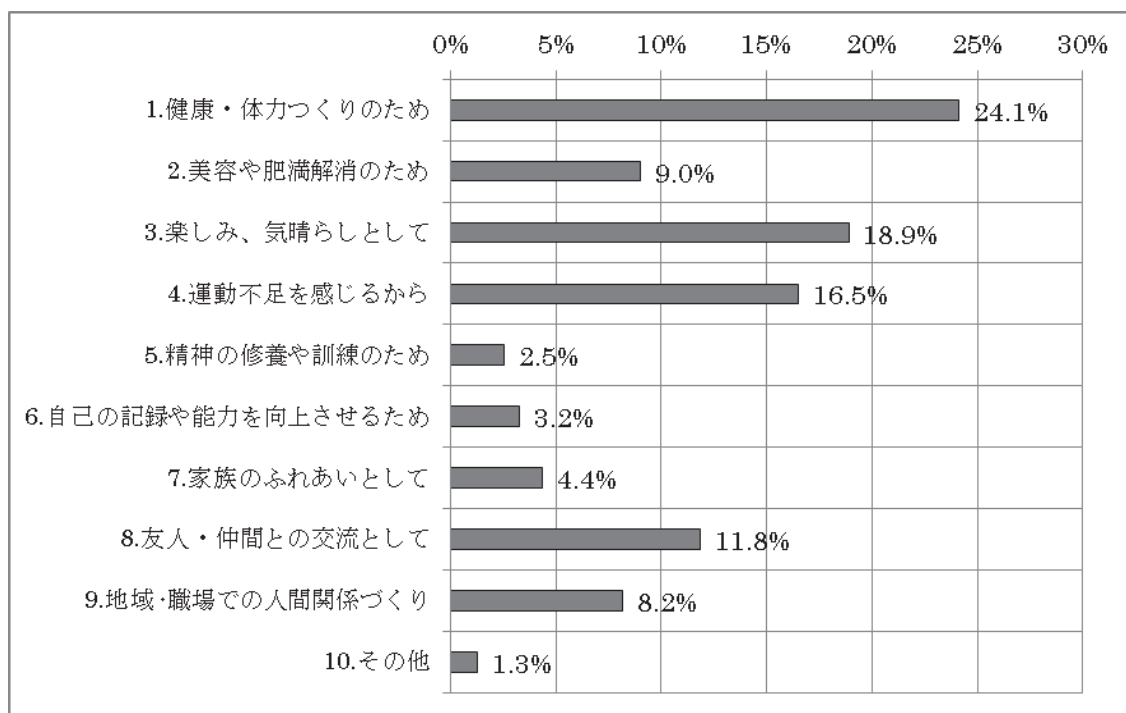


【この1年間に「運動をしたことがある」と答えた方は、どのような運動やスポーツを行いましたか。運動を行った回数が多い順に 6 つ以内で記入してください。】

「ウォーキング」が 22.3%で最も多く、「グラウンドゴルフ」6.2%、「体操」・「野球」4.3%「ゴルフ」3.5%、「バレーボール」・「ミニバレーボール」3.0%と続いています。なお、「その他」が 20.9%であり多種目に及んでいます。

◇問 6: あなたが運動やスポーツをしたのはどのような理由からですか。(複数回答可)

図 18【運動やスポーツの理由】

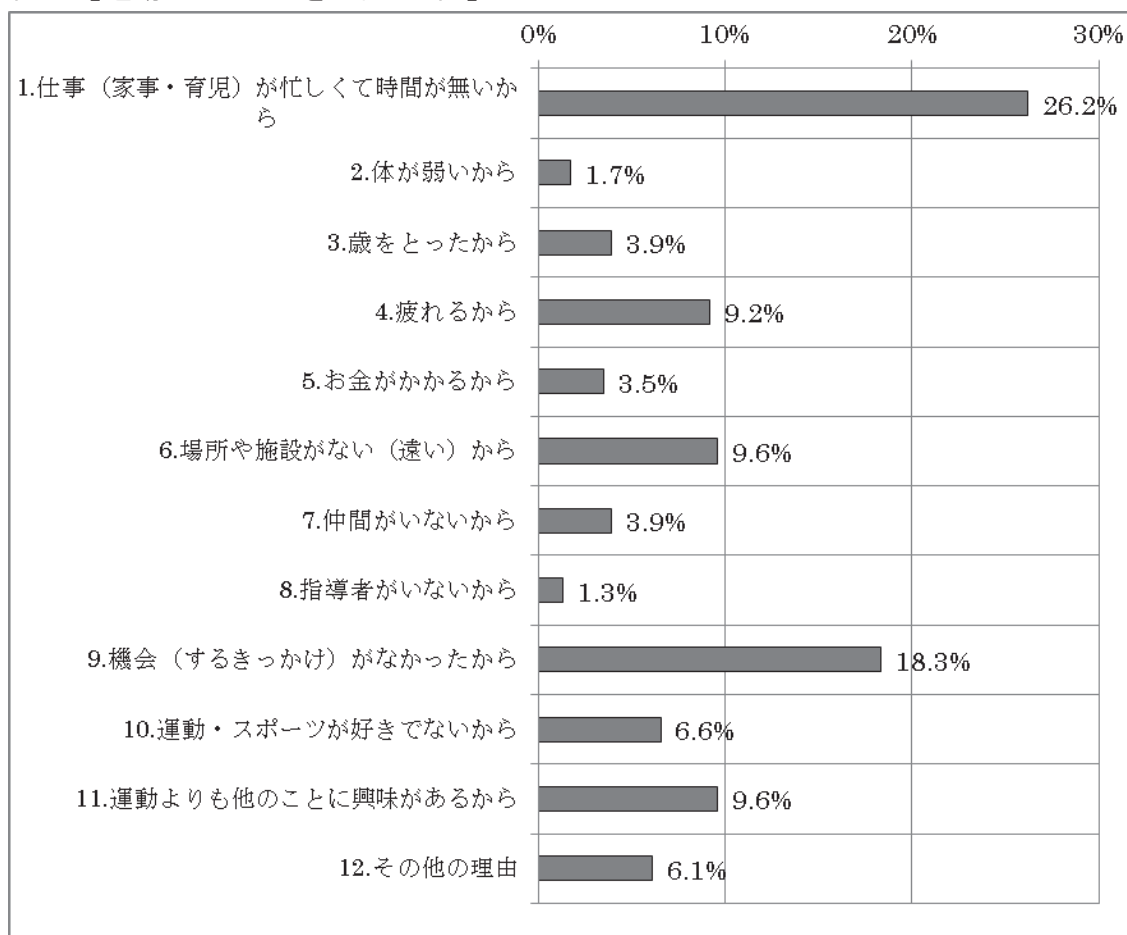


【あなたが運動やスポーツをしたのはどのような理由からですか。複数回答可】

「健康・体力づくりのため」が 24.1%と最も多く、「楽しみ、気晴らしとして」が 18.9%、「運動不足を感じるから」が 16.5%、「友人・仲間との交流として」が 11.8%と続いています。

◇問7:問4で、この1年間に「運動やスポーツを全くしなかった」と答えた方は、その理由をお聞かせください。(複数回答可)

図 19【運動やスポーツをしない理由】

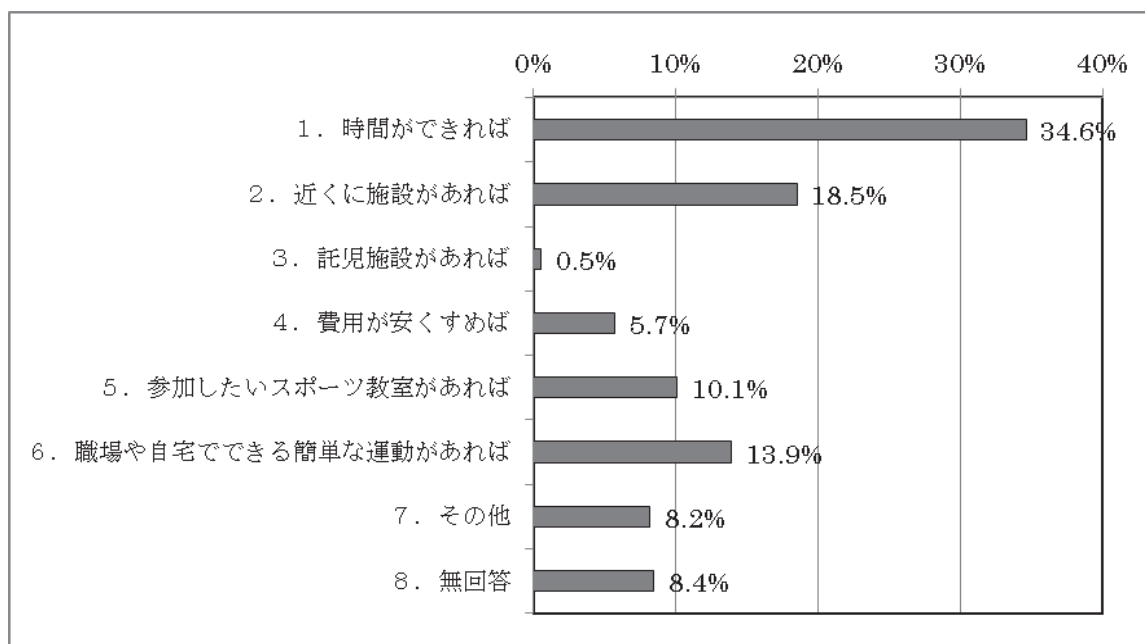


【問4で、この1年間に「運動やスポーツを全くしなかった」と答えた方は、その理由をお聞かせください。(複数回答可)】

「仕事（家事・育児）が忙しくて時間が無いから」が 26.2%と最も多く、「機会（するきっかけ）がなかったから」が 18.3%、「場所や施設がない（遠い）から」・「運動よりも他のことに興味があるから」が 9.6%となっています。

◇問 8: どのような条件が整えば週1回以上のスポーツや運動をすることができますか(1つ選択)

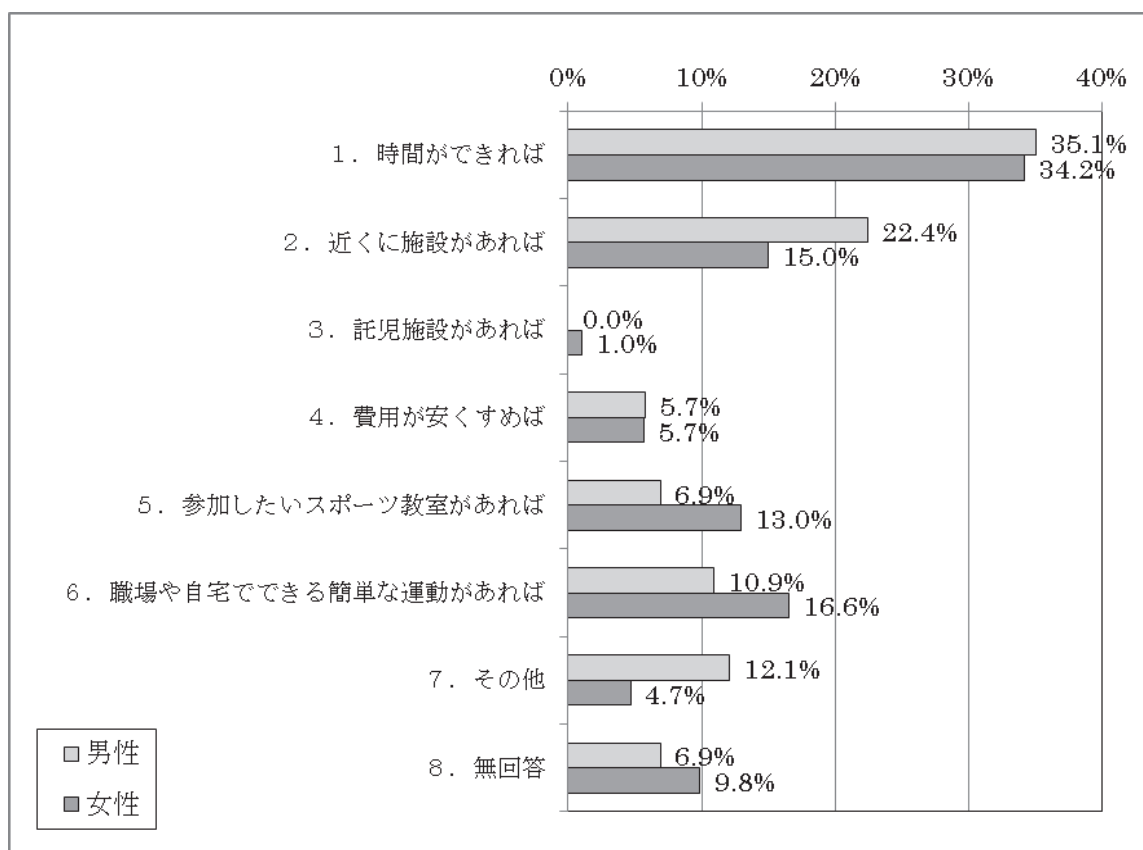
図 20【運動やスポーツをする条件】



【どのような条件が整えば週1回以上のスポーツや運動をすることができますか。(1つ選択)】

「時間ができれば」が 34.6%と最も多く、「近くに施設があれば」が 18.5%、「職場や自宅でできる簡単な運動があれば」が 13.9%、「参加したいスポーツ教室があれば」が 10.1%と続いています。

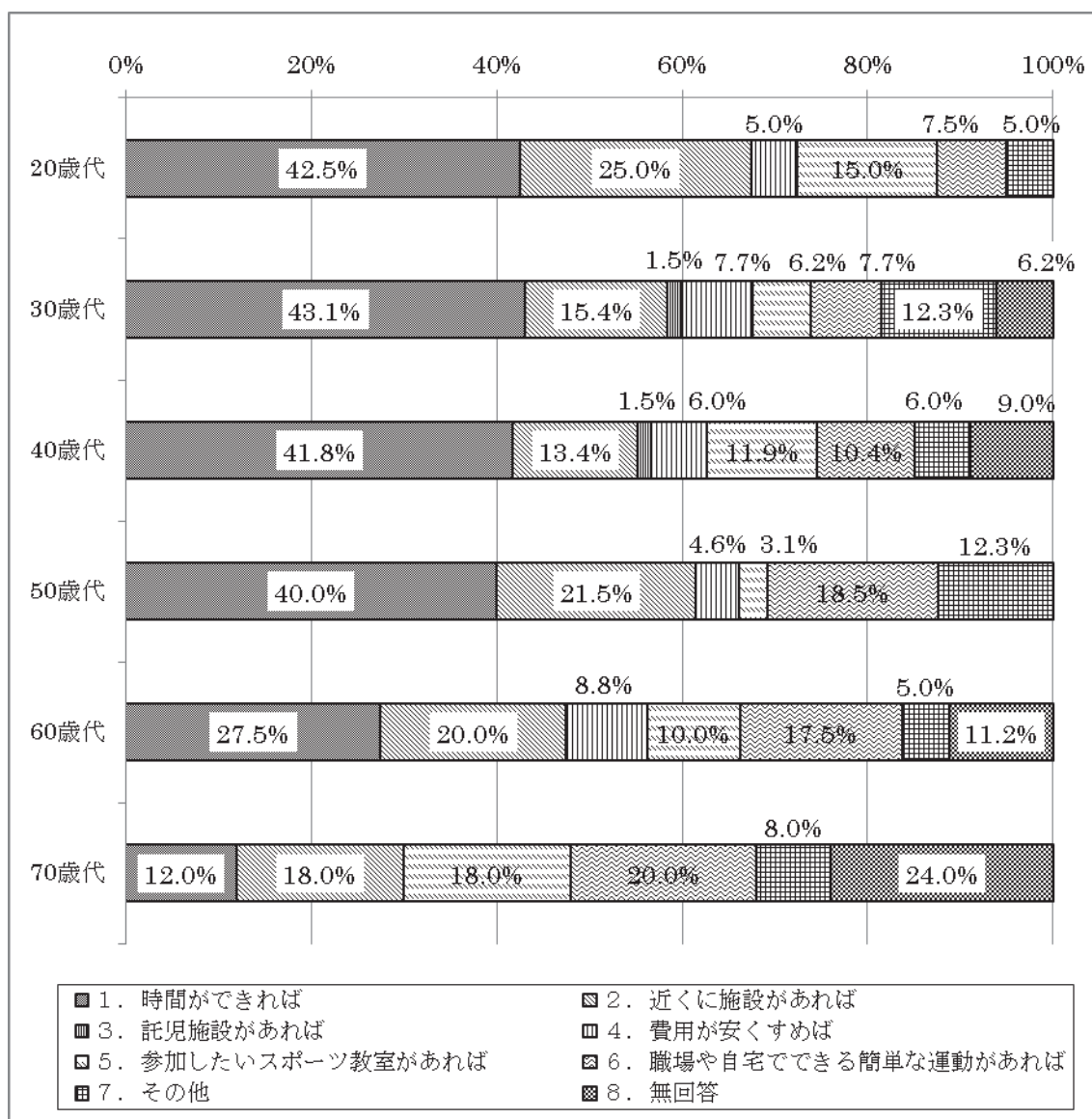
図 21【運動やスポーツをする条件(性別)】



【どのような条件を整えば週1回以上のスポーツや運動をすることができますか。(性別)】

性別で見ると、「時間ができれば」と回答した「男性」は 35.1%、「女性」は 34.2%であり、「男性」が 0.9%高くなっています。

図 22【運動やスポーツをする条件（年代別）】

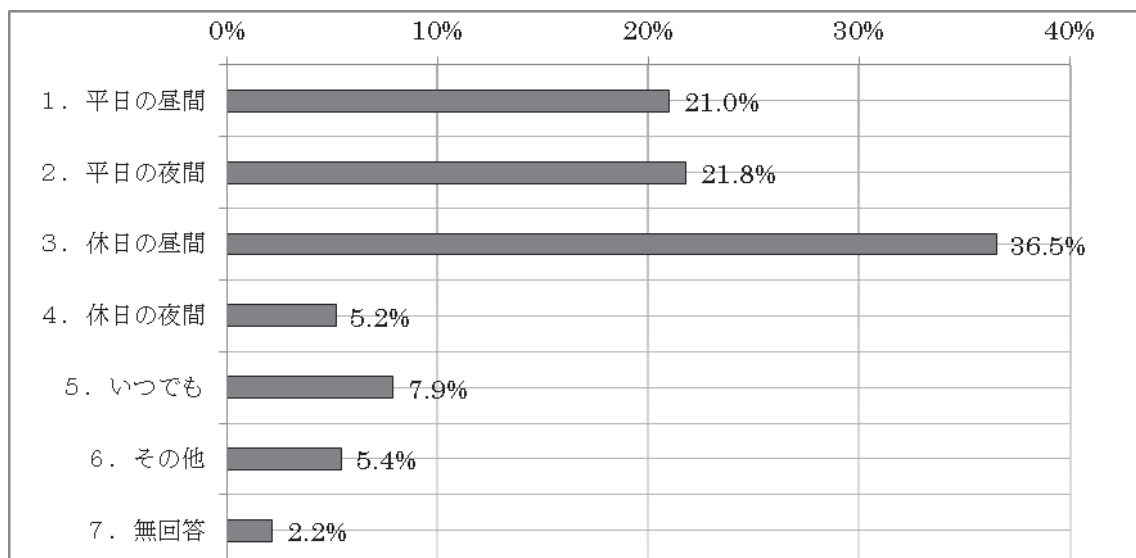


【どのような条件が整えば週1回以上のスポーツや運動をすることができますか。（年代別）】

年代別でみると、「20 歳代」から「60 歳代」までは、「時間ができれば」が最も多く、次いで「近くに施設があれば」となっています。「70 歳代」では「無回答」が最も多く、次いで「職場や自宅でできる簡単な運動があれば」となっています。

◇問 9：週1回以上のスポーツや運動を最も多くすることができるのはいつですか（1つ選択）

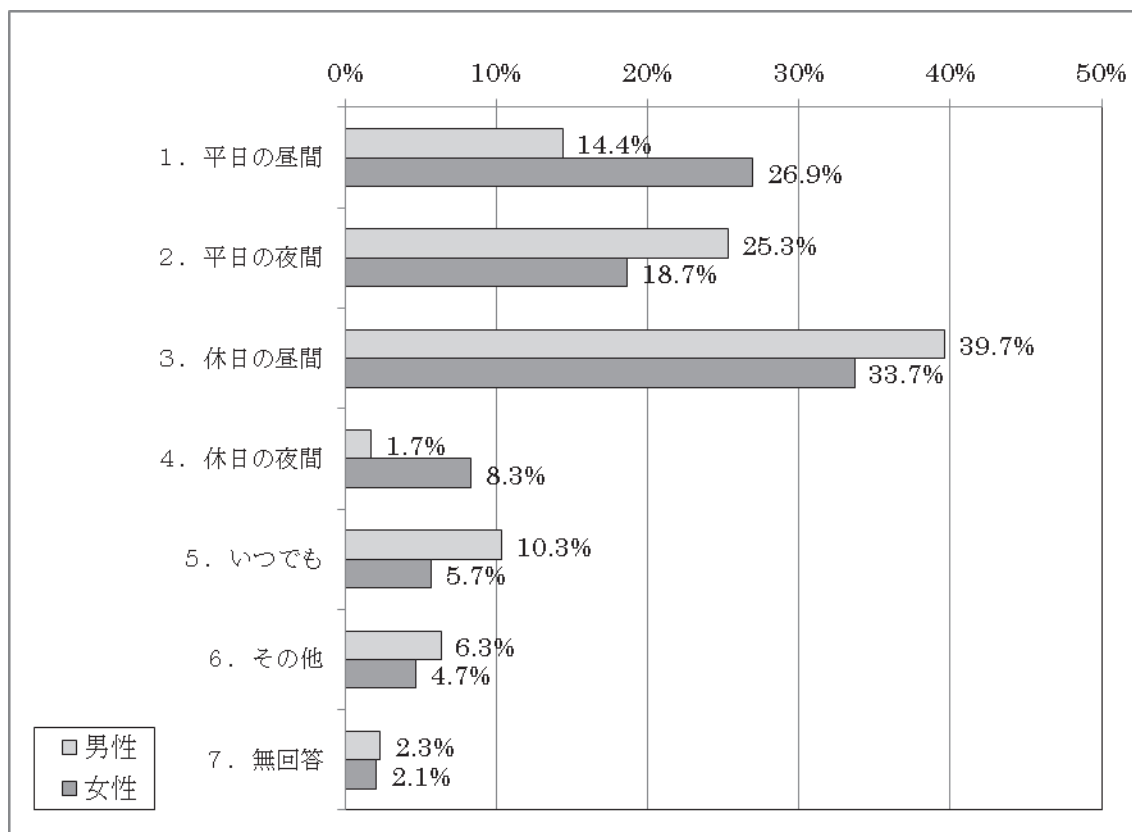
図 23【運動やスポーツをする時間帯】



【週1回以上のスポーツや運動を最も多くすることができるのはいつですか】

「休日の昼間」が 36.5%で最も多く、「平日の夜間」が 21.8%、「平日の昼間」が 21.0%となっています。

図 24【運動やスポーツをする時間帯(性別)】

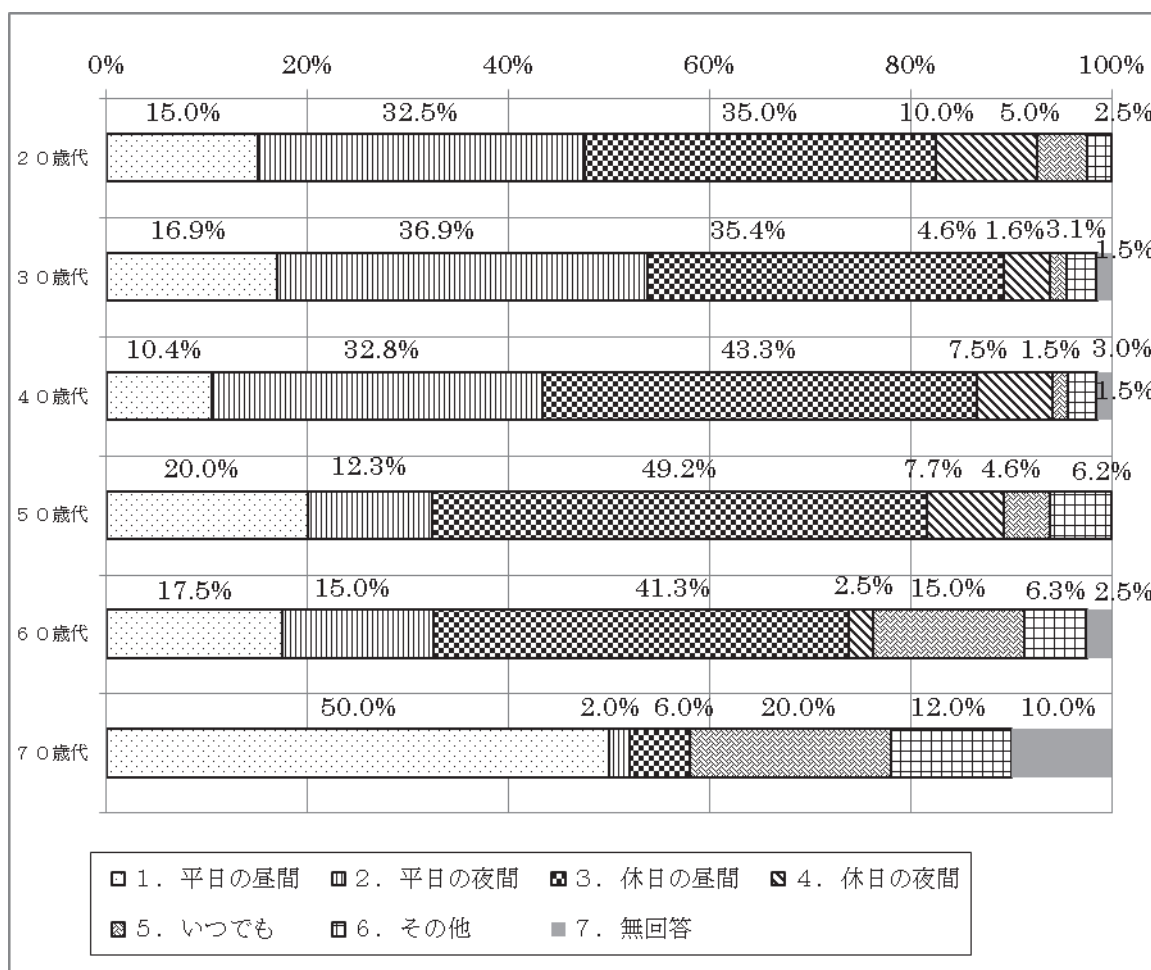


【週1回以上のスポーツや運動を最も多くすることができるのはいつです。(性別)】

性別でみると、「休日の昼間」と回答した「男性」が 39.7%、「女性」は 33.7%であり、「男性」が 6.0%多くなっています。

また、平日の昼間は「女性」が 26.9%、「男性」が 14.4%であり、「女性」が 12.5%多くなっています。

図 25【運動やスポーツをする時間帯（年代別）】

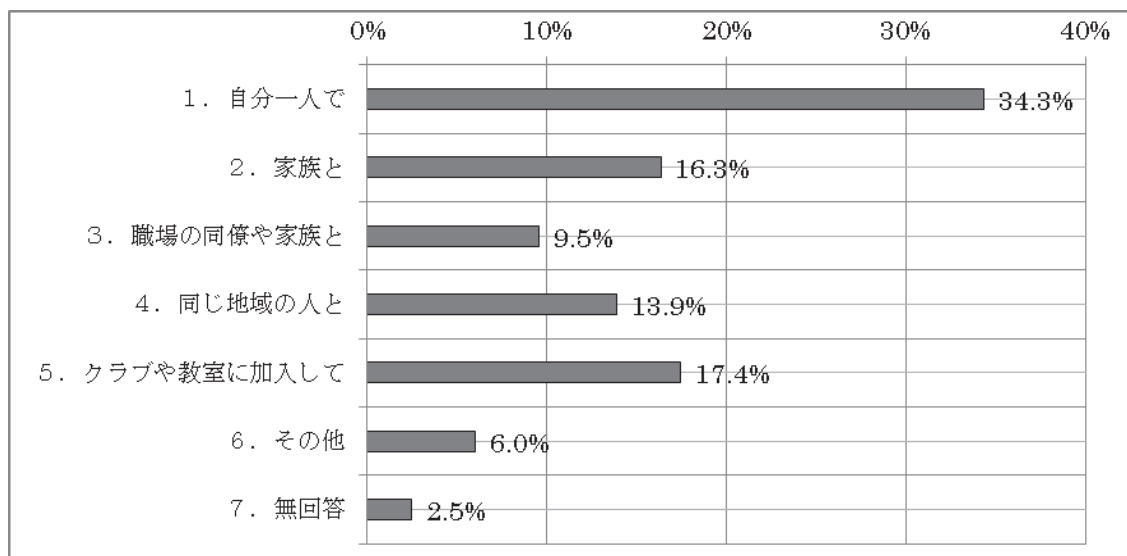


【週1回以上のスポーツや運動を最も多くすることができるのはいつです。（年代別）】

年代別にみると、「20歳代」「40歳代」「50歳代」「60歳代」は「休日の昼間」が、「30歳代」は「平日の夜間」が、「70歳代」は「平日の昼間」が最も多くなっています。

◇問 10: 週1回以上のスポーツや運動をどのように行いたいですか(1つ選択)

図 26【運動やスポーツの形態】

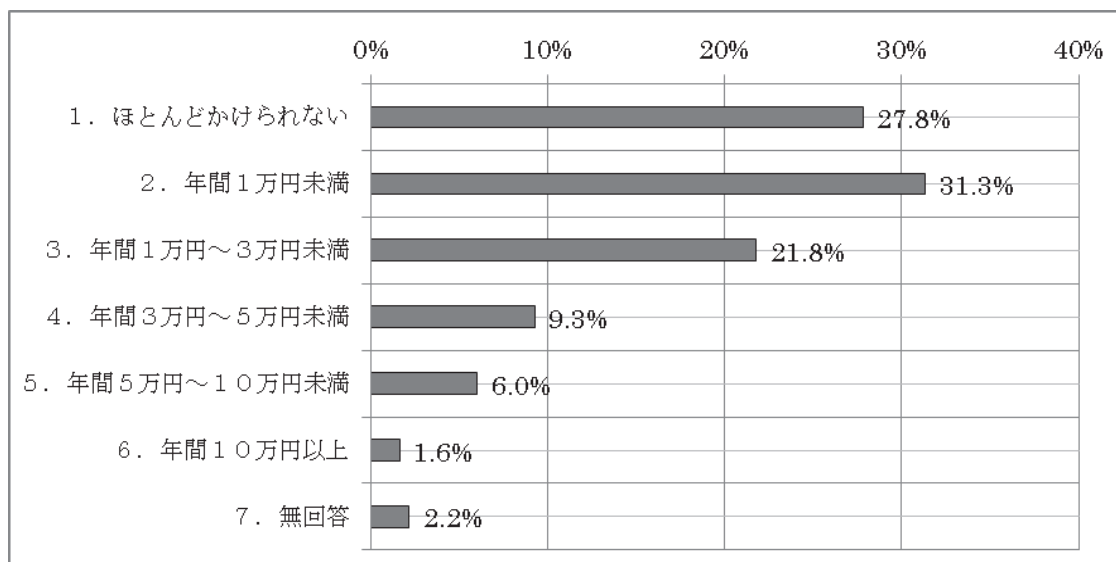


【週1回以上のスポーツや運動をどのように行いたいですか】

「自分一人で」が 34.3%で最も多く、次いで「クラブや教室に加入して」が 17.4%、「家族と」が 16.3%、「同じ地域の人と」13.9%となっています。

◇問 11:あなたは運動やスポーツに1年間でどのくらいの経費をかけることができますか。
(1つ選択)(経費には団体会費や道具代・ウェア代・施設使用料などを含みます)

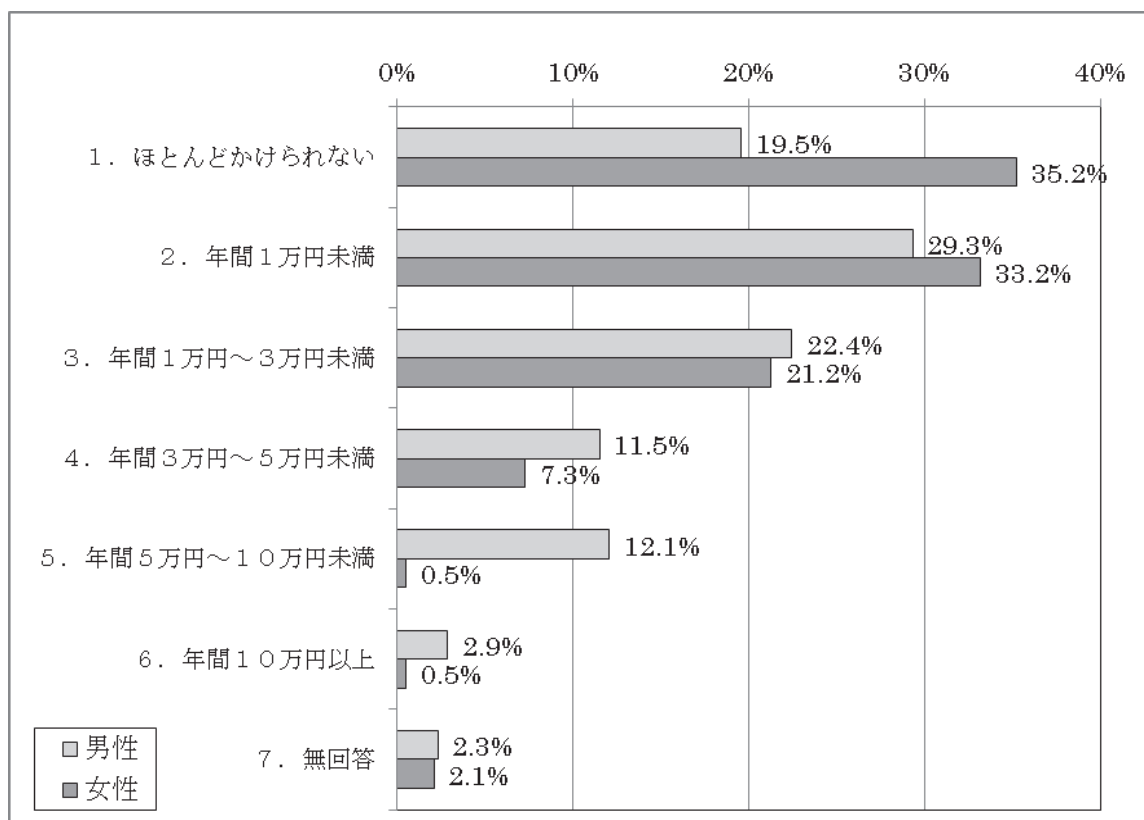
図 27【運動やスポーツの経費】



【あなたは運動やスポーツに1年間でどのくらいの経費をかけることができますか。】

「年間1万円未満」が31.3%で最も多く、次いで「ほとんどかけられない」が27.8%、「年間1万円～3万円未満」が21.8%となっています。

図 28【運動やスポーツの経費(性別)】



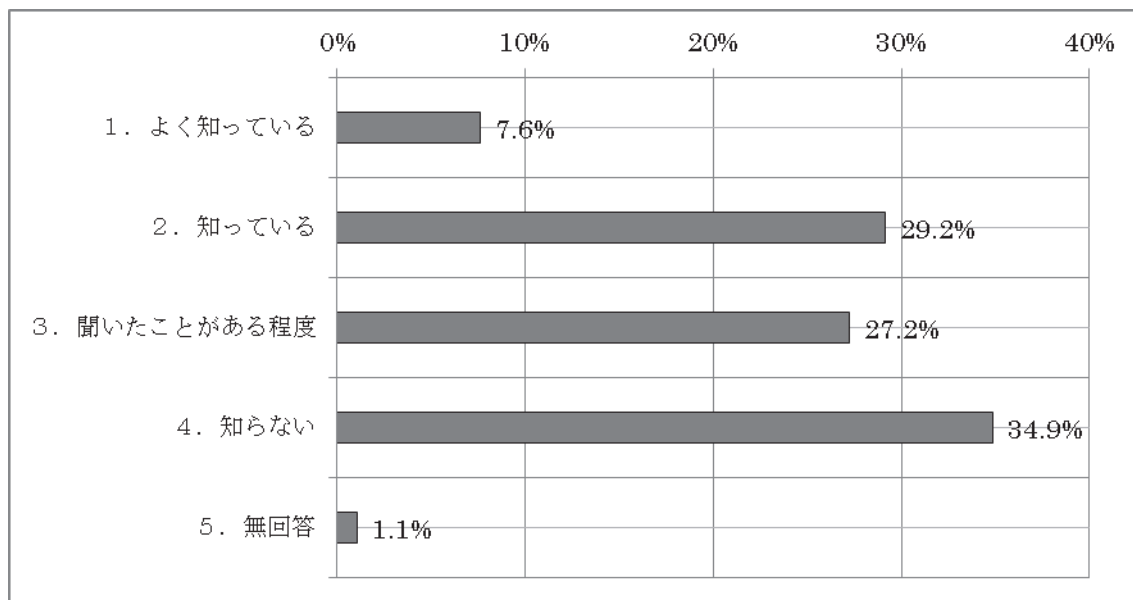
【あなたは運動やスポーツに1年間でどのくらいの経費をかけることができますか。
(性別)】

性別でみると、「年間1万円未満」が「男性」で29.3%と最も多く、「女性」は「ほとんどかけられない」が35.2%と最も多くなっています。

Ⅲ. 総合型地域スポーツクラブについて、お聞きします。

◇問 12:あなたは、豊後大野市にある「スポーツクラブ(三重、緒方、朝地)」を知っていますか。(1つ選択)

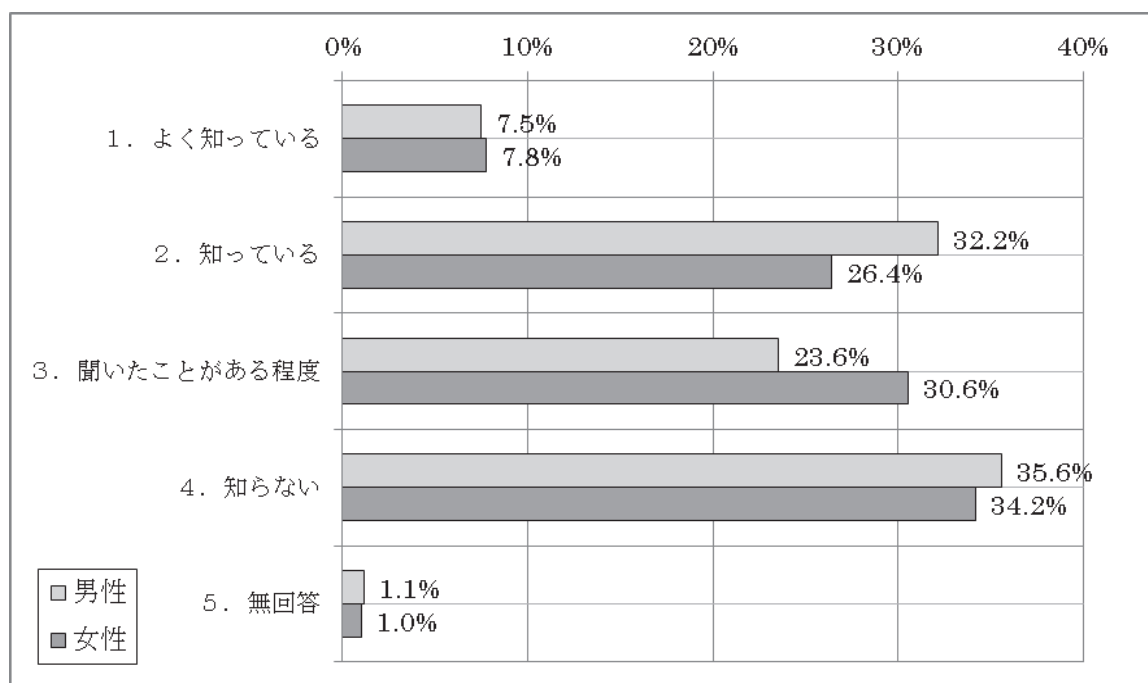
図 29【スポーツクラブに関して】



【あなたは、豊後大野市にある「スポーツクラブ(三重、緒方、朝地)」を知っていますか。】

総合型地域スポーツクラブについては、「知らない」が 34.9%で最も多く、次いで「知っている」が 29.2%、「聞いたことがある」が 27.2%となっています。

図 30【スポーツクラブに関して(性別)】



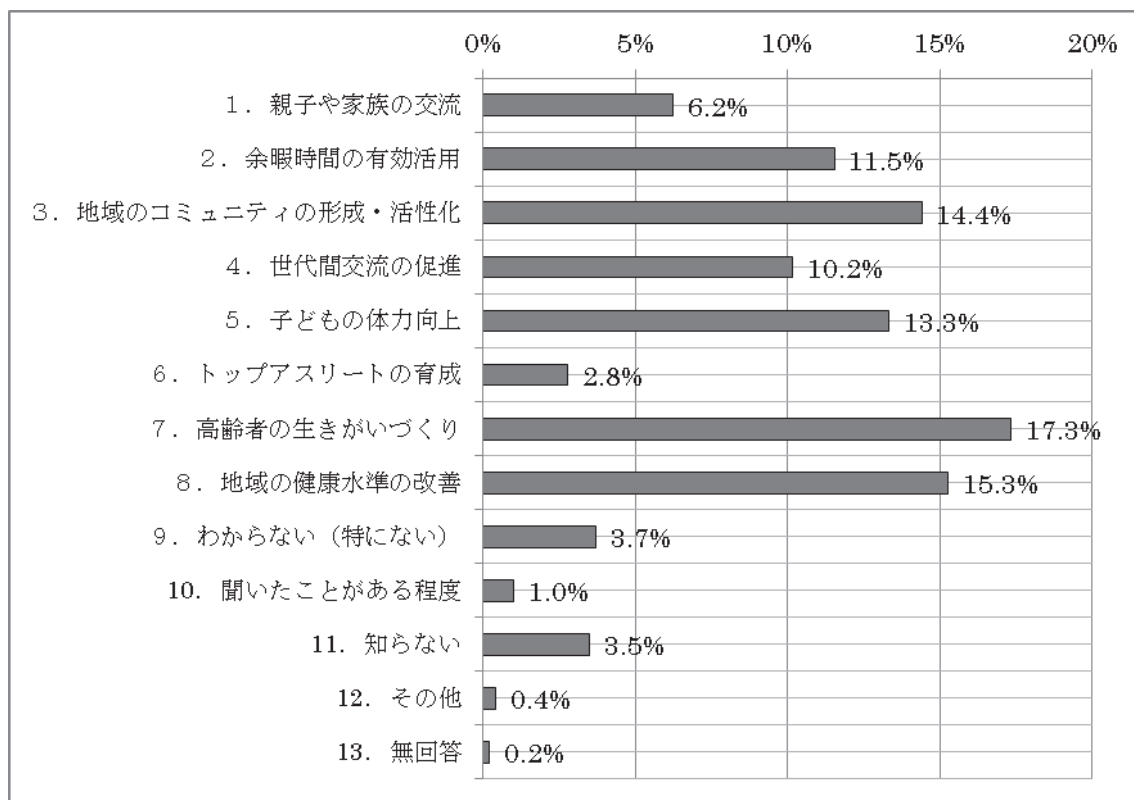
【あなたは、豊後大野市にある「スポーツクラブ(三重、緒方、朝地)」を知っていますか。
(性別)】

性別でみると、「知っている」が「男性」32.2%、「女性」26.4%となっており「男性」が5.8%多くなっています。

「知らない」については「男性」35.6%、「女性」34.2%となっており、「男性」が1.4%多くなっています。

◇問 13:あなたは、豊後大野市にある「総合型地域スポーツクラブ」にどのような効果を期待しますか。

図 31【スポーツクラブに関して】

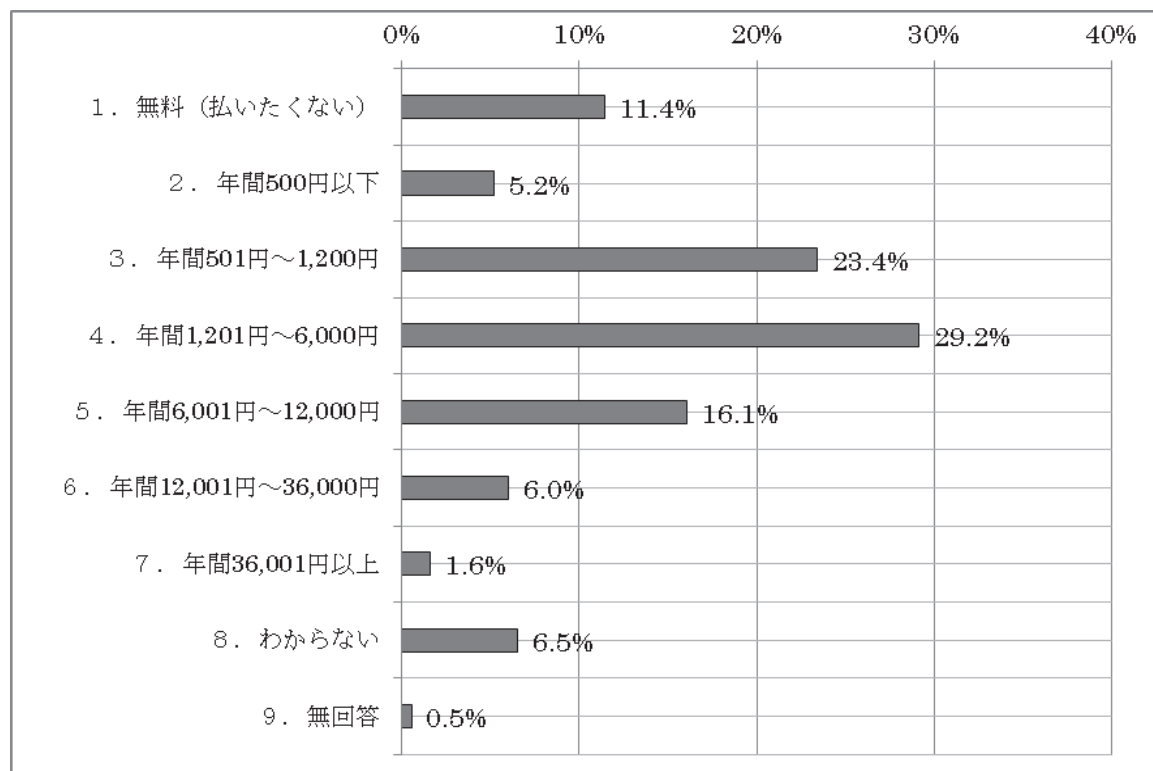


【あなたは「総合型地域スポーツクラブ」にどのような効果を期待しますか。】

「高齢者の生きがいづくり」が 17.3%で最も多く、次いで、「地域の健康水準の改善」が 15.3%、「地域のコミュニティの形成・活性化」が 14.4%となっています。

◇問 14:あなたは、スポーツクラブ(サークル)に加入するとしたら、いくらくらいなら会費を支払ってもよいと思いますか※加入している人は、現在の年会費について回答してください。(1つ選択)

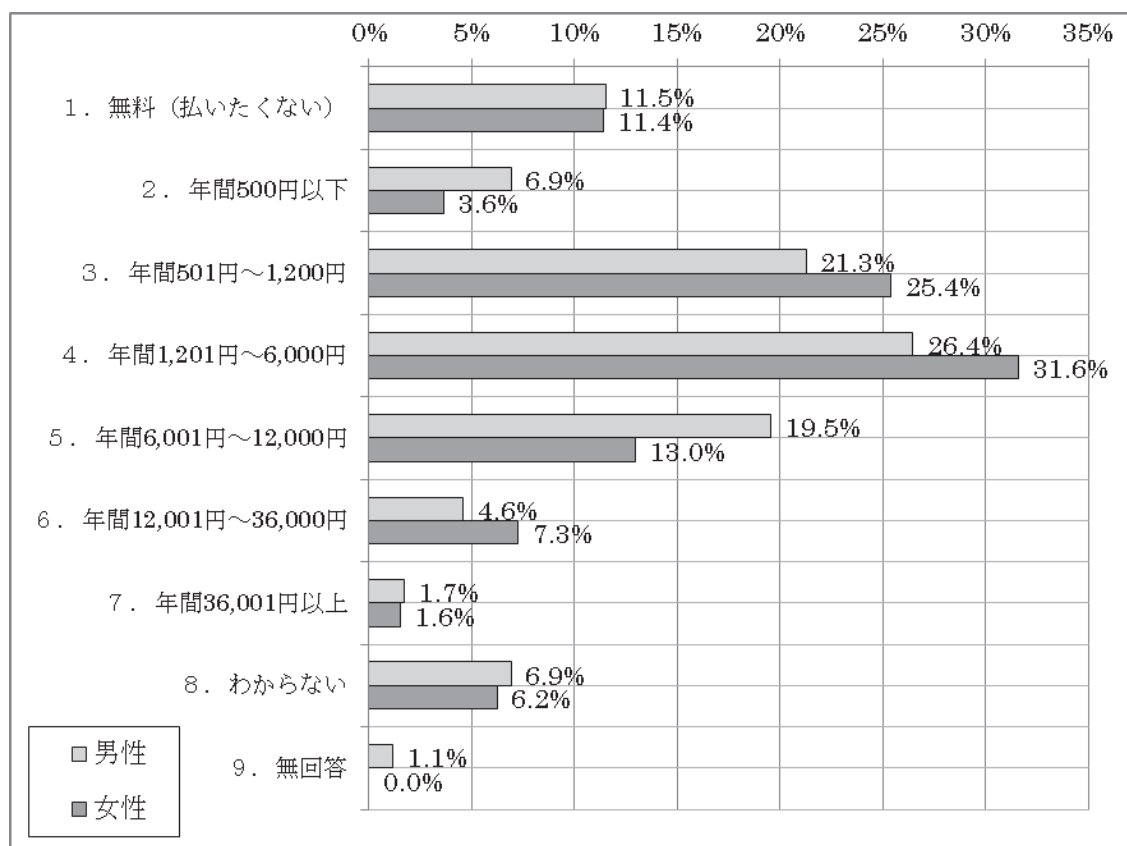
図 32【スポーツクラブに関して】



【あなたは、スポーツクラブ(サークル)に加入するとしたら、いくらくらいなら会費を支払ってもよいと思いますか※加入している人は、現在の年会費について回答してください。】

「年間 1,201 円～6,000 円」が 29.2%で最も多く、次いで「年間 501 円～1,200 円」が 23.4%、「年間 6,001 円～12,000 円」が 16.1%となっています。

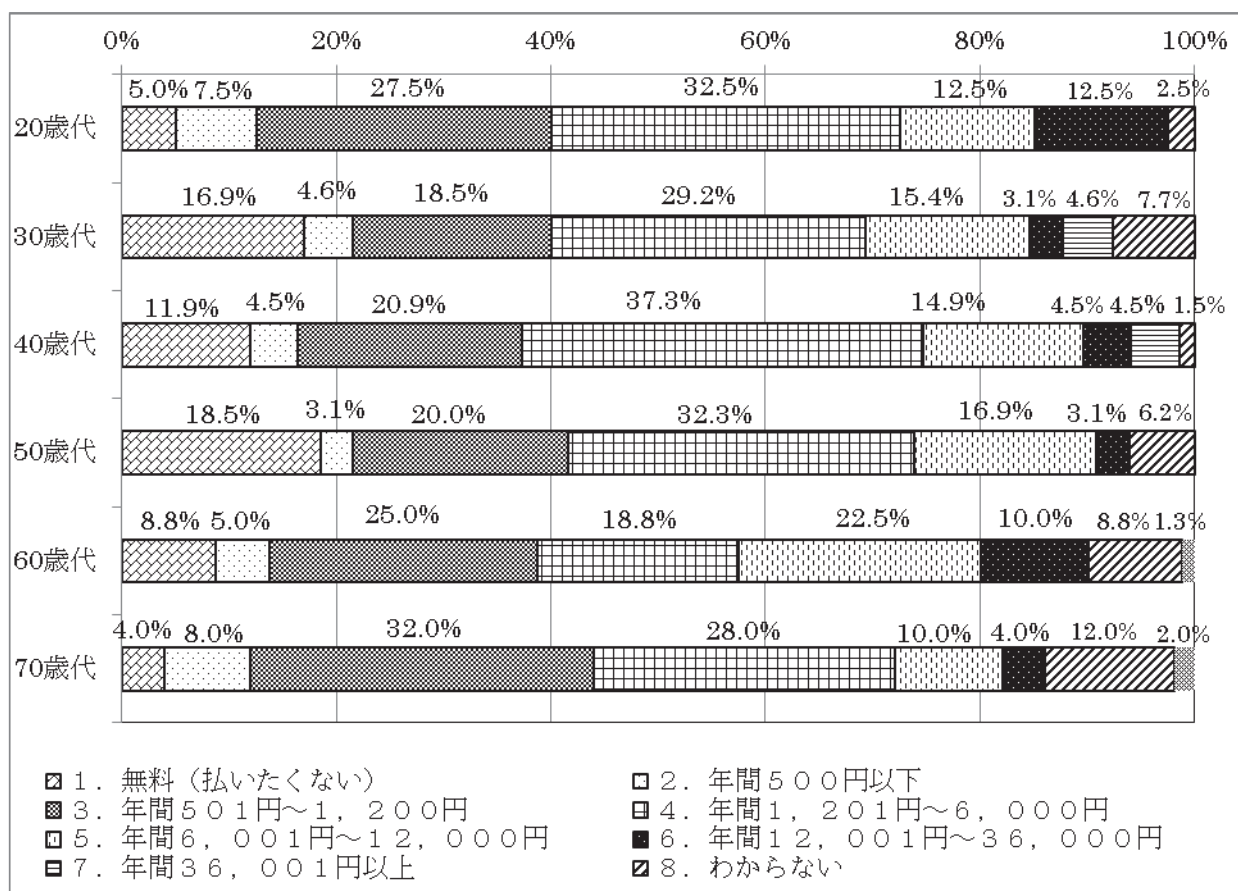
図 33【スポーツクラブに関して(性別)】



【あなたは、スポーツクラブ(サークル)に加入するとしたら、いくらくらいなら会費を支払ってもよいと思いますか※加入している人は、現在の年会費について回答してください。(性別)】

性別でみると、「年間 1,201 円～6,000 円」が最も多く、「男性」が 26.4%、「女性」が 31.6%となっています。

図 34【スポーツクラブの会費（年代別）】



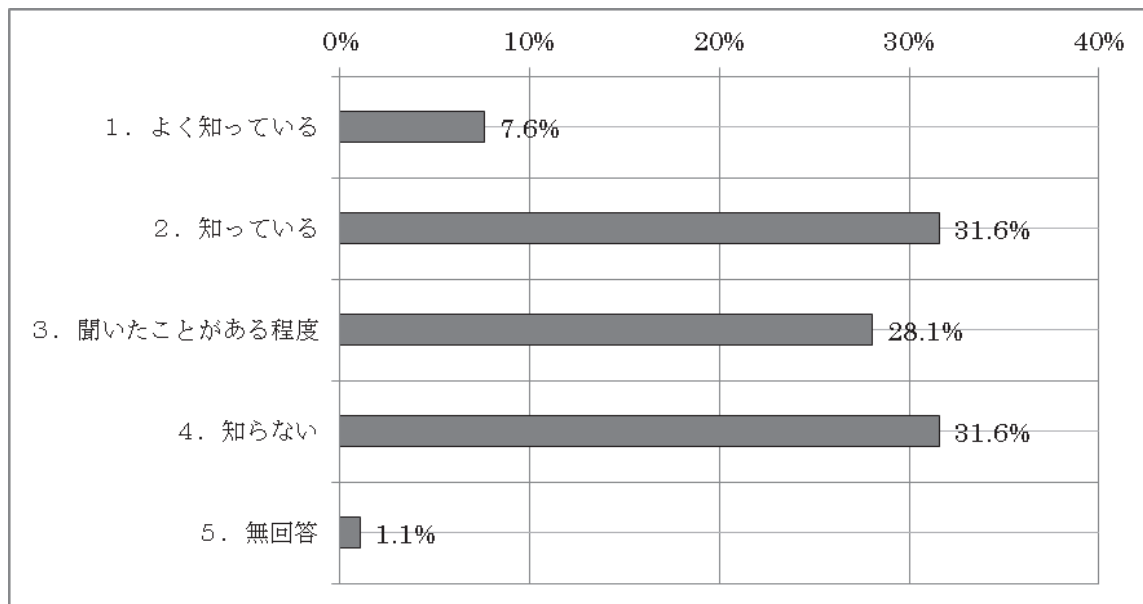
【あなたは、スポーツクラブ（サークル）に加入するとしたら、いくらくらいなら会費を支払ってもよいと思いますか※加入している人は、現在の年会費について回答してください。（年代別）】

年代別にみると、「無料（払いたくない）」では「50歳代」が18.5%で最も多く、次いで「30歳代」の16.9%となっています。「20歳代」から「50歳代」までは「年間1,201円～6,000円」が最も多く「60歳代」「70歳代」では「501円～1,200円」が最も多くなっています。

iv.市のスポーツに関する情報やスポーツ施設等について、お聞きます。

◇問 15:あなたは、各町にあるスポーツ振興会がスポーツ大会等を開催していることをご存知ですか。(1つ選択)

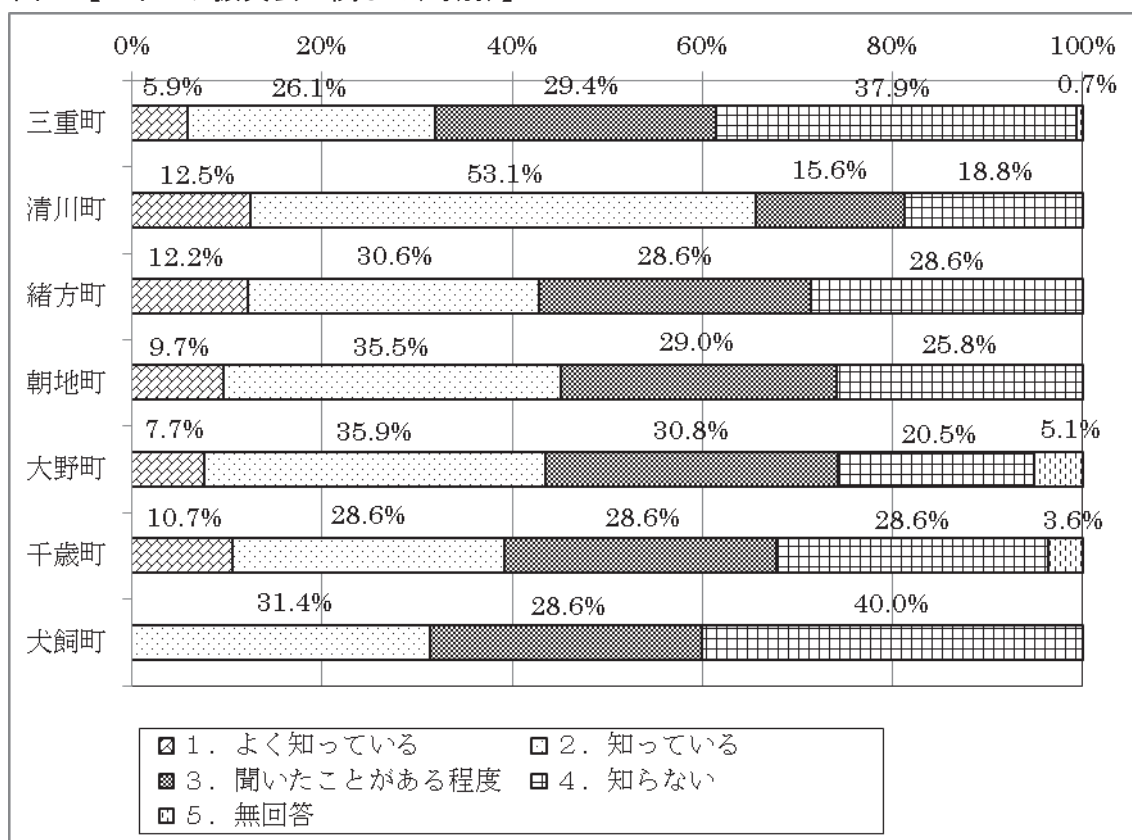
図 35【スポーツ振興会に関して】



【あなたは、各町にあるスポーツ振興会がスポーツ大会等を開催していることをご存知ですか。】

「知っている」と「知らない」がともに 31.6%と最も多く、次いで「聞いたことがある程度」が 28.1%となっています。

図 36【スポーツ振興会に関して(町別)】

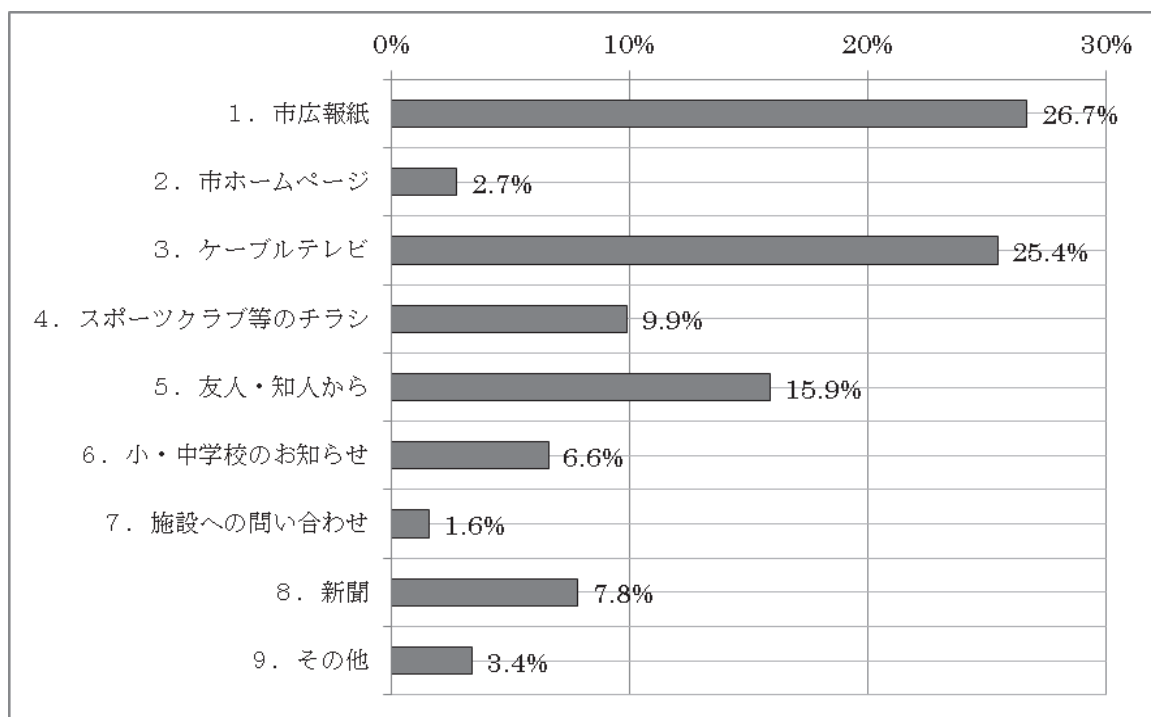


【あなたは、各町にあるスポーツ振興会がスポーツ大会等を開催していることをご存知ですか。(町別)】

町別みると、「よく知っている」「知っている」では「清川町」が 65.6%で最も多く、次いで「朝地町」の 45.2%となっています。

◇問 16:あなたは、豊後大野市のスポーツに関する情報をどのようにして得られていますか。(複数回答可)

図 37【市のスポーツ情報に関して】

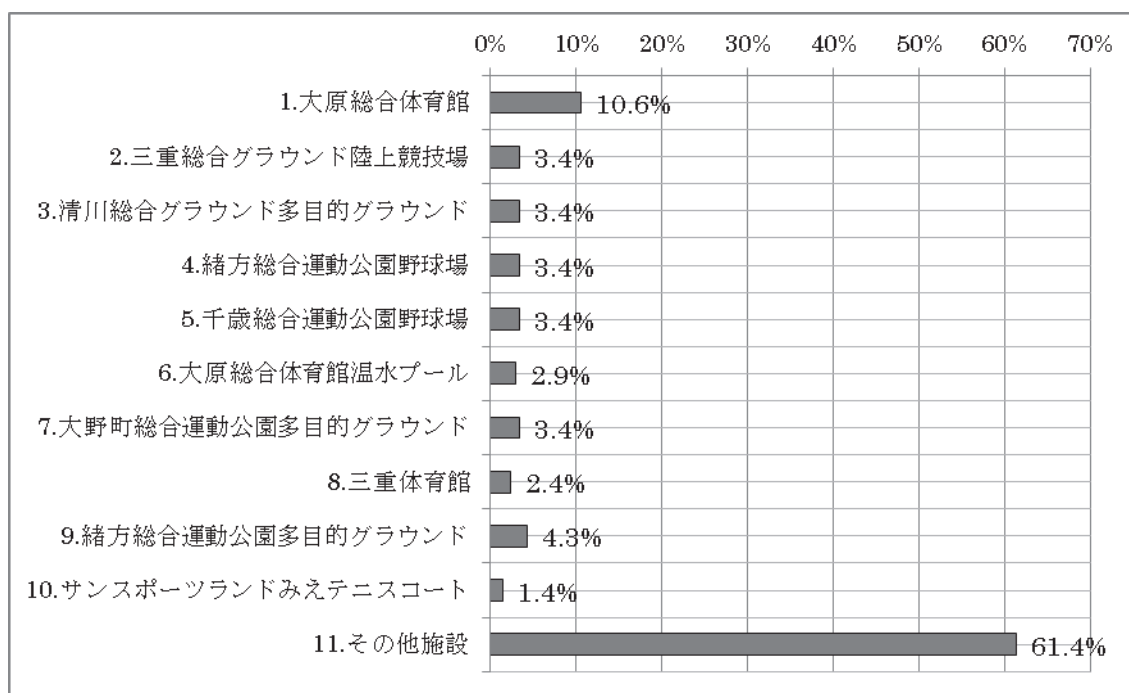


【あなたは、豊後大野市のスポーツに関する情報をどのようにして得られていますか。】

「市広報紙」が 26.7%で最も多く、次いで「ケーブルテレビ」が 25.4%、「友人・知人から」が 15.9%となっています。

◇問 17:あなたが1年間でよく利用するスポーツ施設を利用回数の多い方から3つ以内で記入してください。利用したことがない場合は、未記入で結構です。

図 38【市のスポーツ施設利用に関して】

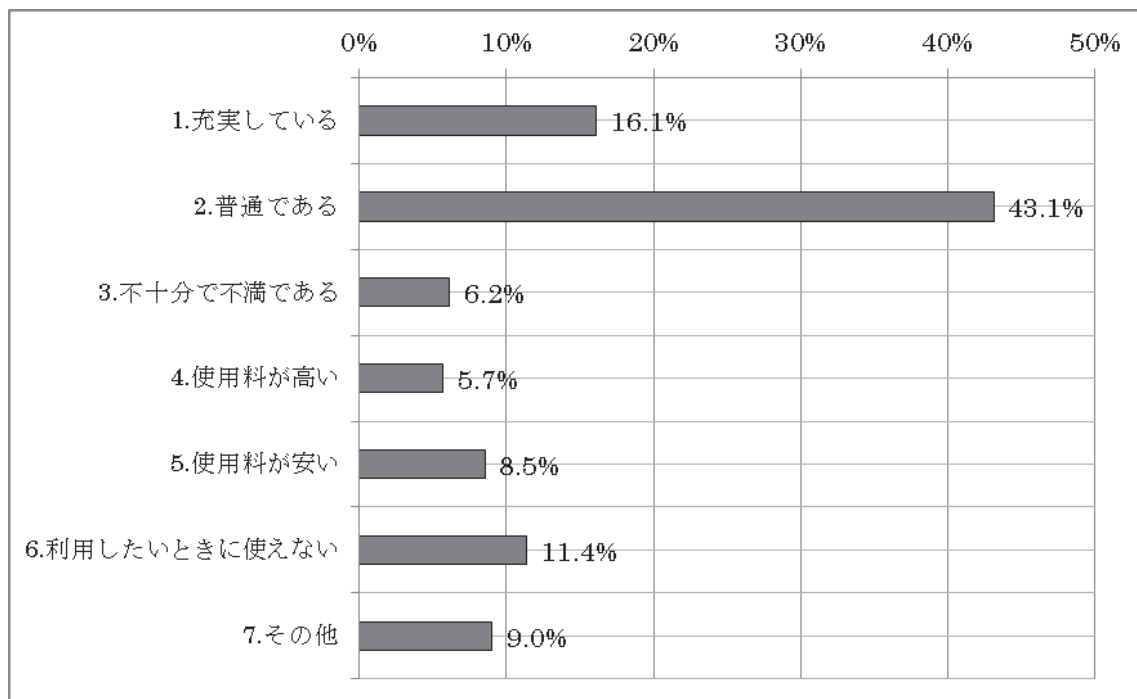


【あなたが1年間でよく利用するスポーツ施設を利用回数の多い方から3つ以内で記入してください】

「その他の施設」が 61.4%と最も多く、次いで「大原総合体育館」の 10.6%となっています。

◇問 18:利用した施設についてどう思われますか。(複数回答可)

図 39【市のスポーツ施設利用に関して】

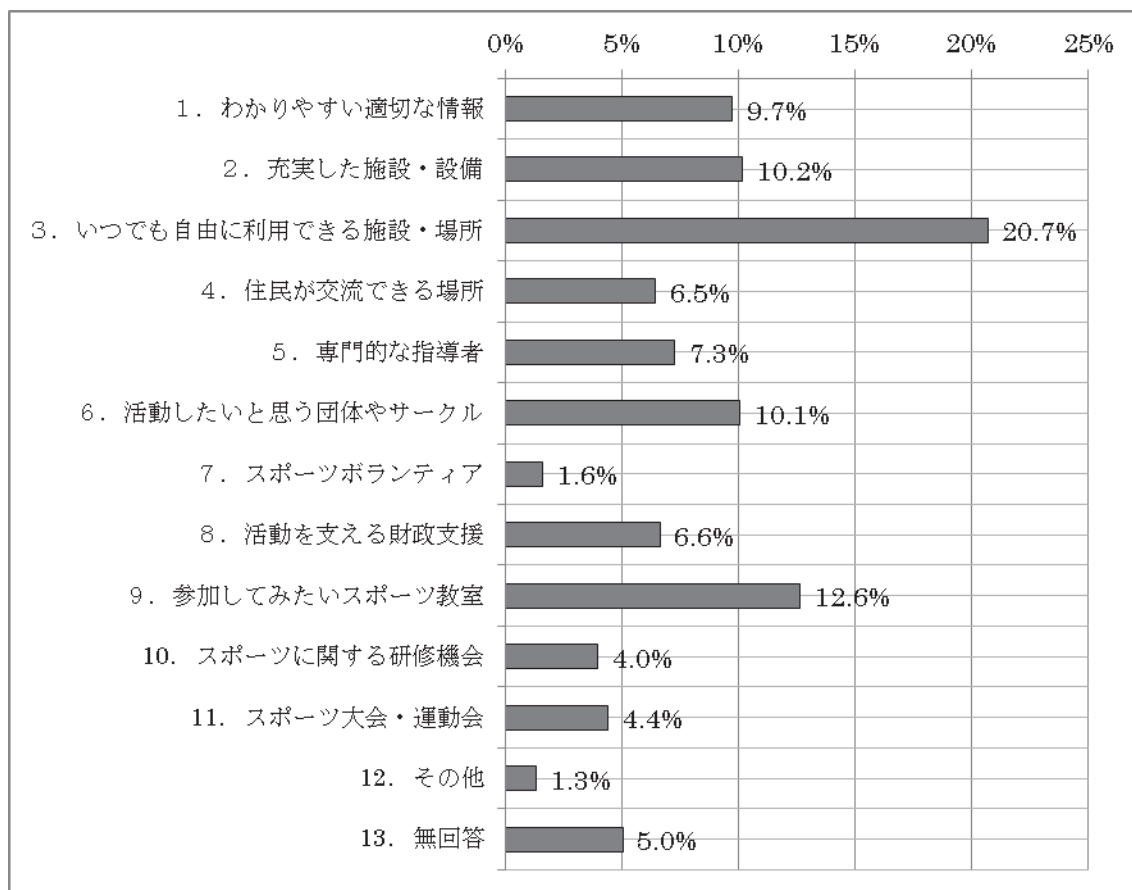


【利用した施設についてどう思われますか】

「普通である」が43.1%と最も多く、次いで「充実している」が16.1%、「利用したいときに使えない」が11.4%となっています。

◇問 19:豊後大野市のスポーツをする環境で不足していると思われるのは何ですか。(複数回答可)

図 40【市のスポーツの環境に関して】

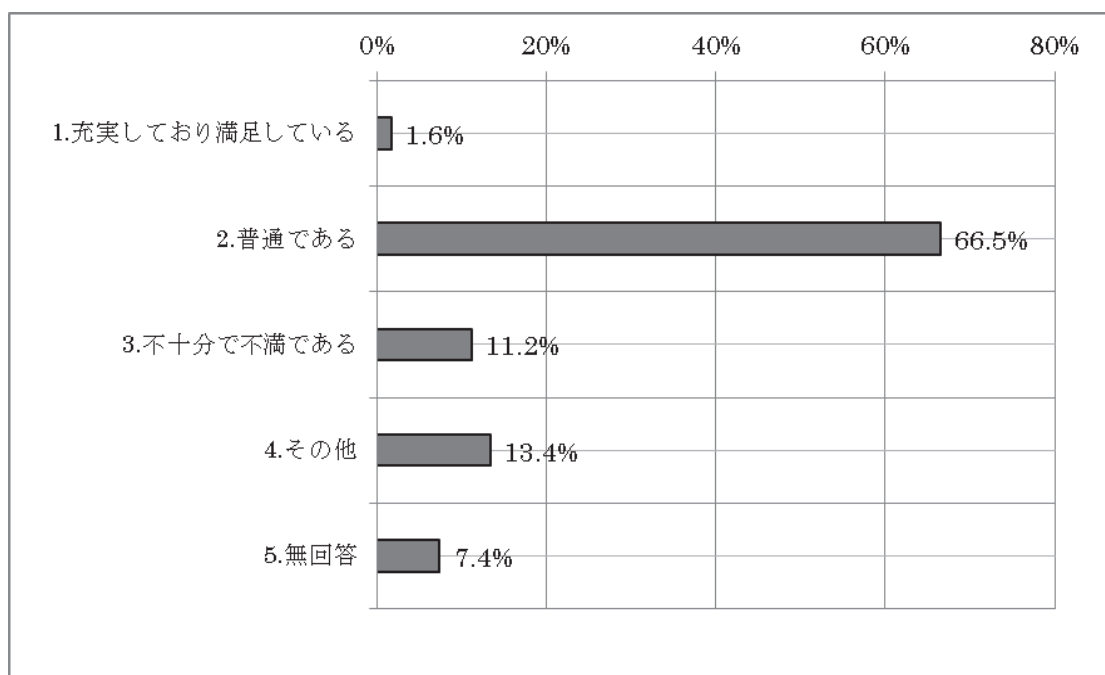


【豊後大野市のスポーツをする環境で不足していると思われるのは何ですか。】

「いつでも自由に利用できる施設・場所」が 20.7%と最も多く、次いで「参加してみたいスポーツ教室」が 12.6%、「充実した施設・設備」が 10.2%となっています。

◇問 20: あなたは、市のスポーツイベント等についてどう思いますか。(1つ選択)

図 41【市のスポーツイベントに関して】

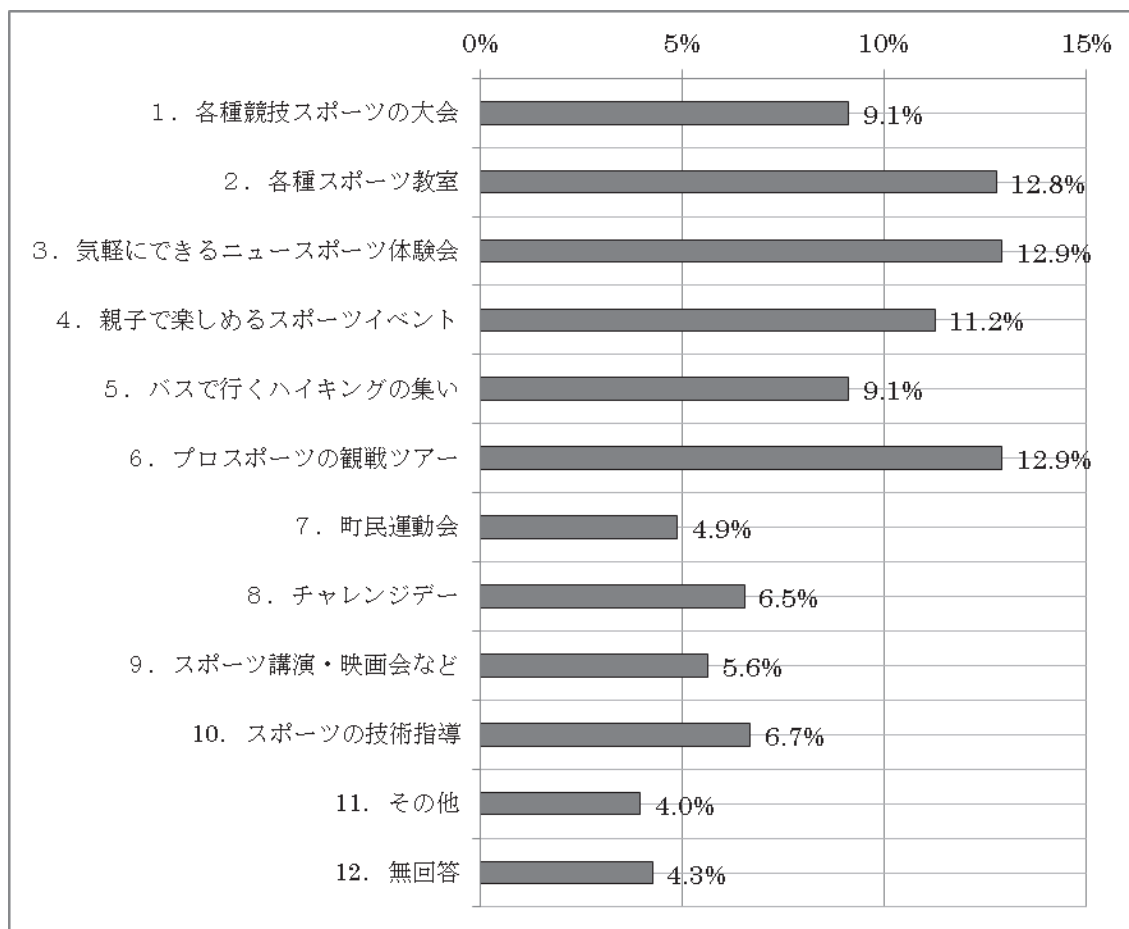


【あなたは、市のスポーツイベント等についてどう思いますか。】

「普通である」が 66.5%と最も多く、次いで「その他」が 13.4%となっています。

◇問 21: あなたは、どのようなスポーツ行事があったら参加したいと思いますか。(複数回答可)

図 42【市のスポーツイベントに関して】



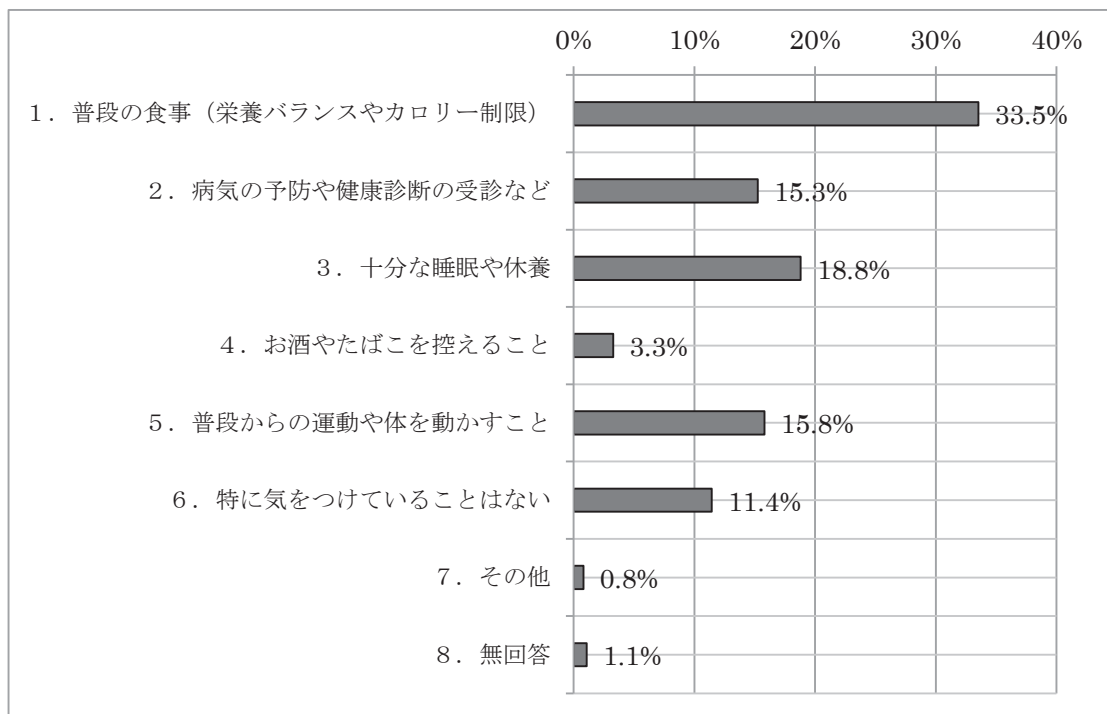
【あなたは、どのようなスポーツ行事があったら参加したいと思いますか。】

「気軽にできるニュースポーツ体験会」と「プロスポーツの観戦ツアー」が 12.9%と最も多く、次いで「各種スポーツ教室」が 12.8%、「親子で楽しめるスポーツイベント」が 11.2%となっています。

V.あなたの健康状態や生活に関することについて、お聞きます。

◇問 22:あなたが健康のために一番気をつけていることは何ですか。(1つ選択)

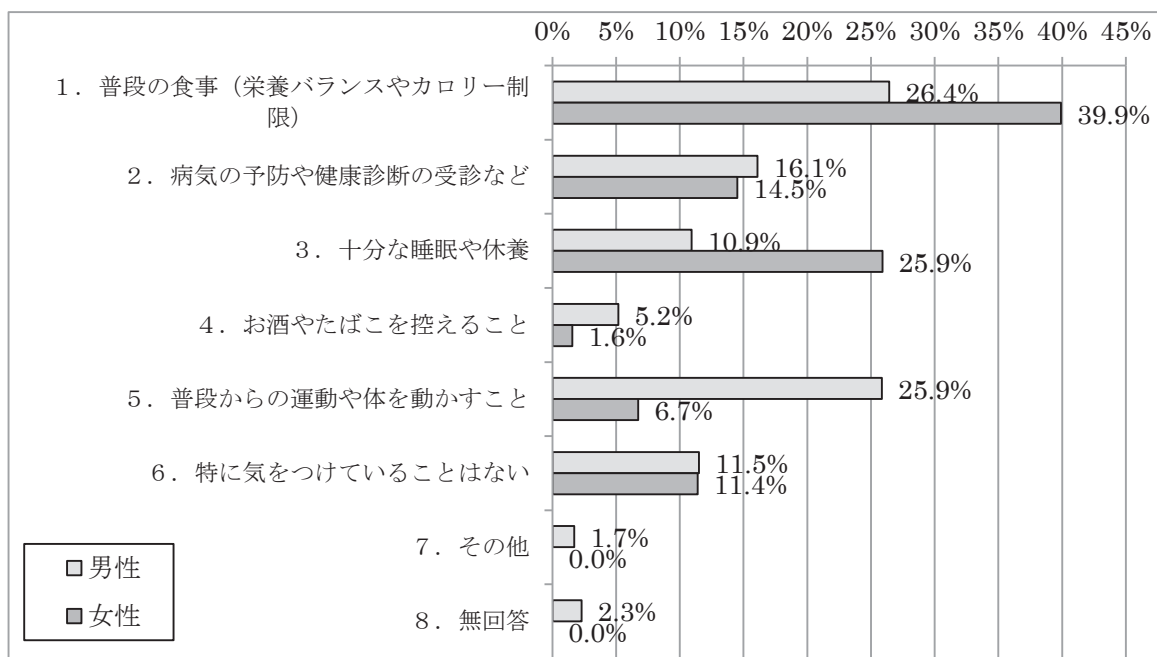
図 43【健康に関して】



【あなたが健康のために一番気をつけていることは何ですか。】

「普段の食事（栄養バランスやカロリー制限）」が 33.5%と最も多く、次いで「十分な睡眠や休養」が 18.8%、「普段からの運動や体を動かすこと」が 15.8%となっています。

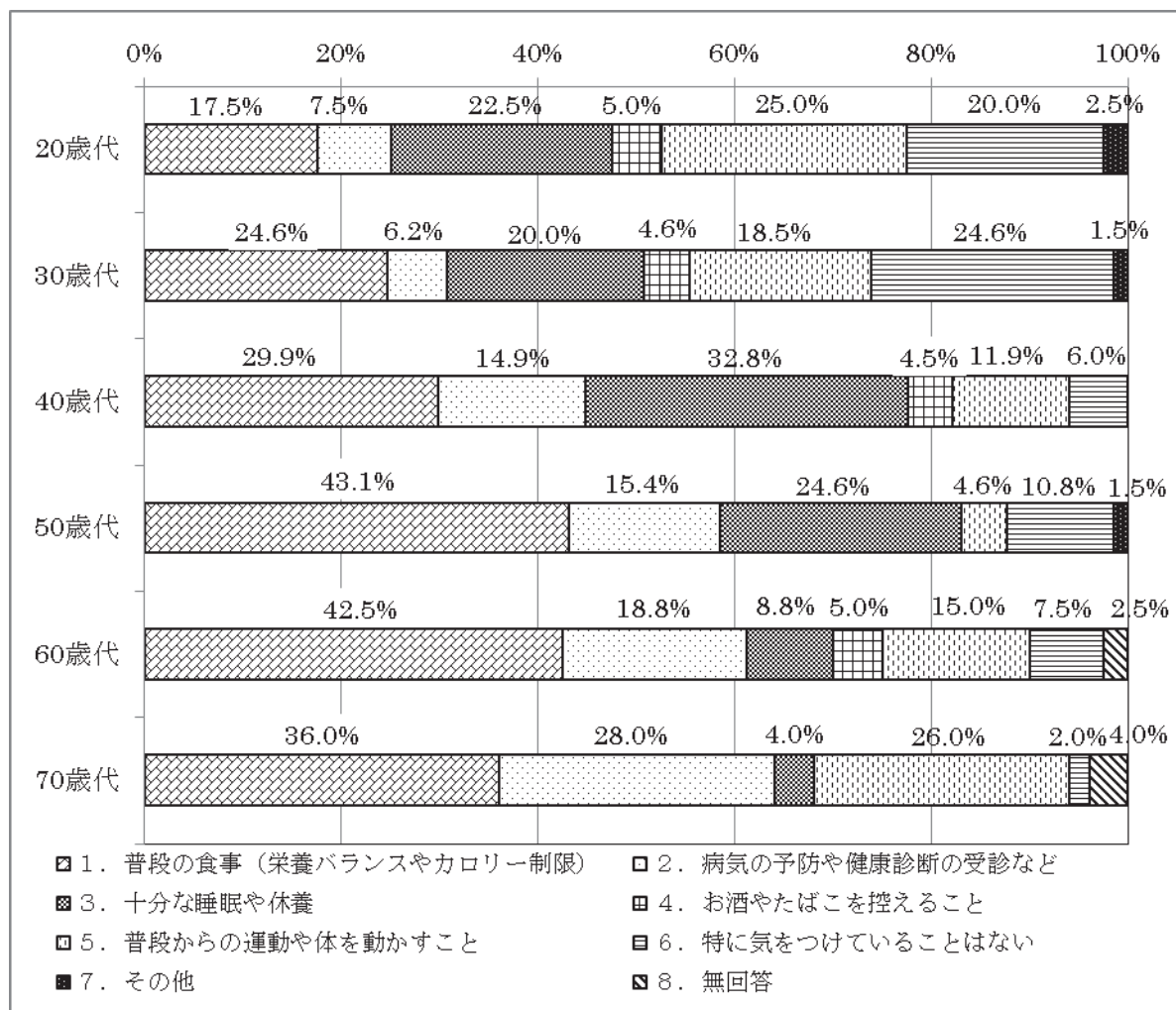
図 44【健康に関して(性別)】



【あなたが健康のために一番気をつけていることは何ですか。(性別)】

性別でみると、「男性」「女性」とともに「普段の食事(栄養バランスやカロリー制限)」が最も多く、「女性」が「男性」より 13.5% 高くなっています。

図 45【健康に関して(年代別)】

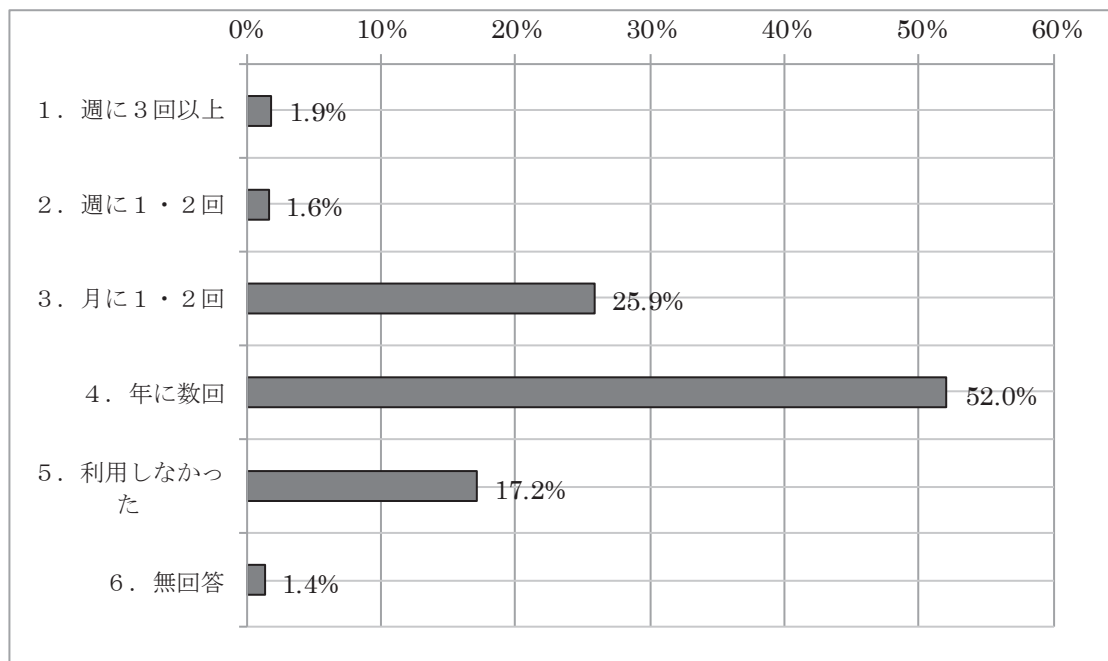


【あなたが健康のために一番気をつけていることは何ですか。(年代別)】

年代別でみると、「50 歳代」から「70 歳代」までは「普段の食事(栄養バランスやカロリー制限)」が最も多く、「20 歳代」は「普段からの運動や体を動かすこと」、「30 歳代」は「普段の食事(栄養バランスやカロリー制限)」と「特に気をつけていることはない」、「40 歳代」は「十分な睡眠や休養」が最も多くなっています。

◇問 23:あなたは、ここ1年の間に医療機関(歯科をのぞく)をどのくらいの頻度で利用しましたか。(1つ選択)

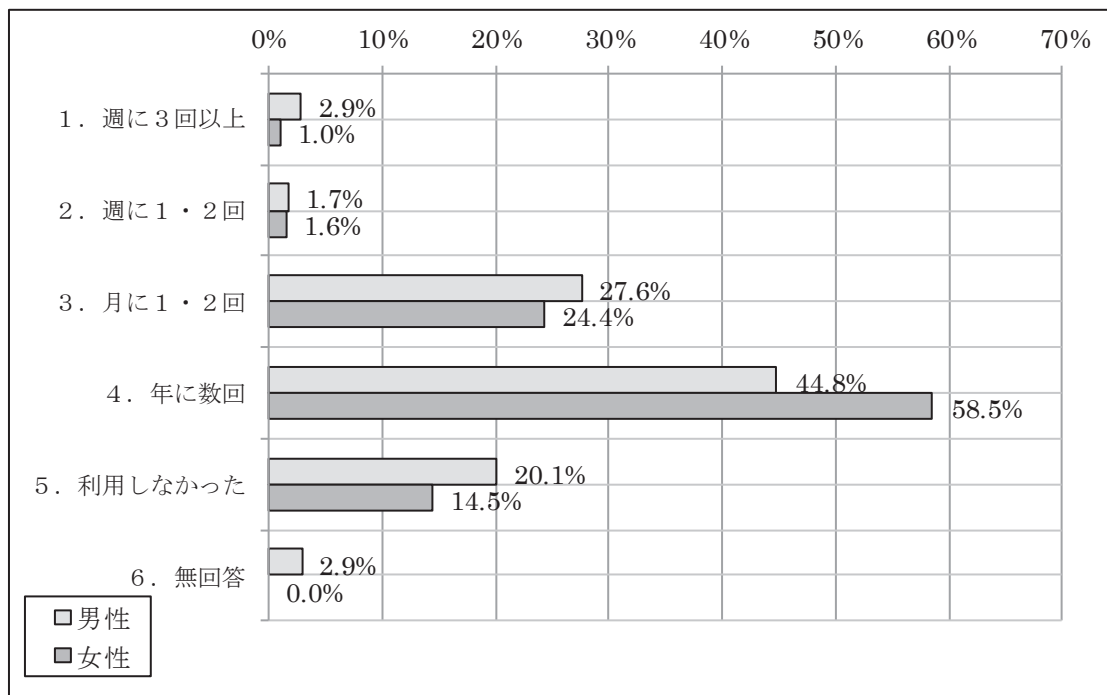
図 46【医療に関して】



【あなたは、ここ1年の間に医療機関(歯科をのぞく)をどのくらいの頻度で利用しましたか。】

「年に数回」が 52.0%で最も多く、次いで「月に1・2回」が 25.9%、「利用しなかった」が 17.2%となっています。

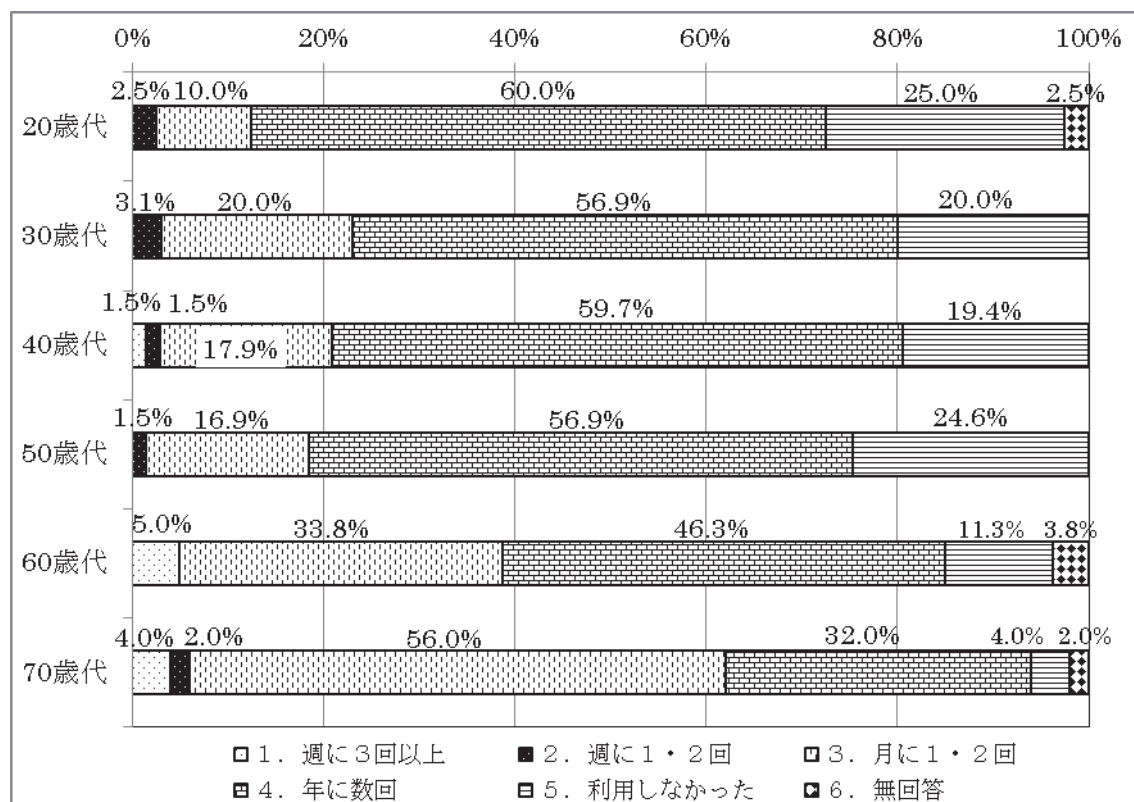
図 47【医療に関して(性別)】



【あなたは、ここ1年の間に医療機関(歯科をのぞく)をどのくらいの頻度で利用しましたか。(性別)】

性別でみると、「男性」「女性」とともに「年に数回」が最も多く、「男性」が 44.8%、「女性」が 58.5%であり、「女性」が 13.7%高くなっています。

図 48【医療に関して(年代別)】

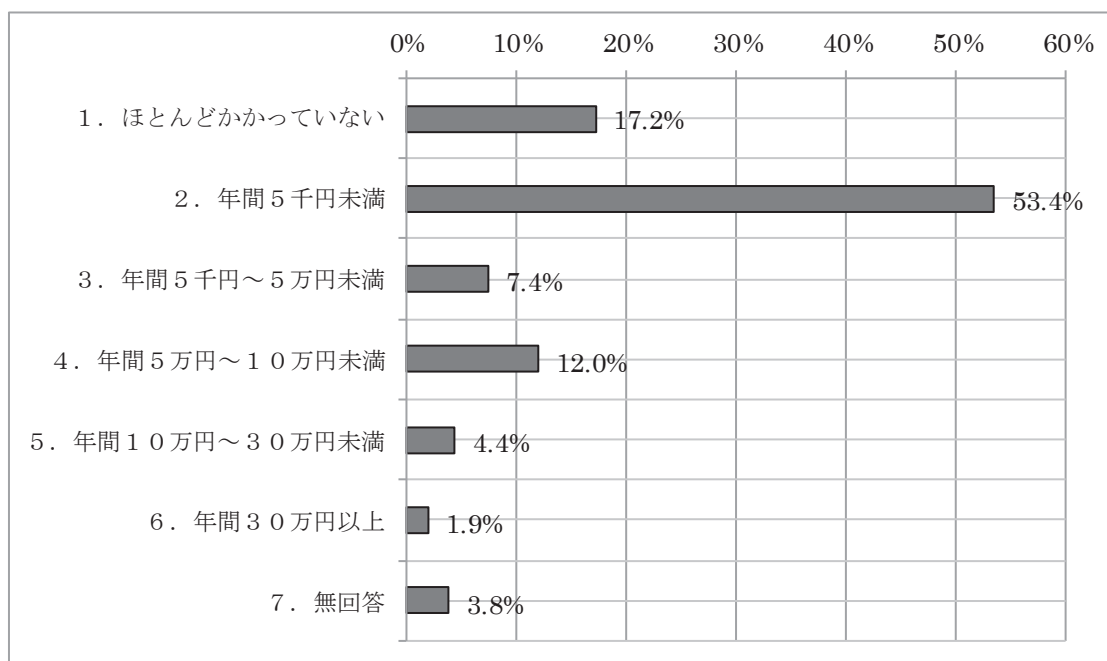


【あなたは、ここ1年の間に医療機関(歯科をのぞく)をどのくらいの頻度で利用しましたか。(年代別)】

年代別でみると、「20 歳代」から「60 歳代」までは、「年に数回」が最も多く、「70 歳代」では「月に 1・2 回」が最も多くなっています。

◇問 24:あなたは、1年間でおおよそどのくらい医療費がかかりましたか。(1つ選択)

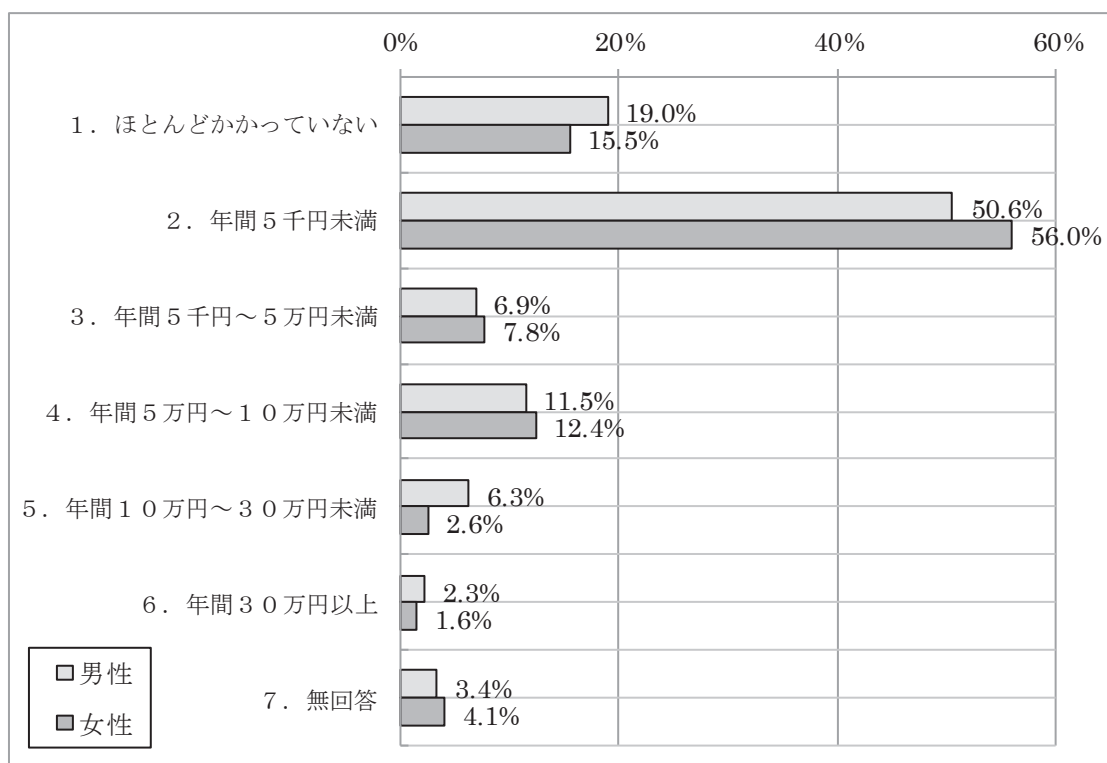
図 49【医療費に関して】



【あなたは、1年間でおおよそどのくらい医療費がかかりましたか。】

「年間 5 千円未満」が 53.4%と最も多く、次いで「ほとんどかかっていない」が 17.2%、「年間 5 万円～10 万円未満」が 12.0%となっています。

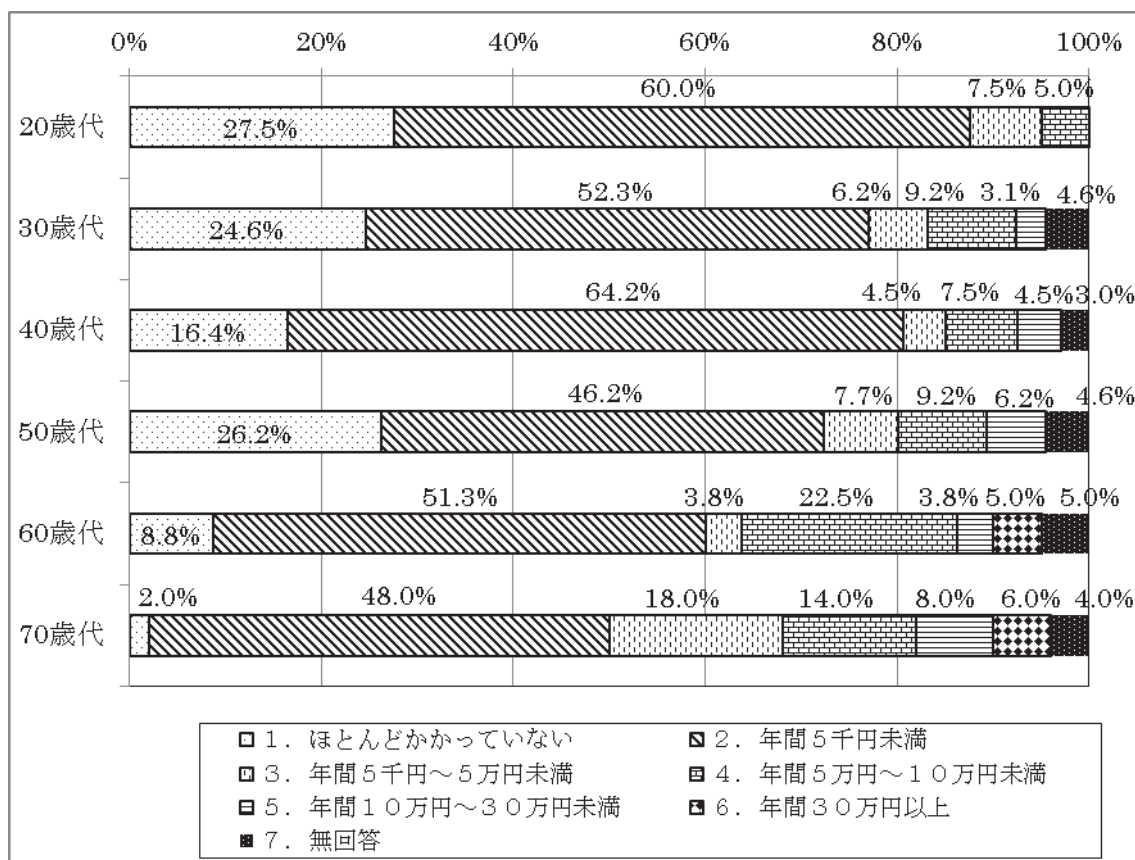
図 50【医療費に関して(性別)】



【あなたは、1年間でおよそどのくらい医療費がかかりましたか。(性別)】

性別でみると、「男性」「女性」とともに「年間 5 千円未満」が最も多く、「男性」が 50.6% 「女性」が 56.0%であり、「女性」が 5.4%高くなっています。

図 51【医療費に関して(年代別)】

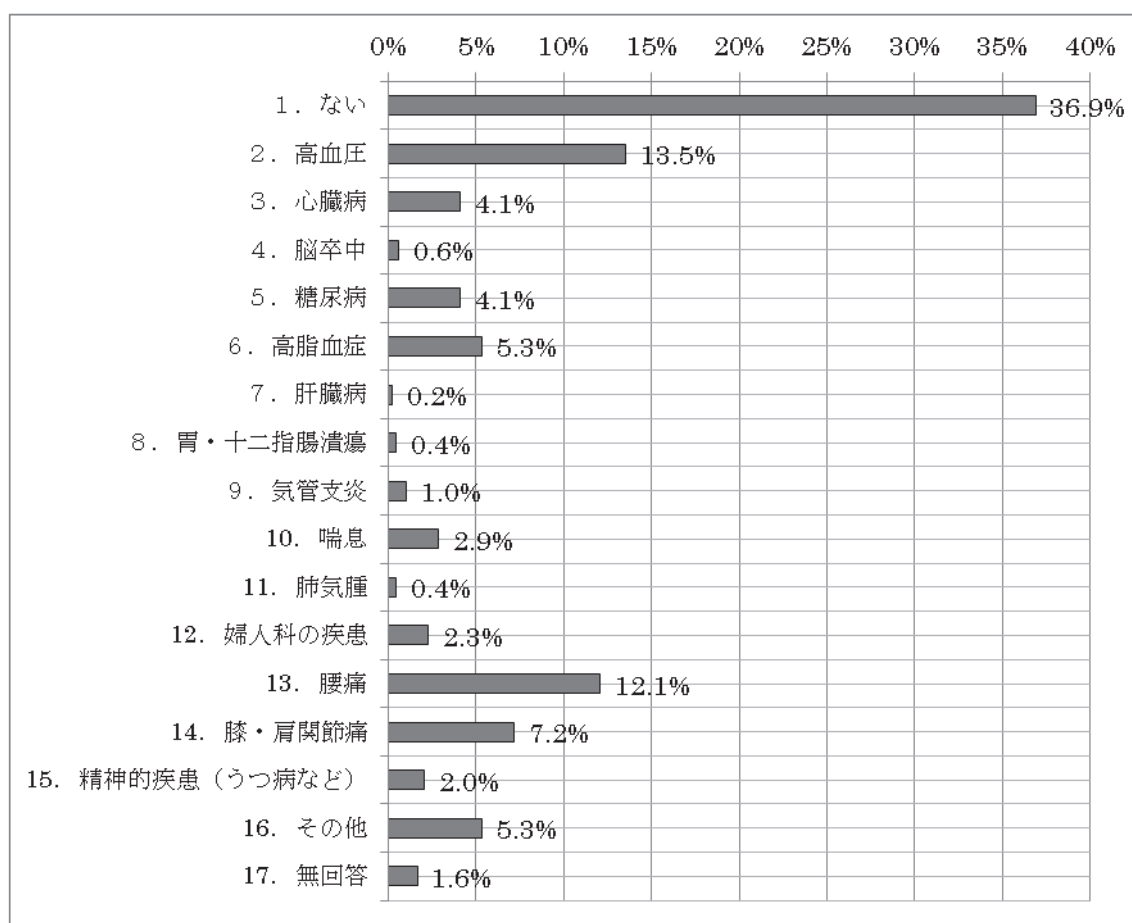


【あなたは、1年間でおおよそどのくらい医療費がかかりましたか。(年代別)】

年代別でみると、全ての年代において「年間5千円未満」が最も多くなっています。

◇問 25:あなたは、現在、持病はありますか。(複数回答可)

図 52【持病に関して】



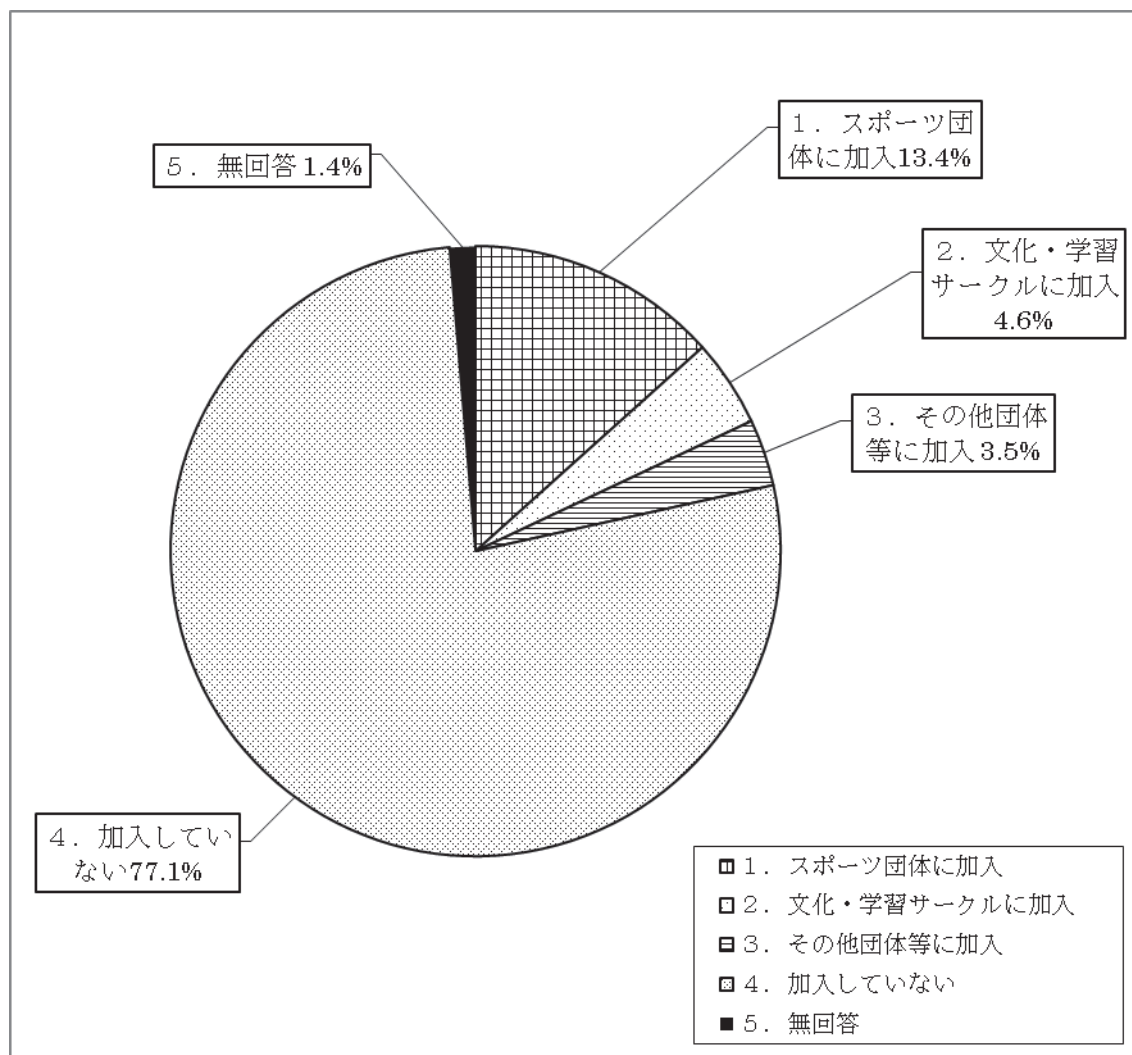
【あなたは、現在、持病はありますか。】

「ない」が 36.9%で最も多く、次いで「高血圧」が 13.5%、「腰痛」が 12.1%となっています。

VI. 地域での活動に関することについてお聞きします。

◇問 26:あなたは、地域の団体・サークルに加入していますか。(1つ選択)

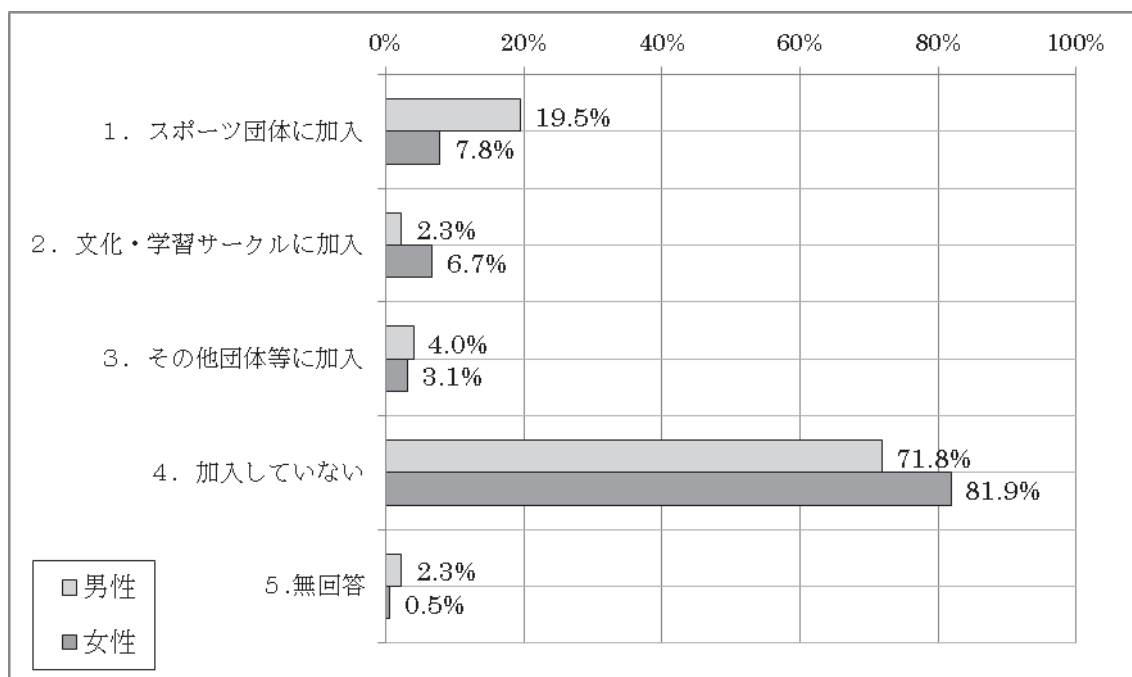
図 53【地域の団体・サークルに関して】



【あなたは、地域の団体・サークルに加入していますか。】

「加入していない」が 77.1%と最も多く、次いで「スポーツ団体に加入」が 13.4%、「文化・学習サークルに加入」が 4.6%となっています。

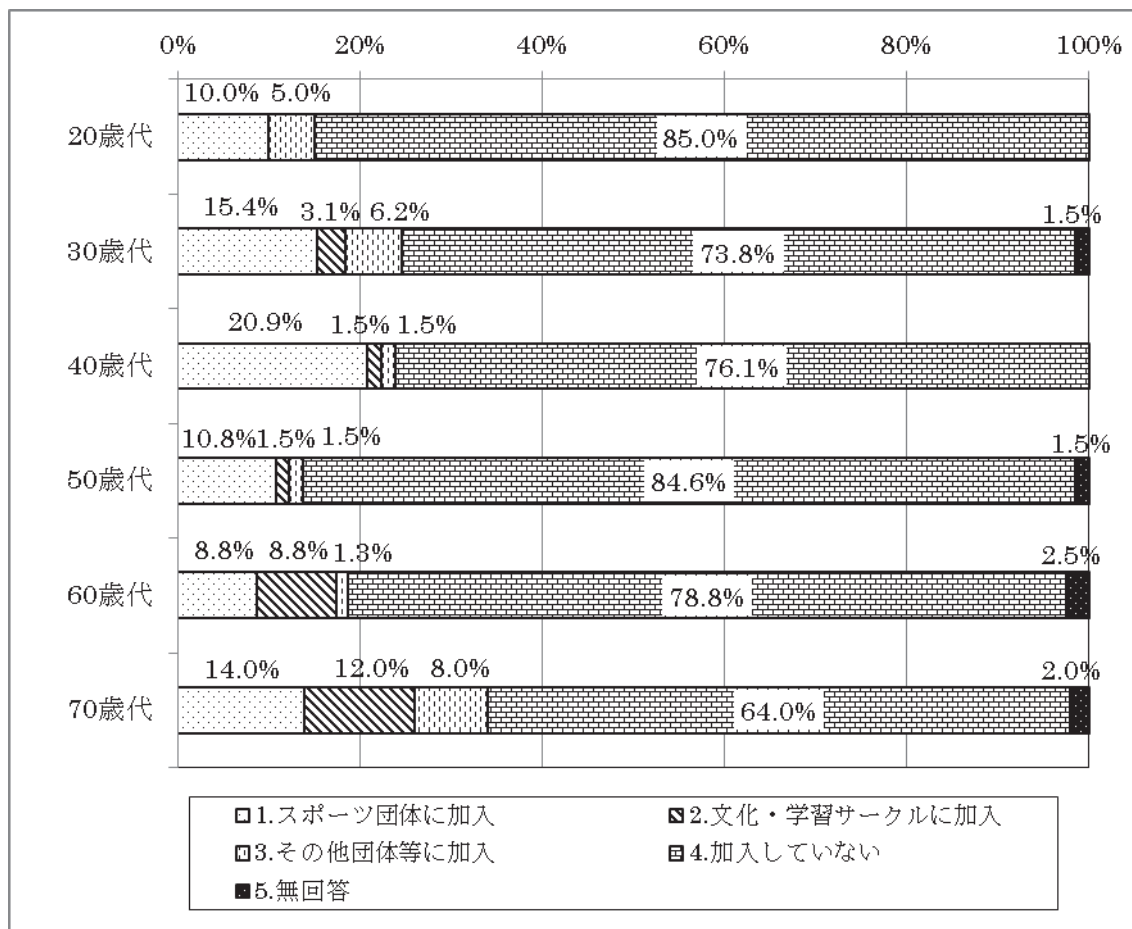
図 54【地域の団体・サークルに関して(性別)】



【あなたは、地域の団体・サークルに加入していますか。(性別)】

性別でみると、「男性」「女性」とともに「加入していない」が最も多く、「男性」が 71.8%、「女性」が 81.9%であり、「女性」が 10.1%高くなっています。

図 55【地域の団体・サークルに関して(年代別)】

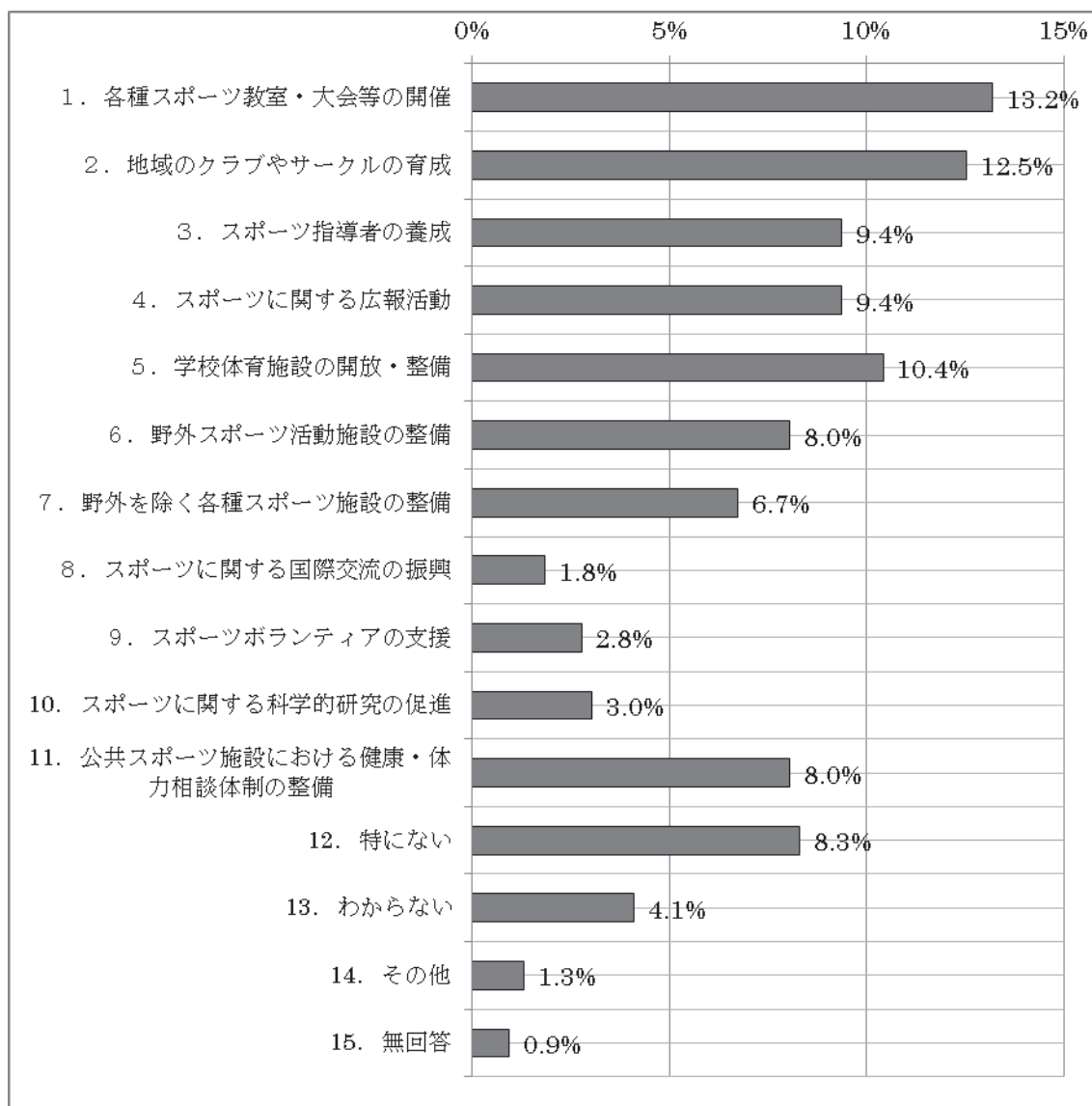


【あなたは、地域の団体・サークルに加入していますか。(年代別)】

年代別でみると、「加入していない」で「20 歳代」が最も多く、「スポーツ団体に加入」では「40 歳代」が最も多くなっています。

◇問 27:あなたは、スポーツをもっと振興させるために、国や県または市に対し、今後どのようなことに力を入れてもらいたいと思いますか。下の中からいくつでもあげてください。
(複数回答可)

図 56【国・県・市への要望に関して】

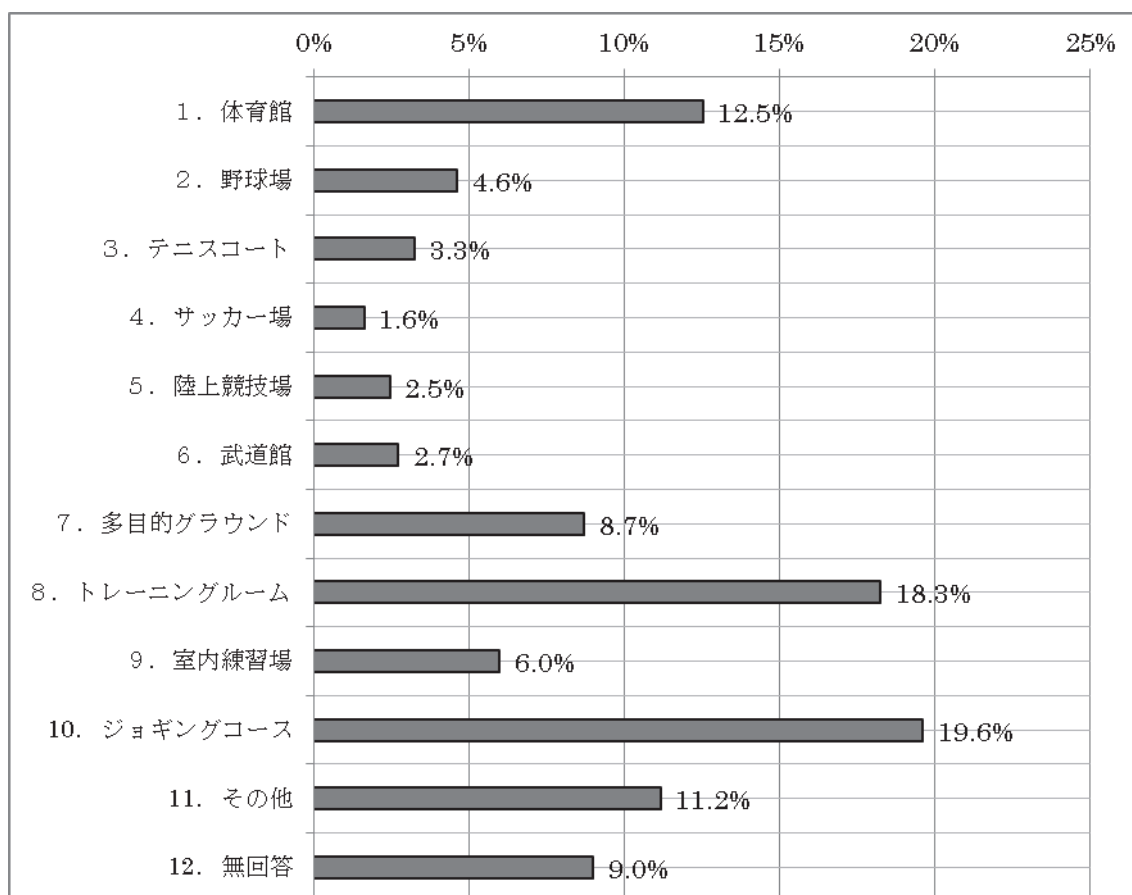


【あなたは、スポーツをもっと振興させるために、国や県または市に対し、今後どのようなことに力を入れてもらいたいと思いますか。】

「各種スポーツ教室・大会等の開催」が 13.2%で最も多く、次いで「地域のクラブやサークルの育成」が 12.5%、「学校体育施設の開放・整備」が 10.4%となっています。

◇問 28: 今後、市で特に改修・整備してほしいスポーツ施設を選んでください。(1つ選択)

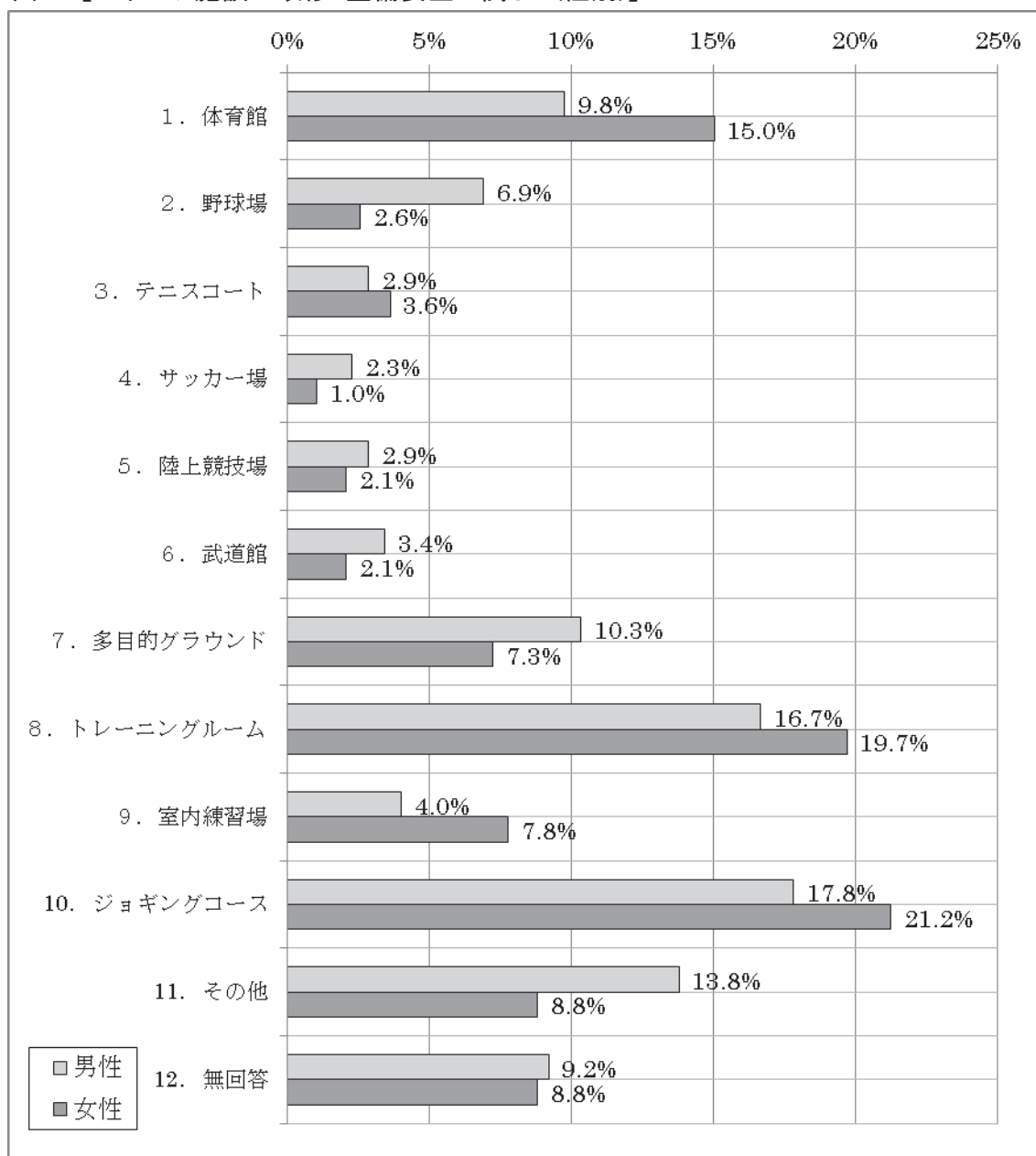
図 57【スポーツ施設の改修・整備要望に関して】



【今後、市で特に改修・整備してほしいスポーツ施設を選んでください。】

「ジョギングコース」が 19.6%で最も多く、次いで「トレーニングルーム」が 18.3%、「体育館」が 12.5%となっています。

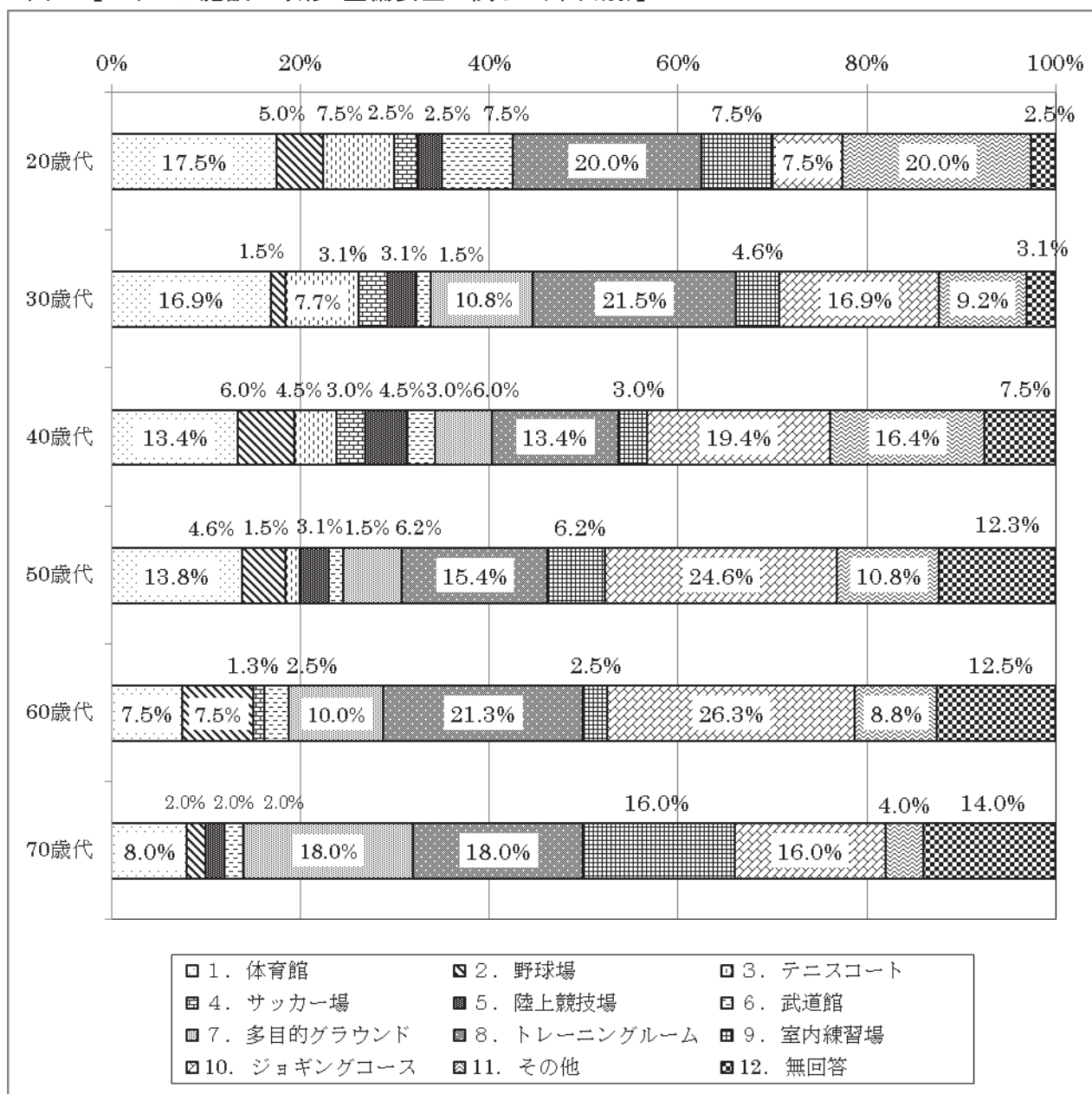
図 58【スポーツ施設の改修・整備要望に関して(性別)】



【今後、市で特に改修・整備してほしいスポーツ施設を選んでください。(性別)】

性別では、「男性」「女性」ともに「ジョギングコース」が最も多く、「男性」が 17.8%、「女性」21.2%であり「女性」が 3.4%高くなっています。

図 59【スポーツ施設の改修・整備要望に関して(年代別)】

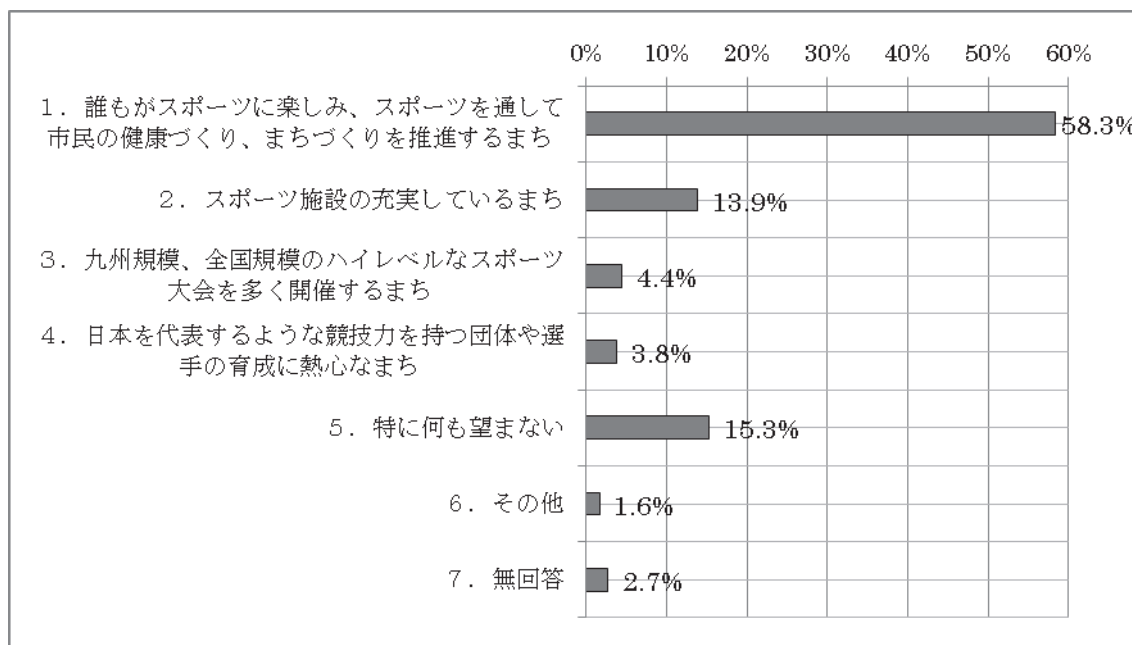


【今後、市で特に改修・整備してほしいスポーツ施設を選んでください。(年代別)】

年代別では、「20 歳代」は「トレーニングルーム」「その他」、「30 歳代」は「トレーニングルーム」、「40 歳代」「50 歳代」「60 歳代」は「ジョギングコース」、「70 歳代」は「多目的グラウンド」「トレーニングルーム」が最も多くなっています。

◇問 29:あなたは、スポーツをもっと振興させるために、国や県または市に対し、今後どのようなことに力を入れてもらいたいと思いますか。下の中からいくつでもあげてください。
(複数回答可)

図 60【スポーツでのまちづくりに関して】

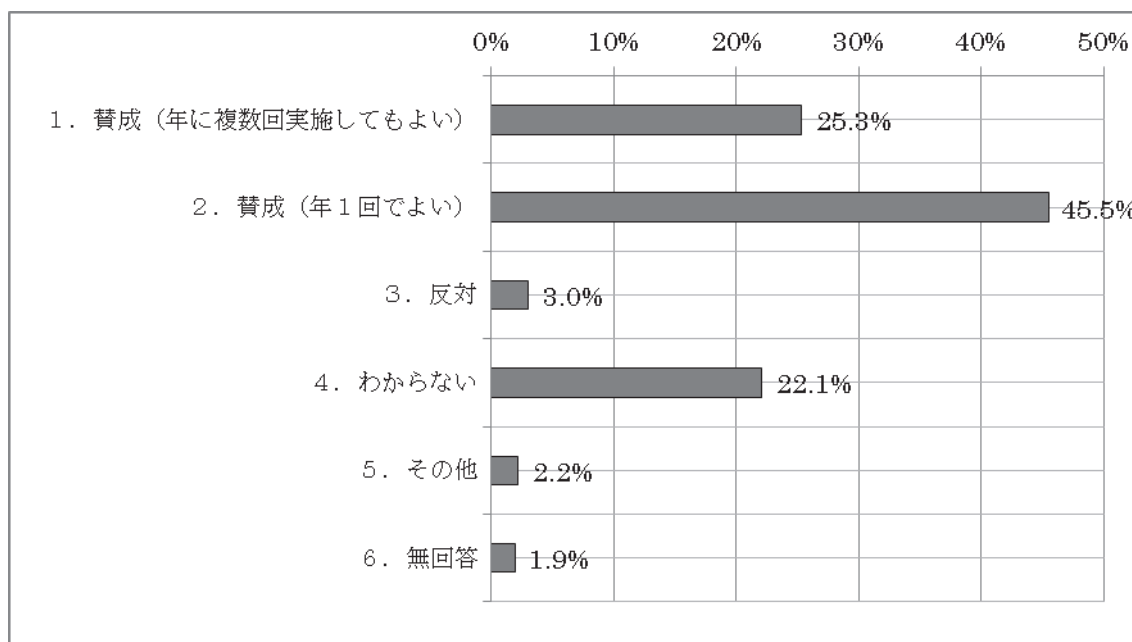


【あなたが望むスポーツに関するまちづくりについていちばん近い考えを選んでください。】

「誰もがスポーツに楽しみ、スポーツを通して市民の健康づくり、まちづくりを推進するまち」が 58.3%で最も多く、次いで「特に何も望まない」が 15.3%、「スポーツ施設の充実しているまち」が 13.9%となっています。

◇問 30: 毎年5月に市内全体でチャレンジデーという形で運動推進することをどう思いますか。(1つ選択)

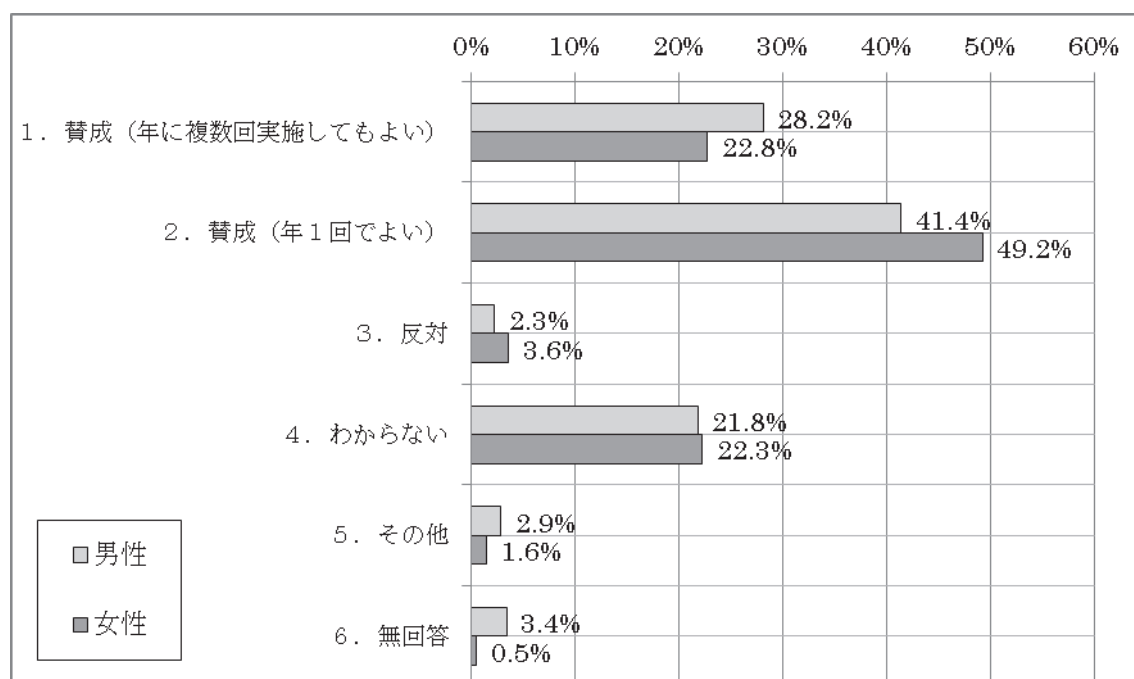
図 61【チャレンジデーに関して】



【毎年5月に市内全体でチャレンジデーという形で運動推進することをどう思いますか。】

「賛成(年 1 回でよい)」が 45.5%で最も多く、次いで「賛成(年に複数回実施してもよい)」が 25.3%、「わからない」が 22.1%となっています。

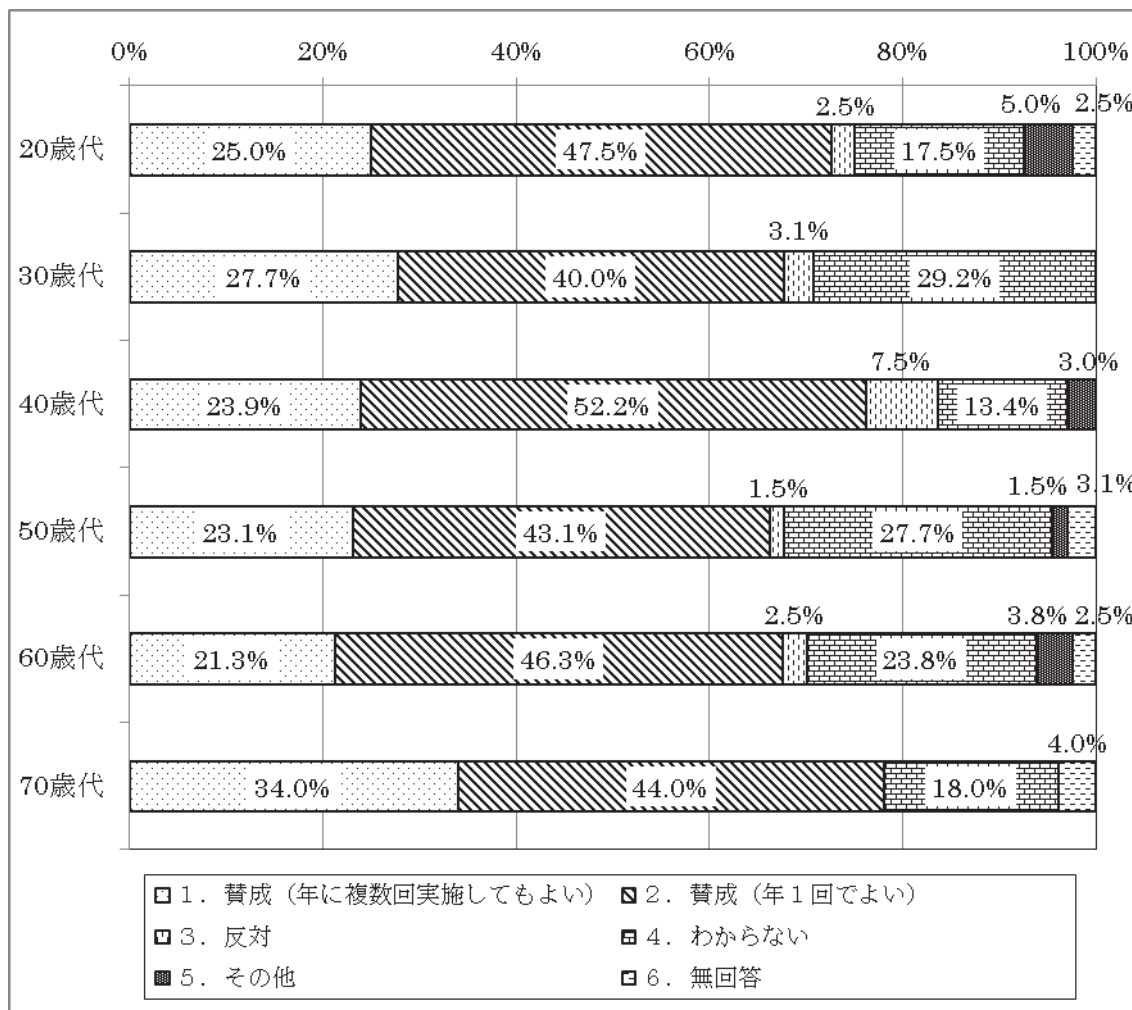
図 62【チャレンジデーに関して(性別)】



【毎年5月に市内全体でチャレンジデーという形で運動推進することをどう思いますか。
(性別)】

性別でみると、「男性」「女性」とともに「賛成(年 1 回でよい)」が最も多く、「男性」41.4%、「女性」49.2%であり、「女性」が 7.8%高くなっています。

図 63【チャレンジデーに関して(年代別)】

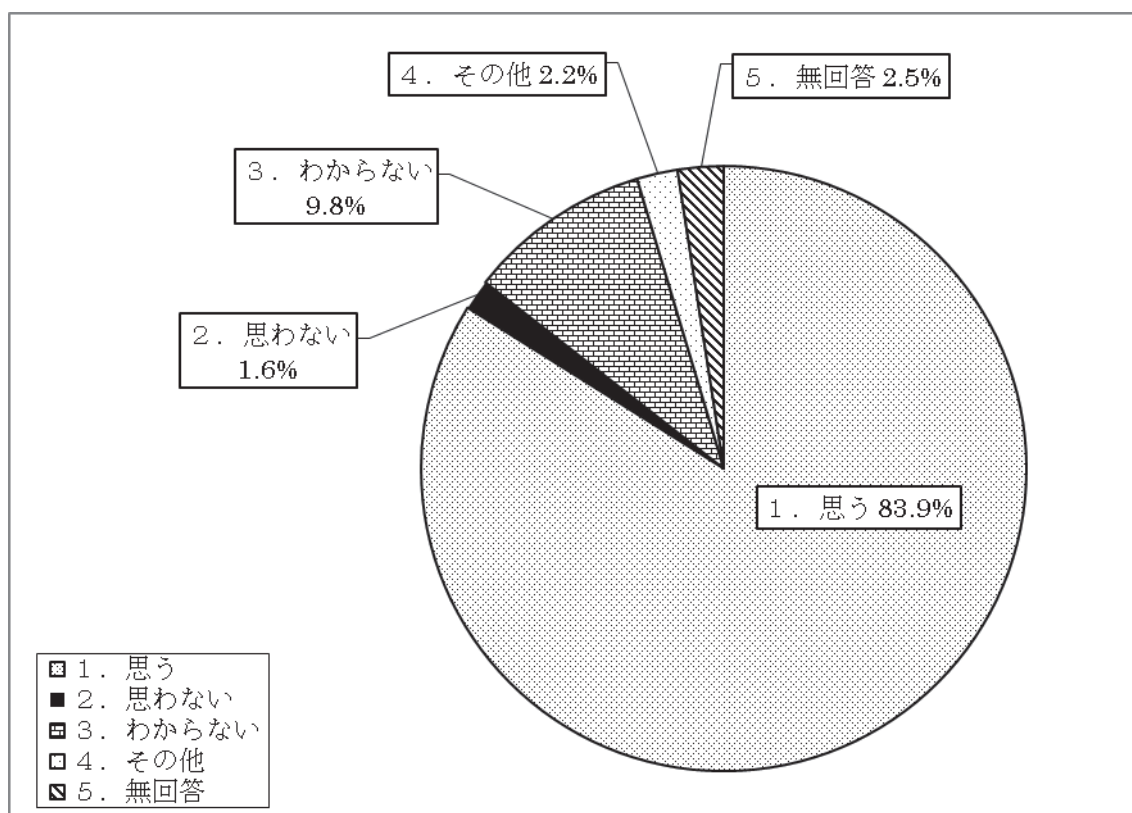


【毎年5月に市内全体でチャレンジデーという形で運動推進することをどう思いますか。
(年代別)】

年代別でみると、すべての年代で「賛成(年1回でよい)」が最も多く、次いで「20歳代」「40歳代」「70歳代」では「賛成(年に複数回実施してもよい)」が、「30歳代」「50歳代」「60歳代」では「わからない」が多くなっています。

◇問 31:子ども(孫)にスポーツをやってほしい(続けてほしい)と思いますか。(1つ選択)

図 64【子ども(孫)のスポーツに関して】

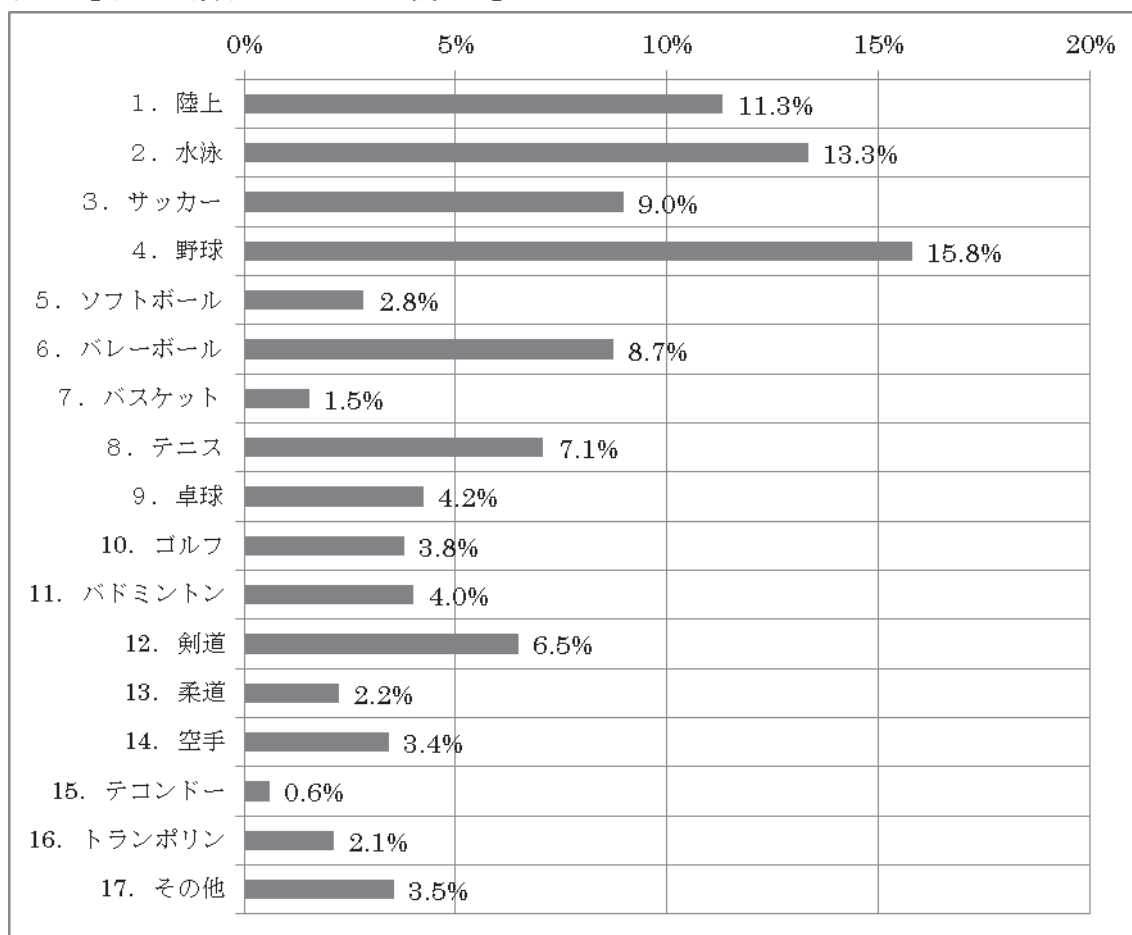


【子ども(孫)にスポーツをやってほしい(続けてほしい)と思いますか。】

「思う」が 83.9%で最も多く、次いで「わからない」が 9.8%となっています。

◇問 32:問31で「思う」と答えた方のみお答えください。どんなスポーツをやってほしいですか。(複数回答可)

図 65【子ども(孫)のスポーツに関して】

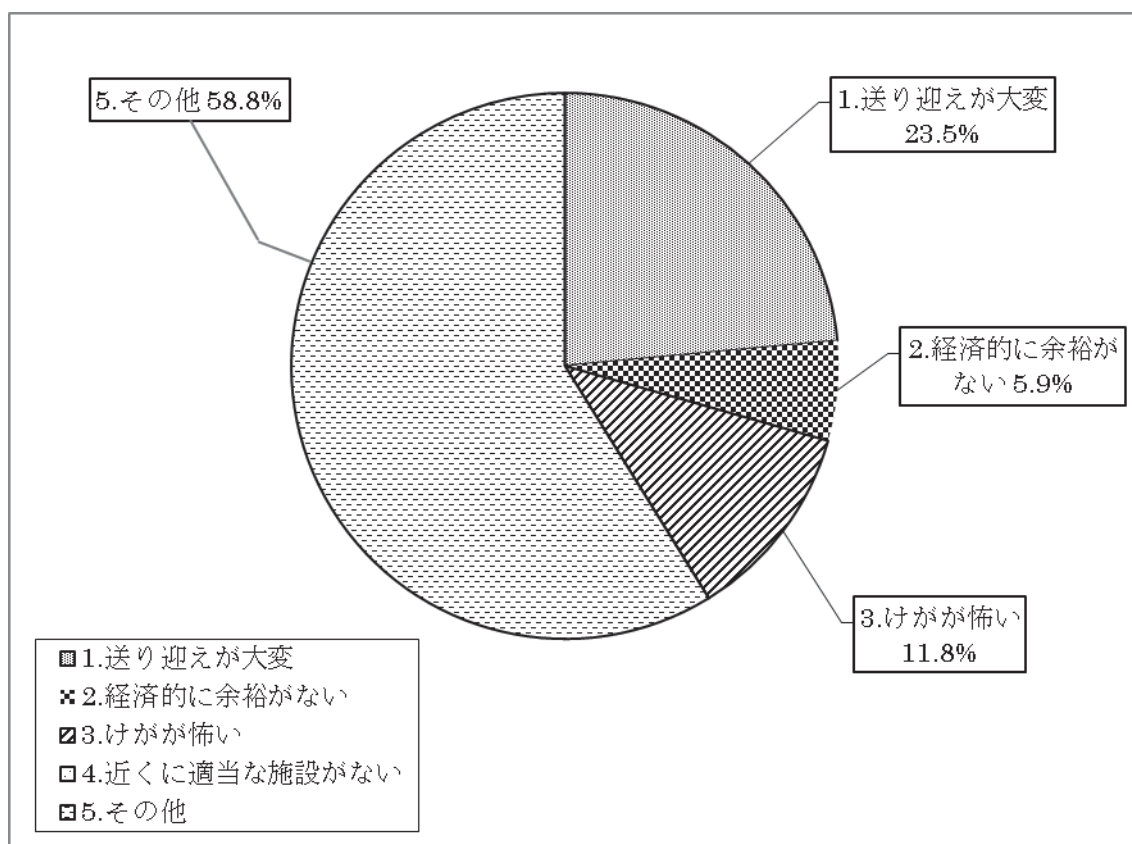


【問31で「思う」と答えた方のみお答えください。どんなスポーツをやってほしいですか。】

「野球」が 15.8%で最も多く、次いで、「水泳」が 13.3%、「陸上」が 11.3%となっています。

◇問33 問31で「思わない」と答えた方のみお答えください。理由は何ですか。(1つ選択)

図 66【子ども(孫)のスポーツに関して】



【問 31 で「思わない」と答えた方のみお答えください。理由は何ですか。】

「その他」の理由が最も多く 58.8%、次いで「送り迎えが大変」が 23.5%となっています。

豊後大野市スポーツ推進計画策定委員会委員名簿

	団体名	委員名	備 考
委員長	豊後大野市体育協会 副会長	宮成 昭義	市体育協会代表 (市体育協会競技団体代表)
副委員長	豊後大野市スポーツ 推進委員会会長	曲 敏光	市スポーツ推進委員会代表
委 員	三重町スポーツ振興 会会長	神志那 静清	市スポーツ振興会代表
委 員	豊後大野市スポーツ 少年団副本部長	宮成 正樹	市スポーツ少年団代表
委 員	豊後大野市立緒方中 学校校長	西 照幸	市小中学校代表者
委 員	菅尾医院院長	岡野 良文	学識経験者
委 員	総合型地域スポーツクラブ 朝地フレンドクラブ会長	羽田野 金久	教育委員会が必要と認める者 (総合型地域スポーツクラブ代表)

豊後大野市スポーツ推進計画策定委員会設置要綱

平成 29 年 4 月 21 日

豊後大野市教育委員会告示第 10 号

(設置)

第1条 市民の健康増進と生涯スポーツ社会の実現を目指すべく、長期的、総合的視野に立った豊後大野市スポーツ推進計画(以下「計画」という。)をスポーツ基本法(平成 23 年法律第 78 号)第 10 条第 1 項の規定に基づき策定するため、豊後大野市スポーツ推進計画策定委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 計画の策定に係る協議及び連絡調整に関すること。
- (2) その他計画の策定に必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、委員 10 人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから豊後大野市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が委嘱する。

- (1) 豊後大野市体育協会を代表する者
- (2) 豊後大野市スポーツ推進委員を代表する者
- (3) 豊後大野市スポーツ振興会を代表する者
- (4) 豊後大野市スポーツ少年団を代表する者
- (5) 豊後大野市小中学校を代表する者
- (6) 学識経験を有する者
- (7) その他教育委員会が必要と認める者

3 委員の任期は、委嘱の日から前条に規定する所掌事務が終了した時までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長 1 人を置き、委員の互選により定める。

2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は、委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議(以下「会議」という。)は、必要に応じ、委員長が招集する。

2 委員長は、会議の議長となる。

3 会議は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない。

(意見の聴取等)

第6条 委員会は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、その説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、教育委員会社会教育課において処理する。

(その他)

第8条 この告示に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

この訓令は、平成 29 年 4 月 21 日から施行する。

豊後大野市スポーツ推進計画

平成 30 年 3 月発行

編集・発行 豊後大野市教育委員会

〒879-7198

大分県豊後大野市三重町市場 1200 番地

T E L 0974-22-1001

F A X 0974-22-6828